

令和5年度

主要な施策の成果及び
予算の執行実績に関する報告書

青森市

令和5年度青森市一般会計及び各特別会計の決算を議会の認定に付するに当たり、地方自治法第233条第5項の規定により、主要な施策の成果及び予算の執行の実績に関する報告書を次のとおり提出する。

令和6年8月28日

青森市長 西 秀 記

本報告書をもって、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項に規定する教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書とし、同項の規定により、次のとおり提出する。

令和6年8月28日

青森市教育委員会

目 次

第 1.	令和 5 年度の財政運営と決算の概要	1
第 2.	予算の執行実績等	3
1.	各会計の予算執行実績	3
2.	一般会計	4
3.	特別会計	1 9
4.	財政指標	3 5
第 3.	主要な施策の成果の説明	4 1
1.	しごと創り	4 2
2.	ひと創り	5 8
3.	まち創り	7 2
4.	やさしい街	8 2
5.	つよい街	9 6
6.	かがやく街	1 0 6
7.	推進体制	1 1 3

第1. 令和5年度の財政運営と決算の概要

【令和5年度の予算編成】

令和5年度の予算編成は、財政面においては、歳入の根幹となる市税収入の大幅な伸びが期待できない状況にある中、高齢化の進展による医療・介護等の社会保障関連経費の増加や公共施設の老朽化に伴う改修・更新需要、長期化する物価高騰や政府主導による賃上げ基調等の歳出増要因により、依然として厳しい財政環境にあるという認識のもと、財源調整のための基金取崩しの抑制や投資的経費に充当する新規市債発行額の抑制に意を用いた予算編成を行いました。

また、政策面においては、限られた資源を最大限に活用しながら、「青森市総合計画前期基本計画」の6つの基本政策に沿って予算編成を行う一方で、市民生活に影響を及ぼさない範囲で、政策的経費の一部を計上しない「骨格予算」として編成しました。

【令和5年度一般会計予算】

令和5年度の一般会計当初予算は、前年度に比べて約9億円減（0.7%減）の約1,229億円を計上しました。

その後、エネルギー・食料品価格等の物価高騰対策に係る国の予備費活用事業に対応した各種生活者支援及び事業者支援や、市独自の物価高騰対策としての生活支援商品券事業、全ての小・中学校の職員室等へのエアコン設置、冬期間の降雪に対応するための除排雪対策事業、その他急施を要する事業などについて約177億円の補正を行いました。

結果、補正後の予算額は約1,406億円となり、これに前年度からの繰越額約59億円を加えた最終予算額は約1,465億円となりました。

【令和5年度一般会計決算及び財政指標】

これに対する決算額は、歳入総額が約1,435億3千万円、歳出総額が約1,372億1千万円、歳入歳出差引額は約63億2千万円となり、翌年度への繰越事業に充当する繰越財源約2億7千万円を差し引いた実質収支額、いわゆる剰余金は約60億5千万円となりました。

また、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき公表している本市の4つの健全化判断比率の状況は、実質赤字比率は赤字額なし（早期健全化基準値11.25%）、連結実質赤字比率は赤字額なし（早期健全化基準値16.25%）、実質公債費比率は11.3%（早期健全化基準値25.0%）、将来負担比率は79.7%（早期健全化基準値350.0%）となり、いずれも早期健全化基準値を下回りました。

第2. 予算の執行実績等

1. 各会計の予算執行実績

(単位：千円)

会 計 名	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引額	翌年度に繰越 すべき財源	実質収支額
一 般 会 計	143,531,086	137,208,464	6,322,622	276,050	6,046,572
特 別 会 計	94,488,508	93,972,688	515,820	60	515,760
競 輪 事 業	31,242,789	31,188,878	53,911		53,911
国民健康保険事業	26,325,292	26,241,868	83,424		83,424
宅 地 造 成 事 業	94,325	94,325	0		0
卸 売 市 場 事 業	793,274	780,805	12,469	60	12,409
介 護 保 険 事 業	31,533,753	31,394,470	139,283		139,283
母子父子寡婦福祉資金貸付金	201,349	84,159	117,190		117,190
後 期 高 齢 者 医 療	4,051,842	3,959,021	92,821		92,821
駐 車 場 事 業	245,884	229,162	16,722		16,722
計	238,019,594	231,181,152	6,838,442	276,110	6,562,332

2. 一般会計

(1) 令和5年度予算の推移

①歳入

(単位：千円)

款	令和5年度 当初	4月補正	6月補正	9月補正	12月補正 その1	12月補正 その2	12月補正 その3	12月補正 その4	3月補正 その1	3月補正 その2	合計
1 市 税	34,241,687	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34,241,687
2 地 方 譲 与 税	918,396	0	0	0	0	0	0	0	0	0	918,396
3 利 子 割 交 付 金	14,292	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,292
4 配 当 割 交 付 金	108,771	0	0	0	0	0	0	0	0	0	108,771
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	56,991	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56,991
6 法 人 事 業 税 交 付 金	512,708	0	0	0	0	0	0	0	0	0	512,708
7 地 方 消 費 税 交 付 金	7,312,574	0	0	0	0	0	0	0	0	△317,622	6,994,952
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 金 交 付	17,969	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,969
9 環 境 性 能 割 交 付 金	68,347	0	0	0	0	0	0	0	0	0	68,347
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	3,123	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,123
11 地 方 特 例 交 付 金	279,267	0	0	0	0	4,398	0	0	0	0	283,665
12 地 方 交 付 税	27,170,533	0	0	0	0	0	0	0	0	1,500,462	28,670,995
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	37,648	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37,648
14 分 担 金 及 び 負 担 金	570,803	0	0	0	0	0	0	0	0	3,040	573,843
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,614,830	0	0	0	0	0	0	0	0	△67,801	1,547,029
16 国 庫 支 出 金	28,618,258	2,681,403	5,937	129,553	0	206,289	0	3,932,910	892,376	1,308,336	37,775,062
17 県 支 出 金	9,725,627	0	380,642	85,074	681,313	614,015	0	0	0	△257,288	11,229,383
18 財 産 収 入	302,913	0	0	2,425	0	0	0	0	0	△128,839	176,499
19 寄 附 金	756,944	0	0	0	0	45,145	0	0	0	237,734	1,039,823
20 繰 入 金	2,409,475	0	123,607	1,751,025	0	617,671	3,066	153,944	0	△1,151,056	3,907,732
21 繰 越 金	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2,560,049	2,560,050
22 諸 収 入	1,478,303	0	2,327	229,987	0	21,142	0	0	0	167,711	1,899,470
23 市 債	6,687,540	0	82,800	171,800	0	122,800	0	0	0	875,231	7,940,171
歳 入 合 計	122,907,000	2,681,403	595,313	2,369,864	681,313	1,631,460	3,066	4,086,854	892,376	4,729,957	140,578,606

②歳出

(単位：千円)

款	令和5年度 当初	4月補正	6月補正	9月補正	12月補正 その1	12月補正 その2	12月補正 その3	12月補正 その4	3月補正 その1	3月補正 その2	合計
1 議会費	596,304	0	0	0	0	△204	0	0	0	△1,608	594,492
2 総務費	8,855,396	12,240	68,110	994,488	0	561,817	3,066	12,313	0	512,847	11,020,277
3 民生費	57,134,770	2,046,940	395,266	852,792	681,313	568,196	0	3,457,545	892,376	633,318	66,662,516
4 衛生費	8,600,834	117,984	967	137,059	0	△105,068	0	64,506	0	954,747	9,771,029
5 労働費	29,326	0	0	0	0	2,355	0	0	0	0	31,681
6 農林水産業費	1,596,753	85,700	29,477	3,721	0	28,069	0	143,624	0	△93,508	1,793,836
7 商工費	2,331,518	381,382	6,875	19,708	0	41,001	0	372,416	0	36,759	3,189,659
8 土木費	12,034,060	37,157	9,481	14,036	0	63,206	0	36,450	0	1,278,770	13,473,160
9 消防費	4,124,572	0	3,717	△97,147	0	10,353	0	0	0	0	4,041,495
10 教育費	13,506,075	0	81,420	445,207	0	377,005	0	0	0	1,414,851	15,824,558
11 災害復旧費	1	0	0	0	0	51,917	0	0	0	0	51,918
12 公債費	13,315,112	0	0	0	0	0	0	0	0	△46,673	13,268,439
13 諸支出金	682,279	0	0	0	0	32,813	0	0	0	40,454	755,546
14 予備費	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000
歳出合計	122,907,000	2,681,403	595,313	2,369,864	681,313	1,631,460	3,066	4,086,854	892,376	4,729,957	140,578,606

(2) 歳入歳出予算比較

①歳入

(単位：千円・%)

款	予算現額	構成比	収入済額	構成比	予算に対する増減額	執行率
1 市 税	34,241,687	23.4	34,457,870	24.0	216,183	100.6
2 地 方 譲 与 税	918,396	0.6	942,613	0.7	24,217	102.6
3 利 子 割 交 付 金	14,292	0.0	12,077	0.0	△ 2,215	84.5
4 配 当 割 交 付 金	108,771	0.1	89,208	0.1	△ 19,563	82.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	56,991	0.0	95,127	0.1	38,136	166.9
6 法 人 事 業 税 交 付 金	512,708	0.3	478,814	0.3	△ 33,894	93.4
7 地 方 消 費 税 交 付 金	6,994,952	4.8	7,021,260	4.9	26,308	100.4
8 ゴルフ場利用税交付金	17,969	0.0	22,949	0.0	4,980	127.7
9 環 境 性 能 割 交 付 金	68,347	0.0	81,133	0.1	12,786	118.7
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	3,123	0.0	3,176	0.0	53	101.7
11 地 方 特 例 交 付 金	283,665	0.2	291,324	0.2	7,659	102.7
12 地 方 交 付 税	28,670,995	19.6	30,178,884	21.0	1,507,889	105.3
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	37,648	0.0	32,789	0.0	△ 4,859	87.1
14 分 担 金 及 び 負 担 金	573,843	0.4	560,540	0.4	△ 13,303	97.7
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,547,029	1.1	1,523,546	1.1	△ 23,483	98.5
16 国 庫 支 出 金	40,398,230	27.6	37,687,453	26.2	△ 2,710,777	93.3
17 県 支 出 金	11,437,306	7.8	10,913,231	7.6	△ 524,075	95.4
18 財 産 収 入	176,499	0.1	187,980	0.1	11,481	106.5
19 寄 附 金	1,039,823	0.7	1,077,560	0.7	37,737	103.6
20 繰 入 金	4,041,858	2.8	3,986,085	2.8	△ 55,773	98.6
21 繰 越 金	2,787,245	1.9	2,787,245	1.9	0	100.0
22 諸 収 入	1,902,096	1.3	1,976,651	1.4	74,555	103.9
23 市 債	10,715,771	7.3	9,123,571	6.4	△ 1,592,200	85.1
合 計	146,549,244	100.0	143,531,086	100.0	△ 3,018,158	97.9

②歳出

(単位：千円・%)

款	予算現額	構成比	支出済額	構成比	差引比較	執行率
1 議 会 費	594,492	0.4	572,645	0.4	21,847	96.3
2 総 務 費	11,026,734	7.5	10,570,446	7.7	456,288	95.9
3 民 生 費	66,942,678	45.7	63,813,958	46.5	3,128,720	95.3
4 衛 生 費	9,771,029	6.7	9,293,447	6.8	477,582	95.1
5 労 働 費	31,820	0.0	29,767	0.0	2,053	93.5
6 農 林 水 産 業 費	1,820,130	1.2	1,684,855	1.2	135,275	92.6
7 商 工 費	3,233,710	2.2	3,063,239	2.2	170,471	94.7
8 土 木 費	14,642,105	10.0	12,365,309	9.0	2,276,796	84.5
9 消 防 費	4,041,495	2.8	4,041,495	3.0	0	100.0
10 教 育 費	20,245,653	13.8	17,840,090	13.0	2,405,563	88.1
11 災 害 復 旧 費	146,018	0.1	73,250	0.1	72,768	50.2
12 公 債 費	13,268,439	9.1	13,257,488	9.7	10,951	99.9
13 諸 支 出 金	755,546	0.5	602,475	0.4	153,071	79.7
14 予 備 費	29,395	0.0	0	0.0	29,395	0.0
合 計	146,549,244	100.0	137,208,464	100.0	9,340,780	93.6

(3) 歳入歳出決算の科目別内訳

①歳入

(単位：千円・%)

科 目	予算現額 (A)	調定額 (B)	予算現額 に対する 調定額の 割合 (B/A)	収入済額 (C)	不納欠損 額 (D)	収入未済額 (B)-(C) -(D)+(E)	予算現額に 対する増減 (C)-(A)	未還付額 (E)	収納率 (C)/(B)
1 市 税	34,241,687	35,972,830	105.1	34,457,870	241,554	1,284,896	216,183	11,490	95.8
普 通 税	34,207,020	35,925,980	105.0	34,411,060	241,336	1,284,896	204,040	11,312	95.8
目 的 税	34,667	46,850	135.1	46,810	218	0	12,143	178	99.9
2 地 方 譲 与 税	918,396	942,613	102.6	942,613	0	0	24,217	0	100.0
3 利 子 割 交 付 金	14,292	12,077	84.5	12,077	0	0	△ 2,215	0	100.0
4 配 当 割 交 付 金	108,771	89,208	82.0	89,208	0	0	△ 19,563	0	100.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	56,991	95,127	166.9	95,127	0	0	38,136	0	100.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	512,708	478,814	93.4	478,814	0	0	△ 33,894	0	100.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	6,994,952	7,021,260	100.4	7,021,260	0	0	26,308	0	100.0
8 ゴルフ場利用税交付金	17,969	22,949	127.7	22,949	0	0	4,980	0	100.0
9 環 境 性 能 割 交 付 金	68,347	81,133	118.7	81,133	0	0	12,786	0	100.0
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	3,123	3,176	101.7	3,176	0	0	53	0	100.0
11 地 方 特 例 交 付 金	283,665	291,324	102.7	291,324	0	0	7,659	0	100.0
12 地 方 交 付 税	28,670,995	30,178,884	105.3	30,178,884	0	0	1,507,889	0	100.0
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	37,648	32,789	87.1	32,789	0	0	△ 4,859	0	100.0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	573,843	638,460	111.3	560,540	5,492	72,428	△ 13,303	0	87.8
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,547,029	1,574,087	101.7	1,523,546	359	50,200	△ 23,483	18	96.8
使 用 料	958,300	976,821	101.9	928,221	123	48,477	△ 30,079	0	95.0
手 数 料	588,729	597,266	101.5	595,325	236	1,723	6,596	18	99.7
16 国 庫 支 出 金	40,398,230	37,687,453	93.3	37,687,453	0	0	△ 2,710,777	0	100.0
国 庫 負 担 金	24,391,938	23,993,631	98.4	23,993,631	0	0	△ 398,307	0	100.0
国 庫 補 助 金	15,934,969	13,627,345	85.5	13,627,345	0	0	△ 2,307,624	0	100.0
委 託 金	71,323	66,477	93.2	66,477	0	0	△ 4,846	0	100.0

(単位：千円・%)

科 目	予算現額 (A)	調定額 (B)	予算現額 に対する 調定額の 割合 (B/A)	収入済額 (C)	不納欠損 額 (D)	収入未済額 (B)-(C) -(D)+(E)	予算現額に 対する増減 (C)-(A)	未還付額 (E)	収納率 (C)/(B)
17 県 支 出 金	11,437,306	10,913,231	95.4	10,913,231	0	0	△ 524,075	0	100.0
県 負 担 金	7,437,688	7,288,527	98.0	7,288,527	0	0	△ 149,161	0	100.0
県 補 助 金	3,422,874	3,065,288	89.6	3,065,288	0	0	△ 357,586	0	100.0
委 託 金	576,744	559,416	97.0	559,416	0	0	△ 17,328	0	100.0
18 財 産 収 入	176,499	218,154	123.6	187,980	17	30,157	11,481	0	86.2
財 産 運 用 収 入	144,300	164,357	113.9	134,183	17	30,157	△ 10,117	0	81.6
財 産 売 払 収 入	32,199	53,797	167.1	53,797	0	0	21,598	0	100.0
19 寄 附 金	1,039,823	1,077,560	103.6	1,077,560	0	0	37,737	0	100.0
20 繰 入 金	4,041,858	3,986,085	98.6	3,986,085	0	0	△ 55,773	0	100.0
特 別 会 計 繰 入 金	556,152	556,151	100.0	556,151	0	0	△ 1	0	100.0
財 産 区 繰 入 金	13,193	12,998	98.5	12,998	0	0	△ 195	0	100.0
基 金 繰 入 金	3,472,513	3,416,936	98.4	3,416,936	0	0	△ 55,577	0	100.0
21 繰 越 金	2,787,245	2,787,245	100.0	2,787,245	0	0	0	0	100.0
22 諸 収 入	1,902,096	2,531,402	133.1	1,976,651	21,190	533,619	74,555	58	78.1
延滞金加算金及び過料	48,262	38,549	79.9	38,607	0	0	△ 9,655	58	100.2
市 預 金 利 子	122	127	104.1	127	0	0	5	0	100.0
公営企業貸付金元利収入	46,469	46,468	100.0	46,468	0	0	△ 1	0	100.0
貸 付 金 元 利 収 入	495,514	503,413	101.6	495,545	2,420	5,448	31	0	98.4
雑 入	1,311,729	1,942,845	148.1	1,395,904	18,770	528,171	84,175	0	71.8
23 市 債	10,715,771	9,123,571	85.1	9,123,571	0	0	△ 1,592,200	0	100.0
歳入合計	146,549,244	145,759,432	99.5	143,531,086	268,612	1,971,300	△ 3,018,158	11,566	98.5

市税の税目別決算内訳

税目	区分			調定額		
	現年度分	滞納繰越分	計(A)	現年度分	滞納繰越分	計(B)
1 普通税	33,929,870	277,150	34,207,020	34,477,620	1,448,360	35,925,980
市民税	15,045,374	134,108	15,179,482	15,025,564	523,880	15,549,444
固定資産税	15,918,730	133,450	16,052,180	16,325,061	884,649	17,209,710
軽自動車税	865,164	9,592	874,756	874,072	39,831	913,903
市たばこ税	2,100,230	0	2,100,230	2,252,619	0	2,252,619
鉱産税	372	0	372	304	0	304
特別土地保有税	0	0	0	0	0	0
2 目的税	34,665	2	34,667	46,549	301	46,850
入湯税	34,664	1	34,665	46,549	0	46,549
事業所税	1	1	2	0	301	301
合計	33,964,535	277,152	34,241,687	34,524,169	1,448,661	35,972,830

(単位：千円・%)

収入額			予算 執行率 (C)/(A)	収入割合				対前年 度比較 (決算額) (C)/(D)
現年度分	滞納 繰越分	計(C)		現年 度分	滞納 繰越分	計 (C)/(B)	前年度 決算額 (D)	
34,166,408	244,652	34,411,060	100.6	99.1	16.9	95.8	34,261,278	100.4
14,892,328	113,110	15,005,438	98.9	99.1	21.6	96.5	15,023,664	99.9
16,156,481	124,004	16,280,485	101.4	99.0	14.0	94.6	16,127,946	100.9
864,676	7,538	872,214	99.7	98.9	18.9	95.4	855,112	102.0
2,252,619	0	2,252,619	107.3	100.0	0.0	100.0	2,254,231	99.9
304	0	304	81.7	100.0	0.0	100.0	325	93.5
0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0
46,727	83	46,810	135.0	100.4	27.6	99.9	36,958	126.7
46,727	0	46,727	134.8	100.4	0.0	100.4	36,958	126.4
0	83	83	大幅増	0.0	27.6	27.6	0	皆増
34,213,135	244,735	34,457,870	100.6	99.1	16.9	95.8	34,298,236	100.5

②歳出

科 目	予算現額	支出済額	執行率	市民1人当たり 支出額	1世帯当たり 支出額
	千円	千円	%	円	円
1 議会費	594,492	572,645	96.3	2,160	4,209
2 総務費	11,026,734	10,570,446	95.9	39,877	77,690
1 総務管理費	8,515,104	8,265,661	97.1	31,183	60,751
2 徴税费	1,146,905	1,107,470	96.6	4,178	8,140
3 戸籍住民 基本台帳費	961,029	841,075	87.5	3,173	6,182
4 選挙費	256,928	217,786	84.8	822	1,601
5 統計調査費	44,166	38,706	87.6	146	284
6 監査委員費	102,602	99,748	97.2	376	733
3 民生費	66,942,678	63,813,958	95.3	240,741	469,017
1 社会福祉費	34,320,420	32,297,588	94.1	121,844	237,379
2 児童福祉費	18,880,536	17,962,434	95.1	67,764	132,019
3 生活保護費	13,705,876	13,518,443	98.6	50,999	99,357
4 国民年金費	35,846	35,493	99.0	134	261
4 衛生費	9,771,029	9,293,447	95.1	35,060	68,305
1 保健衛生費	6,647,360	6,223,444	93.6	23,478	45,741
2 清掃費	2,879,107	2,832,703	98.4	10,687	20,820
3 斎場費	133,929	129,952	97.0	490	955
4 霊園費	110,633	107,348	97.0	405	789
5 労働費	31,820	29,767	93.5	112	219
6 農林水産業費	1,820,130	1,684,855	92.6	6,356	12,383
1 農業費	1,528,044	1,439,296	94.2	5,430	10,578
2 林業費	101,418	97,709	96.3	369	718
3 水産業費	190,668	147,850	77.5	558	1,087
7 商工費	3,233,710	3,063,239	94.7	11,556	22,514

摘 要
議員定数32名、職員数16名、定例会4回、臨時会1回、常任委員会15回、特別委員会20回
広報あおもり配布回数24回（通常号24回）、世帯配布部数毎回約121,729部、交通災害共済加入者数51,951人
納税貯蓄組合45組合、組合員数1,887人
住民基本台帳人口 265,073 人、世帯数 136,059 世帯
委員数4名、職員数7名、永久選挙人名簿登録者数232,245人（6.3.1現在）
統計調査総務費24,073千円、基幹統計調査費14,633千円
委員数4名（識見を有する者2名、議会選出2名）、職員数8名
民生児童委員592人、母子・父子自立支援員2名・相談件数1,724件、身体障害者手帳交付者数10,744人、養護老人ホーム措置人員140人、老人クラブ126クラブ、愛護手帳交付者数3,146人、精神障害者保健福祉手帳交付者数4,129人
認定こども園49か所（1号認定利用人員延11,099人、2号・3号認定利用人員延38,824人）、保育所50か所（利用人員延37,652人）、幼稚園（新制度）12か所（利用人員延4,910人）、小規模保育事業所8か所（利用人員延1,293人）、児童手当受給者数延43,100人
世帯数6,599世帯、人員7,918人、保護率1,000人当たり29.84人（いずれも月平均）
老齢基礎年金受給者数83,792人
予防接種人員延90,175人、健康診査及びがん検診等受診者数延53,768人、乳幼児健康診査受診者数5,781人、健康増進センター等の運動施設利用者数延35,841人
清掃収集人口268,195人（5.10.1現在）、塵芥収集量51,476.67 t（可燃物47,828.77 t 不燃物3,647.90 t）、し尿収集人口10,626人（6.4.1現在）、し尿処理量11,005.84 k l、浄化槽汚泥処理量43,873.73 k l
人体火葬数4,165件、動物火葬数1,222件、その他84件
労働諸費8,640千円、勤労青少年ホーム費1,923千円、勤労青少年体育施設費3,835千円、働く女性の家費15,369千円
農業委員会費（農業委員定数38名、職員数14名）132,458千円、農業総務費285,174千円、農業振興費316,122千円、畜産業費42,649千円、土地改良費553,820千円、農業振興センター費109,073千円
林業総務費34,952千円、林業振興費38,780千円、造林費23,977千円
水産業総務費54,106千円、水産業振興費71,466千円、水産振興センター費22,278千円
商工総務費972,326千円、商工業振興費1,396,393千円、観光費317,950千円、観光地整備事業費365,840千円、計量検査費10,730千円

科 目	予算現額	支出済額	執行率	市民1人当たり 支出額	1世帯当たり 支出額
8 土木費	14,642,105	12,365,309	84.5	46,649	90,882
1 土木管理費	803,882	774,220	96.3	2,921	5,690
2 道路橋梁費	7,191,042	5,152,772	71.7	19,439	37,872
3 港湾費	75,365	65,651	87.1	248	483
4 都市計画費	5,977,271	5,809,836	97.2	21,918	42,701
5 住宅費	543,245	511,658	94.2	1,930	3,761
6 緑花費	51,300	51,172	99.8	193	376
9 消防費	4,041,495	4,041,495	100.0	15,247	29,704
10 教育費	20,245,653	17,840,090	88.1	67,303	131,120
1 教育総務費	1,579,086	1,518,136	96.1	5,727	11,158
2 小学校費	4,623,877	2,755,456	59.6	10,395	20,252
3 中学校費	1,799,525	1,559,630	86.7	5,884	11,463
4 公立大学費	578,495	563,998	97.5	2,128	4,145
5 社会教育費	2,168,337	2,063,901	95.2	7,786	15,169
6 保健体育費	9,496,333	9,378,969	98.8	35,383	68,933
11 災害復旧費	146,018	73,250	50.2	276	538
1 農林水産業施設 災害復旧費	135,138	63,174	46.7	238	464
2 公共土木施設災害復旧費	10,880	10,076	92.6	38	74
12 公債費	13,268,439	13,257,488	99.9	50,014	97,439
13 諸支出金	755,546	602,475	79.7	2,273	4,428
14 予備費	29,395	0	0.0	0	0
歳出合計	146,549,244	137,208,464	93.6	517,625	1,008,448

摘 要
土木総務費626,899千円、建築指導費147,321千円
道路橋梁総務費409,048千円、道路維持費4,019,488千円、道路新設改良費614,497千円、水路費109,739千円
港湾費65,651千円
都市計画総務費2,617,317千円、街路事業費281,744千円、公共下水道費2,698,737千円、公園費208,936千円、土地区画整理事業費3,102千円
住宅総務費425,639千円、住宅建設費86,019千円
緑花費51,172千円
職員数493人、消防団員数1,590人、分団数40分団、広域事務組合負担金3,732,983千円、非常備消防費308,512千円
教育委員数5名、委員会開催（定例会12回、臨時会2回）、奨学資金588千円
本校42校、児童数11,695人、学級数573学級（5.5.1現在）
本校19校、生徒数6,348人、学級数249学級（5.5.1現在）
青森公立大学法人運営費交付金542,614千円、青森市地方独立行政法人評価委員会費87千円
市民センター活動等（青森地区11館、浪岡地区6館）（6.3.31現在）
医療給付14千円、医療給付人員数延1人
農業施設災害復旧費26,066千円、林業施設災害復旧費37,108千円
土木施設災害復旧費10,076千円
長期債元金償還金12,743,028千円、長期債利子償還金514,410千円、一時借入金利子償還金50千円
自動車運送事業会計支出金602,475千円

歳出決算の経費分解

区 分	1 議会費	2 総務費	3 民生費	4 衛生費	5 労働費	6 農林水産業費	7 商工費
1 消費的経費	572,645	10,460,121	63,442,228	9,210,203	29,767	1,558,262	3,010,989
1 人件費	492,053	4,507,118	2,128,945	1,263,461	1,348	603,773	705,108
1 議員報酬手当	223,932	0	0	0	0	0	0
2 委員等報酬	0	676,069	522,320	89,563	1,348	28,255	463
3 長等特別職給与	73,897	36,486	0	0	0	0	0
4 任期の定めのない常勤職員	96,872	2,541,956	1,254,350	934,814	0	448,250	580,020
1 給料	61,337	1,587,189	806,114	603,491	0	279,453	343,798
2 職員手当	35,535	954,767	448,236	331,323	0	168,797	236,222
5 任期付職員	0	7,953	0	12,508	0	0	0
1 給料	0	4,735	0	7,273	0	0	0
2 職員手当	0	3,218	0	5,235	0	0	0
6 再任用職員	0	126,508	15,914	8,424	0	5,046	5,056
1 給料	0	101,811	11,912	6,941	0	4,151	4,151
2 職員手当	0	24,697	4,002	1,483	0	895	905
7 会計年度任用職員(フルタイム)	5,560	27,092	8,704	0	0	21,988	0
1 給料	4,737	26,129	7,208	0	0	18,162	0
2 職員手当	823	963	1,496	0	0	3,826	0
8 共済費	91,171	566,725	287,135	207,406	0	96,272	118,955
9 退職手当	0	445,923	0	0	0	0	0
10 恩給及び退職年金	0	0	0	0	0	0	0
11 災害補償費	0	703	0	0	0	0	0
12 その他人件費	621	77,703	40,522	10,746	0	3,962	614
2 扶助費	380	18,980	47,613,485	221,227	0	4,350	5,220
1 生活保護費	0	0	12,672,140	0	0	0	0
2 その他扶助費	380	18,980	34,941,345	221,227	0	4,350	5,220
3 公債費	0	0	0	0	0	0	0
1 元利償還金	0	0	0	0	0	0	0
2 一時借入金利息	0	0	0	0	0	0	0
義務的経費計	492,433	4,526,098	49,742,430	1,484,688	1,348	608,123	710,328
4 物件費	48,161	3,303,832	892,309	4,364,405	22,020	170,626	461,353
1 旅費	12,126	23,757	7,129	2,925	28	1,600	4,361
2 交際費	274	1,031	0	0	0	0	0
3 需用費	11,433	433,173	71,308	352,723	1,104	32,455	8,333
4 役務費	509	184,828	105,677	40,222	138	3,441	6,066
5 委託料	21,386	2,181,935	682,433	3,927,334	19,662	121,312	401,587
6 備品購入費	29	9,355	2,976	6,118	85	1,144	433
7 その他物件費	2,404	469,753	22,786	35,083	1,003	10,674	40,573
5 維持補修費	0	3,315	8,054	26,941	304	16,890	8,966
6 補助費等	32,051	1,542,444	1,410,789	3,334,169	4,511	762,623	1,190,221
1 負担金・寄附金	1,976	1,204,144	42,911	496,426	583	150,294	302,403
2 補助及び交付金	30,075	148,059	561,319	203,959	3,818	415,703	885,472
3 その他補助費	0	190,241	806,559	2,633,784	110	196,626	2,346
7 繰出金	0	147,278	11,388,644	0	0	0	260,121
8 積立金	0	906,854	2	0	0	0	0
9 投資及び出資金	0	0	0	0	0	0	0
10 貸付金	0	30,300	0	0	1,584	0	380,000
11 前年度繰上充用金	0	0	0	0	0	0	0
12 予備費	0	0	0	0	0	0	0
2 投資的経費	0	110,325	371,730	83,244	0	126,593	52,250
13 普通建設事業費	0	110,325	371,730	83,244	0	126,593	52,250
1 補助事業費	0	0	295,261	4,456	0	16,983	0
2 単独事業費	0	110,325	76,469	78,788	0	32,800	52,250
3 国直轄事業負担金	0	0	0	0	0	909	0
4 県営事業負担金	0	0	0	0	0	75,901	0
5 同級他団体施行事業負担金	0	0	0	0	0	0	0
6 受託事業費	0	0	0	0	0	0	0
14 災害復旧事業費	0	0	0	0	0	0	0
15 失業対策事業費	0	0	0	0	0	0	0
歳出合計	572,645	10,570,446	63,813,958	9,293,447	29,767	1,684,855	3,063,239
構成比(%)	0.4	7.7	46.5	6.8	0.0	1.2	2.2

(単位：千円・%)

8 土木費	9 消防費	10 教育費	11 災害 復旧費	12 公債費	13 諸支出金	14 予備費	合 計	構成比
8,676,985	4,041,495	8,603,058	0	13,257,488	602,475	0	123,465,716	90.0
1,353,565	0	2,339,443	0	0	0	0	13,394,814	9.8
0	0	0	0	0	0	0	223,932	0.2
16,025	0	253,485	0	0	0	0	1,587,528	1.2
0	0	10,630	0	0	0	0	121,013	0.1
1,039,310	0	1,646,624	0	0	0	0	8,542,196	6.3
661,553	0	1,075,347	0	0	0	0	5,418,282	4.0
377,757	0	571,277	0	0	0	0	3,123,914	2.3
0	0	135	0	0	0	0	20,596	0.0
0	0	0	0	0	0	0	12,008	0.0
0	0	135	0	0	0	0	8,588	0.0
24,403	0	20,985	0	0	0	0	206,336	0.1
19,741	0	17,059	0	0	0	0	165,766	0.1
4,662	0	3,926	0	0	0	0	40,570	0.0
39,344	0	13,835	0	0	0	0	116,523	0.1
33,673	0	11,954	0	0	0	0	101,863	0.1
5,671	0	1,881	0	0	0	0	14,660	0.0
226,693	0	376,261	0	0	0	0	1,970,618	1.4
0	0	472	0	0	0	0	446,395	0.3
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	0	0	0	0	703	0.0
7,790	0	17,016	0	0	0	0	158,974	0.1
12,945	0	175,554	0	0	0	0	48,052,141	35.0
0	0	0	0	0	0	0	12,672,140	9.2
12,945	0	175,554	0	0	0	0	35,380,001	25.8
0	0	0	0	13,257,488	0	0	13,257,488	9.7
0	0	0	0	13,257,438	0	0	13,257,438	9.7
0	0	0	0	50	0	0	50	0.0
1,366,510	0	2,514,997	0	13,257,488	0	0	74,704,443	54.5
807,286	0	5,205,976	0	0	0	0	15,275,968	11.1
1,156	0	10,124	0	0	0	0	63,206	0.0
0	0	33	0	0	0	0	1,338	0.0
50,872	0	2,458,329	0	0	0	0	3,419,730	2.5
2,939	0	70,676	0	0	0	0	414,496	0.3
698,634	0	2,257,641	0	0	0	0	10,311,924	7.5
9,601	0	122,412	0	0	0	0	152,153	0.1
44,084	0	286,761	0	0	0	0	913,121	0.7
3,640,178	0	202,258	0	0	0	0	3,906,906	2.8
2,863,011	4,041,495	657,092	0	0	602,475	0	16,440,881	12.0
37,903	4,041,495	102,007	0	0	0	0	6,380,142	4.7
115,585	0	29,014	0	0	0	0	2,393,004	1.7
2,709,523	0	526,071	0	0	602,475	0	7,667,735	5.6
0	0	0	0	0	0	0	11,796,043	8.6
0	0	22,147	0	0	0	0	929,003	0.7
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	588	0	0	0	0	412,472	0.3
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
3,688,324	0	9,237,032	73,250	0	0	0	13,742,748	10.0
3,688,324	0	9,237,032	0	0	0	0	13,669,498	9.9
3,112,675	0	7,333,148	0	0	0	0	10,762,523	7.8
499,171	0	1,903,884	0	0	0	0	2,753,687	2.0
27,228	0	0	0	0	0	0	28,137	0.0
49,250	0	0	0	0	0	0	125,151	0.1
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	73,250	0	0	0	73,250	0.1
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
12,365,309	4,041,495	17,840,090	73,250	13,257,488	602,475	0	137,208,464	100.0
9.0	3.0	13.0	0.1	9.7	0.4	0.0	100.0	

(4)地方債の令和5年度末における現在高

(単位：千円)

区 分	4年度末 現在高	5年度 発行額	5年度 償還額	5年度末 現在高
1 公共事業等	14,109,516	4,130,300	795,055	17,444,761
2 公営住宅建設事業	4,105,651	67,600	274,304	3,898,947
3 災害復旧事業	144,214	8,100	38,452	113,862
4 全国防災事業	249,861	0	19,262	230,599
5 教育・福祉施設等整備事業	17,450,325	1,792,900	1,855,672	17,387,553
(1) 学校教育施設等整備事業	9,879,496	1,354,400	862,755	10,371,141
(2) 社会福祉施設整備事業	936,386	98,100	137,175	897,311
(3) 一般廃棄物処理事業	5,302,516	235,100	691,862	4,845,754
(4) 一般補助施設整備等事業	1,181,912	105,300	145,630	1,141,582
(5) 施設整備事業 (一般財源化分)	150,015	0	18,250	131,765
6 一般単独事業	32,147,746	1,448,400	4,787,355	28,808,791
(1) 一般事業	7,153,886	501,800	858,255	6,797,431
(2) 地域活性化事業	378,229	269,300	75,084	572,445
(3) 防災対策事業	267,929	49,400	49,302	268,027
(4) 地方道路等整備事業	9,868,179	203,000	1,508,615	8,562,564
(5) 旧合併特例事業	11,253,612	197,900	1,498,253	9,953,259
(6) 緊急防災・減災事業	1,063,227	114,400	149,955	1,027,672
(7) 公共施設等適正管理推進事業	930,665	58,600	83,069	906,196
(8) その他	1,232,019	54,000	564,822	721,197
7 臨時財政対策債	49,751,371	1,383,571	4,282,462	46,852,480
8 退職手当債	1,013,995	0	276,610	737,385
9 国の予算等貸付金債	446,918	0	49,383	397,535
10 減収補てん債	2,623,916	3,000	300,916	2,326,000
11 その他	1,381,640	289,700	63,557	1,607,783
合 計	123,425,153	9,123,571	12,743,028	119,805,696

3. 特別会計

(1) 競輪事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額	計			
1 競輪事業収入	28,634,564	1,119,225	0	29,753,789	29,753,790	1	100.0
2 繰入金	74,253	△ 9,294	0	64,959	28,004	△ 36,955	43.1
3 繰越金	1	304,440	0	304,441	304,441	0	100.0
4 諸収入	1,099,102	△ 31,081	0	1,068,021	1,156,554	88,533	108.3
歳入合計	29,807,920	1,383,290	0	31,191,210	31,242,789	51,579	100.2

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執行率	
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び 流用増減				計
1 競輪事業費	29,160,479	946,818	0	54,258	30,161,555	30,160,940	615	100.0
2 諸支出金	466,380	0	0	532	466,912	466,782	130	100.0
3 基金積立金	107,061	454,202	0	0	561,263	561,156	107	100.0
4 予備費	74,000	△ 17,730	0	△ 54,790	1,480	0	1,480	0.0
歳出合計	29,807,920	1,383,290	0	0	31,191,210	31,188,878	2,332	100.0

○競輪事業収支の状況

競 輪 開 催 に よ る 収 支								
収 入				支 出				差引利益 (イ)-(ロ) (ハ)
車券発売 収 入	入 場 料	そ の 他	計 (イ)	払 戻 金	J K A 委 託 料 J K A 交 付 金	そ の 他 開 催 経 費	計 (ロ)	
円	円	円	円	円	円	円	円	円
29,750,975,200	2,814,550	0	29,753,789,750	22,313,231,400	883,607,653	6,872,386,479	30,069,225,532	△ 315,435,782

上 記 以 外 の 収 支 (経 常 費)					
収 入 (ニ)	支 出 (ホ)	差 引 (ニ)-(ホ) (ヘ)	翌年度に繰越す べき財源(ト)	純 利 益 (ハ)+(ヘ)- (ト)	純 利 益
円	円	円	円	円	円
1,488,999,109	1,119,652,376	369,346,733	0	53,910,951 (次年度へ繰越)	440,000,000 (一般会計繰出金)

○令和5年度青森競輪成績総括表

回 期	開催期間	日 数	入場者数（人）				本場	前売S C
			本場	前売S C	藤崎場外	合計		
1	6/5 ~ 6/7 6/17 ~ 6/19	6	298	1,522	1,083	2,903	430,300	831,900
2	6/10 ~ 6/12 7/19 ~ 7/21	6	0	0	0	0	0	0
3	6/22 ~ 6/24 8/12 ~ 8/14	6	0	0	0	0	0	0
4	6/27 ~ 6/29 7/30 ~ 8/1	6	191	1,204	945	2,340	524,500	1,073,300
5	7/2 ~ 7/4 7/9 ~ 7/11	6	4,487	3,118	4,449	12,054	15,933,900	3,796,600
6	7/24 ~ 7/26 8/7 ~ 8/9	6	1,722	2,403	3,779	7,904	14,763,400	5,610,000
7	8/19 ~ 8/21 8/26 ~ 8/28	6	214	1,296	1,023	2,533	677,000	1,538,200
8	9/1 ~ 9/3 10/12 ~ 10/14	6	2,249	2,932	4,513	9,694	14,972,400	3,479,500
9	9/15 ~ 9/18	4	10,570	2,804	3,116	16,490	114,538,900	14,930,700
10	10/8 ~ 10/10 10/28 ~ 10/30	6	197	1,204	978	2,379	312,300	960,500
11	10/20 ~ 10/22 11/3 ~ 11/5	6	3,046	3,624	5,237	11,907	16,471,900	3,261,900
12	12/29 ~ 12/31 1/4 ~ 1/6	6	0	0	0	0	0	0
13	9/23 ~ 9/25	3	0	0	0	0	0	0
14	9/29 ~ 10/1	3	0	0	0	0	0	0
合 計		76	22,974	20,107	25,123	68,204	178,624,600	35,482,600

車券売上金額 (円)			1日平均 売上高 (円)	備 考
藤崎場外	電話投票	合計		
1,430,600	102,124,600	104,817,400 (822,159,000)	17,469,500	モーニング競輪 ()外数は14場 外車券売場売上、重勝式車券売上
0	248,322,100	248,322,100 (1,800,767,500)	41,387,000	ミッドナイト競輪 ()外数は7場 外車券売場売上、重勝式車券売上
0	248,892,300	248,892,300 (1,827,695,600)	41,482,000	ミッドナイト競輪 ()外数は7場 外車券売場売上、重勝式車券売上
1,539,700	113,883,000	117,020,500 (993,212,700)	19,503,400	モーニング競輪 ()外数は17場 外車券売場売上、重勝式車券売上
11,157,900	412,598,900	443,487,300 (2,261,297,500)	73,914,500	ナイター競輪 ()外数は78場外 車券売場売上、重勝式車券売上
13,454,400	370,143,600	403,971,400 (2,169,658,700)	67,328,500	後節はナイター競輪 ()外数は 94場外車券売場売上、重勝式車券 売上
1,821,600	121,246,700	125,283,500 (919,152,700)	20,880,500	モーニング競輪 ()外数は17場 外車券売場売上、重勝式車券売上
9,876,500	440,722,200	469,050,600 (2,621,195,800)	78,175,100	ナイター競輪 ()外数は92場外 車券売場売上、重勝式車券売上
30,200,700	1,175,150,400	1,334,820,700 (5,594,922,400)	333,705,100	共同通信社杯 ()外数は113場外 車券売場売上、重勝式車券売上
1,754,900	108,504,400	111,532,100 (850,887,800)	18,588,600	モーニング競輪 ()外数は12場 外車券売場売上、重勝式車券売上
8,307,000	139,991,300	168,032,100 (1,302,958,000)	28,005,300	()外数は112場外車券売場売上、 重勝式車券売上
0	386,878,700	386,878,700 (2,927,551,000)	64,479,700	ミッドナイト競輪 ()外数は4場 外車券売場売上
0	70,007,500	70,007,500 (563,616,900)	23,335,800	ミッドナイト競輪 ()外数は6場 外車券売場売上、重勝式車券売上
0	85,174,700	85,174,700 (778,608,700)	28,391,500	ミッドナイト競輪 ()外数は5場 外車券売場売上、重勝式車券売上
79,543,300	4,023,640,400	4,317,290,900 (25,433,684,300)	56,806,400	
	5年度総売上	29,750,975,200		

(2) 国民健康保険事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額					
1 国民健康保険税	4,323,802	80,142	0		4,403,944	4,467,002	63,058	101.4
2 使用料及び 手数料	2,388	0	0		2,388	2,222	△ 166	93.0
3 国庫支出金	774	275	0		1,049	940	△ 109	89.6
4 県 支 出 金	19,125,146	83,248	0		19,208,394	19,226,832	18,438	100.1
5 財 産 収 入	375	0	0		375	13	△ 362	3.5
6 繰 入 金	2,621,634	7,229	0		2,628,863	2,506,076	△ 122,787	95.3
7 繰 越 金	1	23,972	0		23,973	23,973	0	100.0
8 諸 収 入	89,219	45,602	0		134,821	98,234	△ 36,587	72.9
歳 入 合 計	26,163,339	240,468	0		26,403,807	26,325,292	△ 78,515	99.7

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び 流用増減				
1 総 務 費	390,512	1,016	0	11,299	402,827	383,616	19,211	95.2
2 保 険 給 付 費	18,571,879	83,819	0	142	18,655,840	18,617,708	38,132	99.8
3 共 同 事 業 抛 出 金	2	0	0	0	2	1	1	50.0
4 国民健康保険 事業費納付金	6,703,572	0	0	0	6,703,572	6,703,570	2	100.0
5 保 健 事 業 費	327,315	1,076	0	0	328,391	277,248	51,143	84.4
6 基 金 積 立 金	92,627	11,987	0	0	104,614	104,252	362	99.7
7 諸 支 出 金	21,716	142,570	0	0	164,286	155,473	8,813	94.6
8 予 備 費	55,716	0	0	△ 11,441	44,275	0	44,275	0.0
歳 出 合 計	26,163,339	240,468	0	0	26,403,807	26,241,868	161,939	99.4

○国民健康保険関係

(1) 国民健康保険加入世帯数・被保険者数

○年度末（令和6年3月末）

世帯数 (世帯)	総人口 (人)	国民健康保険加入世帯数		被保険者数	
		世帯数 (世帯)	加入率 (%)	被保険者数 (人)	加入率 (%)
136,059	265,073	35,831	26.33	51,137	19.29

○年間平均

区分	国保加入世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)		
		合計	うち 一般被保険者	うち 退職被保険者
令和5年3月末時点	36,970	53,677	53,677	0
令和5年4月末時点	37,393	54,308	54,308	0
令和5年5月末時点	37,285	54,027	54,027	0
令和5年6月末時点	37,059	53,650	53,650	0
令和5年7月末時点	36,863	53,279	53,279	0
令和5年8月末時点	36,750	53,044	53,044	0
令和5年9月末時点	36,606	52,739	52,739	0
令和5年10月末時点	36,499	52,471	52,471	0
令和5年11月末時点	36,372	52,228	52,228	0
令和5年12月末時点	36,307	52,058	52,058	0
令和6年1月末時点	36,199	51,865	51,865	0
令和6年2月末時点	36,031	51,578	51,578	0
年間平均	36,695	52,910	52,910	0

(2) 国民健康保険税

○収入実績

区分	調定額 (円)	収入額 (円)	未還付額 (円)	収納率(未還付除く) (%)	1世帯当たり調定額 (円)	1人当たり調定額 (円)
現年分	4,489,439,500	4,159,758,157	6,249,229	92.52	122,345	84,850
滞納繰越分	1,944,261,667	307,243,728	81,137	15.80		
合計	6,433,701,167	4,467,001,885	6,330,366	69.33		

○国民健康保険税率

区分	所得割 (%)	均等割 (円)	平等割 (円)	賦課限度額 (円)
医療分	9.71%	20,040	24,720	650,000
後期高齢者 支援金分	2.46%	6,360	7,680	220,000
介護納付金分	2.74%	9,260	4,540	170,000

(3) 保険給付

○療養諸費（費用額）

区分	療養の給付			療養費等		合計
	件数 (件)	日数 (日)	費用額 (円)	件数 (件)	費用額 (円)	費用額 (円)
一般被保険者	983,141	1,066,707	21,517,558,133	7,957	84,455,389	21,602,013,522
退職被保険者	0	0	0	0	0	0
合計	983,141	1,066,707	21,517,558,133	7,957	84,455,389	21,602,013,522

区分	療養の給付			療養費等		合計
	1件当たり (円)	1日当たり (円)	1人当たり (円)	1件当たり (円)	1人当たり (円)	1人当たり (円)
一般被保険者	21,887	20,172	406,682	10,614	1,596	408,278
退職被保険者	-	-	-	-	-	-
合計	21,887	20,172	406,682	10,614	1,596	408,278

○療養諸費（保険者負担額）

区分	療養の給付 (円)	療養費等 (円)	合計 (円)	加入者1人当たり (円)
一般被保険者	15,850,697,080	61,506,470	15,912,203,550	300,741
退職被保険者	0	0	0	-
合計	15,850,697,080	61,506,470	15,912,203,550	300,741

○その他保険給付費

区分	件数 (件)	給付費 (円)	1件当たり (円)	
高額療養費	一般被保険者	42,494	2,493,354,262	58,675
	退職被保険者	0	0	0
高額介護合算 療養費	一般被保険者	48	798,707	16,640
	退職被保険者	0	0	0
出産育児費	94	44,425,873	472,616	
葬祭費	454	22,700,000	50,000	

(4) 保健事業費

区分	件数 (件)	助成額 (円)	1件当たり (円)
人間ドック	1,240	44,119,217	35,580
脳ドック	193	3,482,816	18,046
がん検診	9,114	4,896,680	537
若年健康診査	316	1,730,871	5,477

(3) 宅地造成事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額	計			
1 繰 越 金	94,269	47	0	94,316	94,316	0	100.0
2 諸 収 入	9	0	0	9	9	0	100.0
歳 入 合 計	94,278	47	0	94,325	94,325	0	100.0

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰 越 額	計			
1 石江土地地区画 整 理 事 業 費	39	0	0	39	39	0	100.0
2 諸 支 出 金	94,239	47	0	94,286	94,286	0	100.0
歳 出 合 計	94,278	47	0	94,325	94,325	0	100.0

○石江土地区画整理事業（宅地造成事業特別会計分）

1. 事業実施及び保留地処分状況

区分		実施計画 平成14年度 ～ 令和5年度	施行済			残事業	
			令和4年度末	令和5年度施行	計		
事業費	(千円)	4,300,560	4,300,560	0	4,300,560	0	
面積	(㎡)	64,237	64,237	0	64,237	0	
保留地	処分面積	(㎡)	43,972	43,972	0	43,972	0
	処分額	(千円)	4,300,560	4,300,560	0	4,300,560	0

2. 令和5年度実施事業

事業の区分	事業の概要	事業費
事務費	石江土地区画整理事業に係る事務費等	39千円
計		39千円

(4) 卸売市場事業特別会計

(歳入)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				収入済額	予算現額と収入済額との比較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計			
1 使用料及び手数料	375,261	△ 4,208	0	371,053	369,598	△ 1,455	99.6
2 繰入金	263,936	△ 3,815	0	260,121	260,121	0	100.0
3 繰越金	1	6,293	0	6,294	6,294	0	100.0
4 諸収入	148,111	0	0	148,111	138,761	△ 9,350	93.7
5 市債	21,400	6,100	0	27,500	18,500	△ 9,000	67.3
歳入合計	808,709	4,370	0	813,079	793,274	△ 19,805	97.6

(歳出)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				支出済額	予算現額と支出済額との比較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	計			
1 卸売市場事業費	417,418	4,370	0	421,788	389,910	31,878	92.4
2 公債費	391,291	0	0	391,291	390,895	396	99.9
歳出合計	808,709	4,370	0	813,079	780,805	32,274	96.0

○取扱高実績表

(1) 青果部

(単位：kg・円)

品目	数量	金額
野菜	48,749,632	8,352,485,797
果実	10,014,292	3,664,225,651
加工品・その他	73,858	61,076,078
鳥卵	62,053	25,757,504
計	58,899,835	12,103,545,030

(2) 水産物部

(単位：kg・円)

品目	数量	金額
鮮魚	8,299,875	8,420,720,616
冷凍品	4,005,410	4,757,522,993
塩干加工品	3,609,043	5,216,458,945
計	15,914,328	18,394,702,554

(3) 花き部

(単位：本・鉢・円)

品目	数量	金額
切り花	7,326,022	629,124,435
枝物	219,746	24,197,939
鉢物	59,841	40,332,194
その他	169,357	15,493,867
計	7,774,966	709,148,435

(5) 介護保険事業特別会計

(歳入)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				収入済額	予算 収入 の 現 額 比	と 額 と 較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充当額	計				
1 保険料	6,070,487	0	0	6,070,487	6,034,913	△ 35,574	99.4	
2 使用料及び 手数料	489	0	0	489	519	30	106.1	
3 国庫支出金	8,156,218	6,472	0	8,162,690	7,867,613	△ 295,077	96.4	
4 支払基金 交付金	8,564,601	0	0	8,564,601	8,063,012	△ 501,589	94.1	
5 県支出金	4,383,669	488	0	4,384,157	4,396,910	12,753	100.3	
6 繰入金	5,445,900	447,852	0	5,893,752	4,746,522	△ 1,147,230	80.5	
7 繰越金	1	421,752	0	421,753	421,753	0	100.0	
8 諸収入	3,329	0	0	3,329	2,475	△ 854	74.3	
9 財産収入	1,327	0	0	1,327	36	△ 1,291	2.7	
歳入合計	32,626,021	876,564	0	33,502,585	31,533,753	△ 1,968,832	94.1	

(歳出)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				支出済額	予算 支出 の 現 額 比	と 額 と 較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	計				
1 総務費	482,013	36,354	0	518,367	494,584	23,783	95.4	
2 保険給付費	30,865,259	0	0	30,865,259	28,884,727	1,980,532	93.6	
3 地域支援 事業費	1,268,392	2,537	0	1,270,929	1,168,962	101,967	92.0	
4 基金積立金	1,327	210,877	0	212,204	210,913	1,291	99.4	
5 諸支出金	9,030	626,796	0	635,826	635,284	542	99.9	
歳出合計	32,626,021	876,564	0	33,502,585	31,394,470	2,108,115	93.7	

○介護保険関係

(1) 年度末における第1号被保険者(65歳以上の方)のいる世帯数と被保険者数

◆世帯数

(単位：世帯・%)

総世帯数	第1号被保険者のいる世帯数	構成比
136,059	64,722	47.57

◆被保険者数

(単位：人・%)

総人口	第1号被保険者	構成比		第2号被保険者(40歳以上65歳未満)
		65歳以上75歳未満	75歳以上	
265,073	87,923	41,265	46,658	94,284

(2) 年度末における要介護認定者数

(単位：人・%)

区分	要支援		要介護		要介護		要介護		計
	1	2	1	2	3	4	5		
要介護認定者数	2,019	1,921	3,615	3,630	2,293	2,236	1,904	17,618	
第1号被保険者数	2,012	1,896	3,547	3,543	2,249	2,192	1,851	17,290	
第2号被保険者数	7	25	68	87	44	44	53	328	
構成比	11.46	10.90	20.52	20.60	13.02	12.69	10.81	100.00	

(3) 介護サービス給付実績

保険給付費合計 28,884,727千円

(単位：人・件・千円)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
① 居宅サービス								
年間利用者数	5,938	9,229	33,750	34,173	19,517	15,712	13,919	132,238
年間給付額	123,744	257,571	2,353,282	3,215,752	2,887,122	3,215,651	3,669,205	15,722,327
1人当たり給付額	21	28	70	94	148	205	264	119
(居宅サービス計画費) ※給付費は居宅サービスのうち居宅サービス計画費分の再掲								
延べ件数	5,627	8,865	32,339	31,749	16,860	13,462	11,891	120,793
年間給付額	25,318	39,862	482,926	476,349	310,420	248,797	218,716	1,802,388
(福祉用具購入費の支給) ※給付費は居宅サービスのうち福祉用具購入費分の再掲								
利用件数	69	85	227	230	127	91	31	860
年間給付額	2,141	2,840	7,916	7,837	5,102	3,524	1,395	30,755
1件当たり給付額	31	33	35	34	40	39	45	36
(住宅改修費の支給) ※給付費は居宅サービスのうち住宅改修費分の再掲								
利用件数	112	124	212	182	94	58	11	793
年間給付額	8,756	9,488	15,614	12,150	6,312	4,060	870	57,250
1件当たり給付額	78	77	74	67	67	70	79	72

② 地域密着型サービス									
	年間利用者数	40	59	7,695	9,343	7,282	5,307	4,095	33,821
	年間給付額	1,690	10,058	713,335	1,356,522	1,426,495	1,162,235	948,412	5,618,747
	1人当たり給付額	42	170	93	145	196	219	232	166
③ 施設サービス		介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	介護医療院			計	
	平均入所者数	836	876	7	97			1,816	
	年間給付額	2,715,824	2,935,278	26,027	387,220			6,064,349	
	1人当たり給付額	3,249	3,351	3,718	3,992			3,339	
④ その他		高額介護サービス		高額医療合算介護サービス		特定入所者介護サービス		審査支払手数料	
	件数	62,304		2,623		37,312		440,814	
	年間給付額	843,608		70,677		533,722		31,298	

(4) 第1号被保険者介護保険料収納状況 (単位：千円・%)

区分	調定額	収入済額	未還付額	収納率 (未還付除く)
介護保険料	6,126,201	6,034,913	7,740	98.38
現年度分 特別徴収保険料	5,427,888	5,435,095	7,207	100.00
現年度分 普通徴収保険料	612,584	578,463	516	94.35
滞納繰越分 普通徴収保険料	85,729	21,355	17	24.89

(6) 母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計

(歳入)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				収入済額	予算 収入 の 現 済 比	額 と 較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充当額	計				
1 繰入金	3,143	0	0	3,143	559	△ 2,584	17.8	
2 繰越金	65,224	73,798	0	139,022	139,022	0	100.0	
3 諸収入	56,466	0	0	56,466	61,768	5,302	109.4	
歳入合計	124,833	73,798	0	198,631	201,349	2,718	101.4	

(歳出)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				支出済額	予 支 の 算 出 の 現 済 比	額 と 較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	計				
1 母子父子寡婦福祉資金貸付費	59,609	73,798	0	133,407	18,936	114,471	14.2	
2 諸支出金	65,224	0	0	65,224	65,223	1	100.0	
歳出合計	124,833	73,798	0	198,631	84,159	114,472	42.4	

○母子父子寡婦福祉資金貸付

母子家庭、父子家庭及び寡婦の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図るため、各種資金の貸付を行っています。

貸付実績

・修学資金	21名	14,506千円
・就学支度資金	3名	700千円
・生活資金	1名	492千円

(7) 後期高齢者医療特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額					
1 後期高齢者 医療保険料	2,624,948	△ 36,449	0		2,588,499	2,679,705	91,206	103.5
2 使用料及び 手数料	350	0	0		350	391	41	111.7
3 繰 入 金	1,101,059	△ 3,727	0		1,097,332	1,082,738	△ 14,594	98.7
4 繰 越 金	1	99,716	0		99,717	99,717	0	100.0
5 諸 収 入	208,786	2,365	0		211,151	189,291	△ 21,860	89.6
歳 入 合 計	3,935,144	61,905	0		3,997,049	4,051,842	54,793	101.4

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び 流用増減				
1 総 務 費	89,822	△ 1,401	0	0	88,421	83,483	4,938	94.4
2 後期高齢者医療 広域連合納付金	3,603,761	61,592	0	0	3,665,353	3,654,006	11,347	99.7
3 保 健 事 業 費	237,529	1,274	0	0	238,803	217,245	21,558	91.0
4 諸 支 出 金	4,032	440	0	0	4,472	4,287	185	95.9
歳 出 合 計	3,935,144	61,905	0	0	3,997,049	3,959,021	38,028	99.0

○後期高齢者医療関係

(1) 後期高齢者被保険者数

区分	被保険者数 (人)	うち75歳以上 (人)	うち障害認定者数 [65歳~74歳] (人)
令和5年3月末時点	44,145	42,502	1,643
令和5年4月末時点	44,297	42,668	1,629
令和5年5月末時点	44,394	42,768	1,626
令和5年6月末時点	44,460	42,845	1,615
令和5年7月末時点	44,579	42,969	1,610
令和5年8月末時点	44,612	43,005	1,607
令和5年9月末時点	44,732	43,128	1,604
令和5年10月末時点	44,454	42,845	1,609
令和5年11月末時点	44,598	42,999	1,599
令和5年12月末時点	44,621	43,033	1,588
令和6年1月末時点	45,066	43,502	1,564
令和6年2月末時点	45,205	43,653	1,552
年間平均	44,597	42,993	1,604

(2) 後期高齢者医療保険料

○収入実績

区分	調定額 (円)	収入額 (円)	未還付額 (円)	収納率(未還付除く) (%)	1人当たり調定額 (円)
現年分	2,680,641,000	2,666,893,319	4,864,990	99.31	60,108
滞納繰越分	33,354,045	12,811,605	4,400	38.4	
合計	2,713,995,045	2,679,704,924	4,869,390	98.56	

○後期高齢者医療保険料率

所得割 (%)	均等割 (円)	賦課限度額 (円)
8.80	44,400	660,000

(3) 保健事業費

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
後期高齢者 健康診査	41,975	14,532	34.62
後期高齢者 歯科口腔健診	41,975	2,480	5.91

区分	受診件数 (件)	助成額 (円)	1件当たり (円)
人間ドック	533	19,102,401	35,839
脳ドック	139	2,307,005	16,597

(8) 駐車場事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額					
1 使用料及び 手 数 料	76,609	0	0		76,609	67,501	△ 9,108	88.1
2 繰 入 金	147,278	0	0		147,278	147,278	0	100.0
3 繰 越 金	1	31,070	0		31,071	31,071	0	100.0
4 諸 収 入	0	0	0		0	34	34	-
歳 入 合 計	223,888	31,070	0		254,958	245,884	△ 9,074	96.4

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額					計	支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び 流用増減					
1 駐 車 場 費	212,165	2,966	0	11,536		226,667	222,439	4,228	98.1
2 公 債 費	6,723	0	0	0		6,723	6,723	0	100.0
3 予 備 費	5,000	28,104	0	△ 11,536		21,568	0	21,568	0.0
歳 出 合 計	223,888	31,070	0	0		254,958	229,162	25,796	89.9

○駐車場事業特別会計

道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市機能の維持及び商店街振興等に寄与することを目的として駐車場の整備を進めてまいりました。

	駐車場名	供用開始年月日	階層	使用面積(m ²)	収容台数(台)	総事業費(千円)
1	青森市文化会館地下駐車場	S57.11.3	地下1階	3,675	114	810,000
2	青森市役所庁舎前駐車場	S63.6.1	地上	1,194	93	51,930
3	青森駅前公園地下駐車場	H元.4.1	地下1階	3,860	96	1,171,846
4	アウガ駐車場	H13.1.22	地上9階	16,461	522	1,714,736
5	青森市民ホール地下駐車場	H19.4.1	地下1階	2,043	34	194,144

4. 財政指標

(1) 財政指標

財政の健全化に関する財政指標

平成19年6月に公布された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」は、地方公共団体の財政破綻を未然に防止するため、地方公共団体の財政の健全化を判断する指標を定めるとともに、破綻状態の「財政再生団体」とその一手手前の「早期健全化団体」となる数値基準を設定し、北海道夕張市のように財政が破綻してしまう前にできるだけ早期に財政健全化を把握し、改善に着手する制度です。これらの指標は、公表を義務付けることで地方自治体の財政状況のチェック意識の向上が図られます。

旧制度

地方財政再建促進特別措置法

◆赤字団体の**申し出**により財政再建計画を策定

赤字比率5%以上の県、20%以上の市町村は、法に基づく財政再建を行わなければ建設地方債を発行できない。

【課題】

- ・分かりやすい財政情報の公開等が不十分。
- ・再建団体の基準しがなく早期是正機能がない。
- ・普通会計を中心とした収支のみの指標で、ストック(負債等)の財政状況に課題があっても対象とならない。
- ・公営企業にも早期是正機能がない。

現行制度

財政の健全化に関する法律

- ①指標整備と情報開示の徹底
 - ・フロー指標:実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率
 - ・ストック指標:将来負担比率(公社、三セク等を含めた実質的負債による指標)
 - ・監査委員の審査に付し議会に報告し、公表
- ②自主的な改善努力による財政健全化
 - ・財政健全化計画の策定
 - ・実施状況を毎年度議会に報告し、公表
 - ・早期健全化が著しく困難と認められるときは総務大臣又は知事が勧告
- ③国等の関与による確実な再生
 - ・財政再生計画の策定
 - ・財政運営が計画に適合しないと認められる場合等においては、予算の変更等を勧告

【財政指標における各種基準】

	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	都道府県:3.75% 市町村:11.25~15%	都道府県:5% 市町村:20%
連結実質赤字比率	都道府県:8.75% 市町村:16.25~20%	都道府県:15% (注) 市町村:30%
実質公債費比率	25% (都道府県・市町村)	35% (都道府県・市町村)
将来負担比率	都道府県・政令市:400% 市町村:350%	—
公営企業における資金不足比率	20%	—

※市町村の基準値については各団体の財政規模に応じて算出する。

注)経過的基準引き上げ(市町村 平成21~22年度:40% 平成23年度:35% 平成24年度以降30%)

**財政指標の公表は平成19年度決算から実施
計画策定の義務付けは平成20年度決算から適用**

【令和5年度青森市の決算における財政健全化に関する財政指標】

(単位:%)					
	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率 (※2)
令和5年度 算定値	-	-	11.3	79.7	6.9
	※1(△8.73)	※1(△16.54)			3.7
(参考) 令和4年度	-	-	12.1	77.6	7.9
	※1(△7.57)	※1(△16.63)			0.5
早期健全化基準値	11.25	16.25	25.0	350.0	20.0
財政再生基準値	20.00	30.00	35.0		

※1 :「実質赤字額」及び「連結実質赤字額」がない場合は「-」となる。()書きは実質収支比率を負の値で表記したものの。

※2 :「資金不足比率」は上段が自動車運送事業会計、下段が病院事業会計における比率である。
(その他の会計においては資金不足は発生していない。)

【実質赤字比率】

一般会計等における実質収支は6,025,266千円の黒字となり、実質赤字額は生じていません。

【連結実質赤字比率】

全会計のうち病院事業会計においては331,973千円、自動車運送事業会計においては115,355千円の資金不足(赤字)が生じたものの、全体では11,413,424千円の黒字となったため、連結ベースでの実質赤字額は生じていません。

【実質公債費比率】

地方債の発行を抑制してきたことに伴う元利償還金の減少等により、実質公債費比率は前年度に比べ0.8ポイント改善の11.3%となりました。

【将来負担比率】

地方債の発行を抑制してきたことに伴う地方債残高の減少等はみられるものの、定年引上げに伴う退職手当負担見込額の増等により、将来負担比率は前年度に比べ2.1ポイント上昇の79.7%となりました。

【資金不足比率】

自動車運送事業会計においては、特別減収対策企業債の残高の増等により、当年度資金不足額が減少したため、資金不足比率は前年度に比べ1.0ポイント改善の6.9%となりました。また、病院事業会計においては、新型コロナウイルス感染症に係る補助金減少により、前年度に比べ3.2ポイント上昇の3.7%となりました。

財政指標の概要

◆実質赤字比率(フロー指標)

- ・一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する割合
- ・実質赤字比率(額)が大きいほど財政状況が悪化しています。

◆連結実質赤字比率(フロー指標)

- ・全会計(一般会計等、公営事業会計、公営企業会計)を対象とした連結ベースの実質赤字の標準財政規模に対する割合
- ・実質赤字額がある会計が多いほど財政状況が悪化しています。

◆実質公債費比率(フロー指標)

- ・一般会計等が負担する元利償還金と準元利償還金の標準財政規模に対する割合(3カ年平均)
- ・毎年度経常的に収入される財源のうち、公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額に充当された一般財源の割合を表しています。

◆将来負担比率(ストック指標)

- ・一般会計等が将来負担すべき実質的な負債(公債費、退職手当、損失補償している公社、第三セクター等の負債など)から充当可能な基金や交付税措置額等を差し引いたものの標準財政規模等に対する割合(実質公債費比率を負債のストック面に置き直したもの)
- ・比率が大きいほど、一般会計等が抱える負債が大きいことを表します。

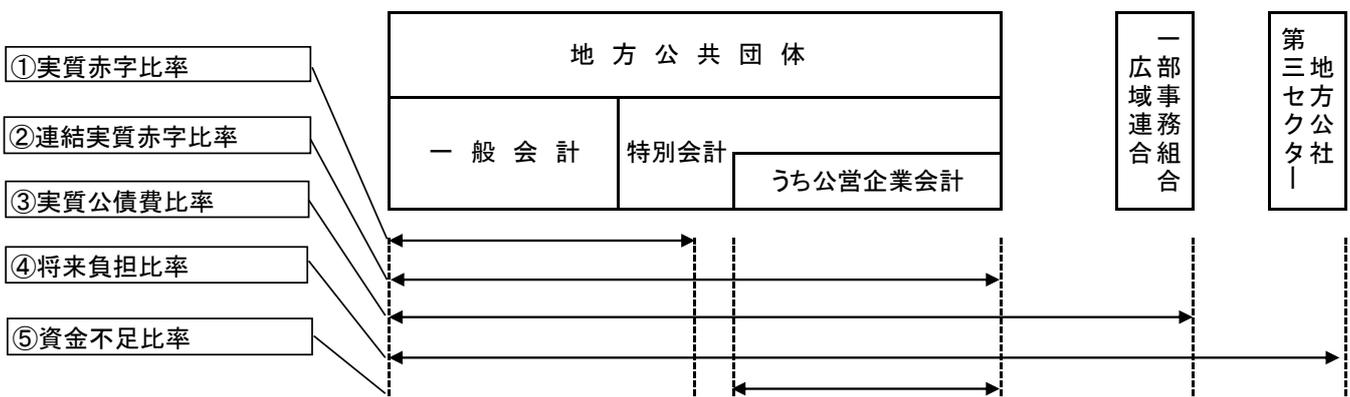
◆資金不足比率(フロー指標)

- ・公営企業会計における各会計ごとの資金不足額(一般会計等の実質赤字に相当するもの)の事業規模に対する割合
- ・比率が大きいほど経営状況が悪化しています。

※「標準財政規模」

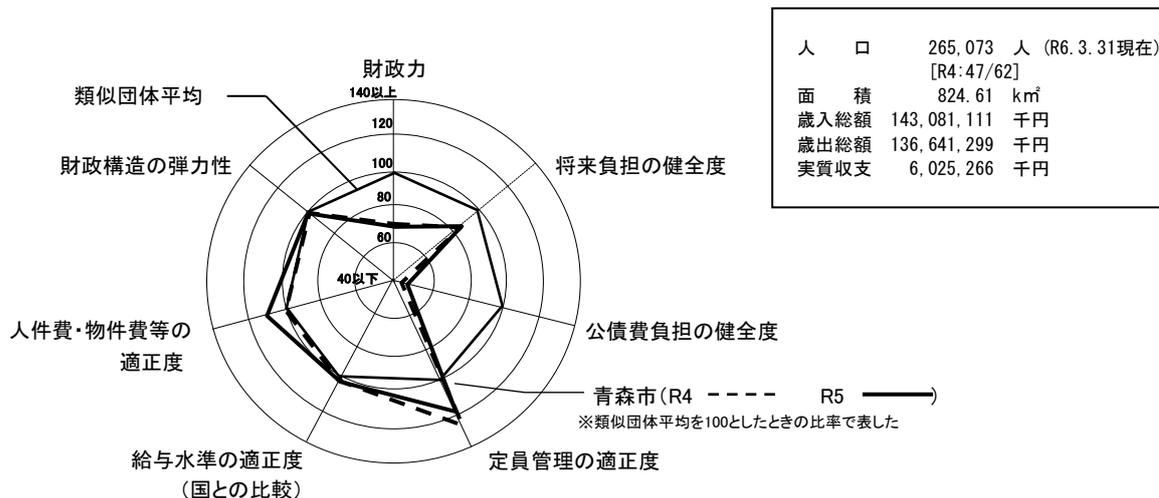
・・・地方公共団体が通常水準の行政活動を行う上で必要な一般財源の総量

健全化判断比率等の対象



(2) 令和5年度普通会計決算統計調査による財政比較分析表

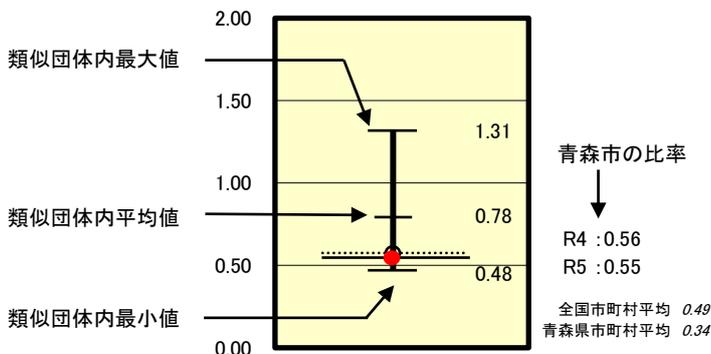
※ 類似団体は、中核市の令和4年度決算による。[出典:都市要覧 中核市市長会]



財政力

財政力指数

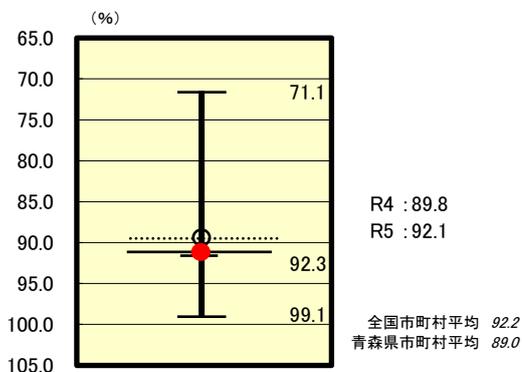
[R4:57/62]※類似団体内での順位



財政構造の弾力性

経常収支比率

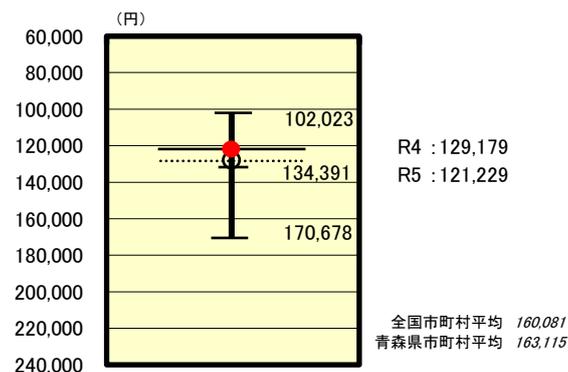
[R4:15/62]



人件費・物件費等の適正度

人口1人当たり人件費・物件費等決算額

[R4:26/62]

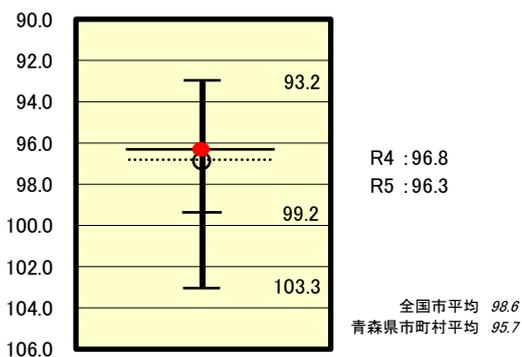


※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

給与水準の適正度(国との比較)

ラスパイレ指数

[R4:3/62]



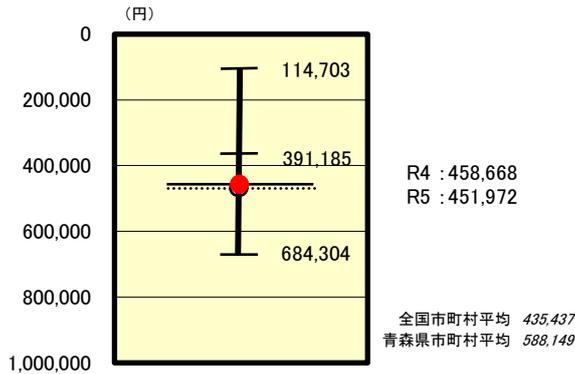
※1 令和4年度ラスパイレ指数: 令和4年4月1日現在

※2 令和5年度ラスパイレ指数: 令和5年4月1日現在

※3 類似団体との比較にあたっては、令和5年4月1日現在のラスパイレ指数を用いている。

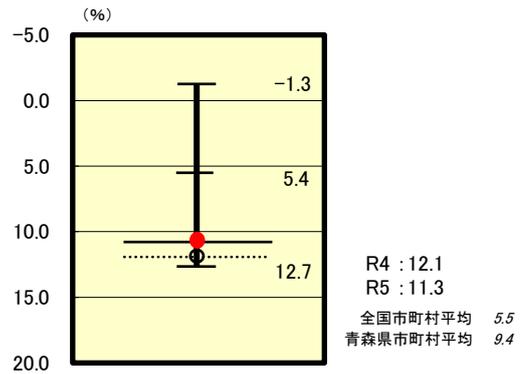
将来負担の健全度

人口1人当たり地方債現在高
[R4:42/62]



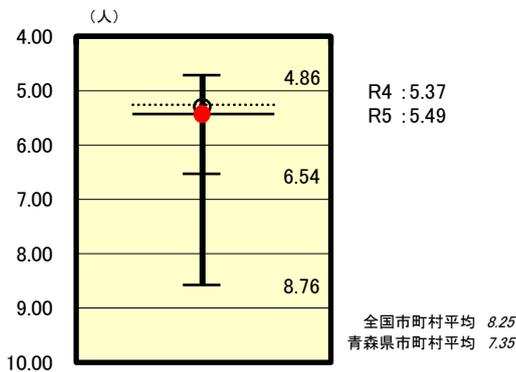
公債費負担の健全度

実質公債費比率
[R4:61/62]



定員管理の適正度

人口1,000人当たり職員数
[R4:3/62]



※「人件費・物件費等の適正度」・「将来負担の健全度」・「定員管理の適正度」の項目における「全国市町村平均」・「青森県市町村平均」の算出にあたっては、国の調査基準日の変更に伴い、1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を積算基礎とした。

※1 令和4年度職員数:令和5年4月1日現在
※2 令和5年度職員数:令和6年4月1日現在

【財政力指数】

普通交付税の算定においては、公共施設の光熱水費高騰への対応による経費の増加等により基準財政需要額が増額し、基準財政収入額の増額分を上回ったことから、単年度の財政力指数は前年度より0.01ポイント減少し0.55となり、過去3カ年の平均についても同様に、前年度より0.01ポイント減少の0.55となりました。

なお、類似団体と比較すると下位に位置しており、本市の財政は依然として厳しい状況にあります。

【経常収支比率】

歳出において学校給食費の全額公費負担を実施したこと等の結果、経常一般財源が増加したため、経常収支比率は前年度より2.3ポイント増加の92.1%となりました。

【人口1人当たりの人件費・物件費等決算額】

退職手当に係る人件費や新型コロナウイルスワクチン接種関連の物件費、除排雪に係る維持補修費等が前年度比で減となった結果、人件費・物件費等の決算額の総額は減となりました。また、人口1人当たりの人件費・物件費等決算額についても同様に、前年度に比べ7,950円減少し121,229円となりました。

なお、類似団体と比較すると平均をやや上回っています。

【ラスパイレス指数】【人口1,000人当たり職員数】

経年による職員の年齢構成の変動により、階層において差が生じたため、ラスパイレス指数は前年度に比べて0.5ポイント減少の96.3%となりました。また、人口1,000人当たり職員数については前年度に比べて0.12人増加の5.49人となりました。

なお、類似団体と比較すると、ともに平均よりも低い数値となっています。

【人口1人当たり地方債現在高】

地方債の発行を抑制したことに伴う地方債残高の減少等により、人口1人当たりの地方債残高は前年度に比べ6,696円減少の451,972円となりました。

なお、類似団体と比較すると依然として高い数値となっています。

【実質公債費比率】

地方債の発行を抑制したことに伴う元利償還金の減少等により、実質公債費比率は前年度に比べ0.8ポイント改善の11.3%となりました。

なお、類似団体と比較すると下位に位置しています。

第3. 主要な施策の成果の説明

1. しごと創り
2. ひと創り
3. まち創り
4. やさしい街
5. つよい街
6. かがやく街
7. 推進体制

■表の見方

基本政策	青森市総合計画前期基本計画(2019~2023)(以下「前期基本計画」という。)における「基本政策」、「政策」、「施策」の番号と名称を記載しています。							
政策								
施策								
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値	R1	R2	R3	R4	R5
<ul style="list-style-type: none"> ・前期基本計画における「目標とする指標」に係る指標、指標の説明、目指すべき方向及び基準値を記載しています。 ・◎印が付いている指標は青森市総合戦略2020-2024の指標も兼ねています。 			目標値	前期基本計画における「目標とする指標」に係る目標値及び実績値を記載しています。				
			実績値					
<p>※達成度評価の説明</p> <p>A：順調 実績値がその年度の目標値を100%以上達成</p> <p>B：概ね順調 実績値がその年度の目標値を概ね(75%以上100%未満)達成</p> <p>C：やや遅れている 実績値がその年度の目標値の50%~75%未満</p> <p>D：遅れている 実績値がその年度の目標値の50%未満</p>								
(単位：千円)								
区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名			
<p>区分 : 「新規」、「拡充」等の区分を記載しています。</p> <p>事業名 : 各施策に係る主要事業名を記載しています。</p> <p>成果の説明 : 事業の成果の説明について記載しています。</p> <p>決算額 : 決算額を千円単位で記載しています。</p> <p>款項目等 : 款項目を記載しています。 なお、一般会計以外の会計の場合には、款項目の前に各会計を示す記号を記載しています。 例) 国保…国民健康保険事業特別会計、病院…病院事業会計</p> <p>部局課名 : 令和5年度末における担当部局課名を記載しています。</p>								

基本政策	第1章	しごと創り
政策	第1節	産業の振興・雇用対策の推進
施策	第1項	地域ベンチャー支援の推進

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
創業件数◎	AOMORI STARTUP CENTERの支援による市内での年間創業件数	+	H30	20	件	目標値	22	24	26	28	30
						実績値	20	19	10	99	80
達成度評価	創業件数は80件となり、目標値を大幅に上回りました。										
A											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	地域企業ビジネス支援拠点運営事業(連携)	経営に関する豊富な知見を有する支援人材により一貫した事業者支援を行う経営の総合相談窓口「AOMORI STARTUP CENTER」を運営するとともに、スタートアップ支援を目的としたセミナーやピッチイベント等を開催し、若者等の起業・創業、地域企業による新たな事業展開等を支援しました。 また、国の地域おこし協力隊制度を活用し、本市で起業したい都市部の人材を地域おこし協力隊員として誘致し、AOMORI STARTUP CENTERの体制強化や移住による起業の促進等を図りました。	41,957	7・1・2	経済部 新ビジネス 支援課
新規	地域おこし協力隊活動支援事業	【令和5年度実績】 ・創業件数 82件(うち市内80件) ・相談件数 1,240件 ・地域企業ビジネス支援拠点運営事業(連携)、地域貢献人材マッチング支援事業及び地域ベンチャー支援事業(以下「関連事業」という。)を通じて課題解決や資金調達等の事業効果が得られた事業者数 135件 ・関連事業による雇用創出数 40人 ・地域おこし協力隊員数(令和6年3月末現在) 1人	1,294	7・1・2	経済部 新ビジネス 支援課
継続	地域貢献人材マッチング支援事業	優秀な外部人材を活用したい地域企業と専門スキルを地域貢献に生かしたい都市部の副業・兼業人材とのマッチングを支援し、経営課題の解決や関係人口の創出を図りました。 【令和5年度実績】 ・セミナー等参加事業者数 19社 ・マッチング件数 7件	3,645	7・1・2	経済部 新ビジネス 支援課
継続	地域ベンチャー支援事業	成長意欲の高い企業や個人に対して、専門機関による短期間で集中的に企業価値を高めるための伴走型支援「アクセラレータープログラム」を実施しました。 また、起業や新たな事業など「スタートアップ」に先進的に取り組む自治体で構成される「スタートアップ都市推進協議会(会長：福岡市長)」に参画し、関係自治体等との連携のもと、ジャパン・スタートアップ・セレクションを開催し、参加事業者等とのマッチングを促進しました。 【令和5年度実績】 ○青森アクセラレータープログラム ・採択事業者数 6社 ○ジャパン・スタートアップ・セレクション the 10th Anniversary ・令和6年1月31日 本市参加事業者数 2社	11,031	7・1・2	経済部 新ビジネス 支援課
継続	学生ビジネスアイデアコンテスト開催事業(連携)	学生等の起業マインドやチャレンジマインドの醸成を図るため、市内の大学生チーム等が地域の課題解決等につながるビジネスアイデアを競うコンテスト「Aomori Business Challenge GATE」を開催しました。 【令和5年度実績】 ・本選出場チーム数 8チーム ・参加者数 105人	639	7・1・2	経済部 新ビジネス 支援課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	あおもりフィールドスタディ支援事業（連携）	産学金官連携による地域経済活性化と若手リーダー人材の育成を図るため、経済活性化や産業振興等をテーマに、学生団体等が多様な主体と連携して行う地域の課題解決や将来の起業につながるフィールドスタディ（現地学習）を支援しました。 【令和5年度実績】 ・連携事業（連携中枢都市圏） 4件 ・単独事業（所在市町村のみ） 1件	1,665	7・1・2	経済部 経済政策課
新規	青森市しごと創造会議推進事業	産学金官が共に創る「共創」による今後の新しい産業振興の具体的な戦略の策定・推進を通じ、市民所得の向上や雇用の促進など地域経済の活性化を図るため、産学金官の関係者を委員とする「青森市しごと創造会議」を開催し、（仮称）青森市しごと創造戦略の中間整理を行いました。 【令和5年度実績】 ・しごと創造会議開催 4回	4,084	7・1・2	経済部 経済政策課

基本政策	第1章	しごと創り									
政策	第1節	産業の振興・雇用対策の推進									
施策	第2項	地域資源を活かした産業の育成									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
設備投資件数	市内事業者が、設備投資を対象とする市の支援制度を活用した件数	+	H29	201	件	目標値	201	201	201	201	201
						実績値	207	125	171	234	211
達成度評価	設備投資件数は211件となり、目標値を上回りました。										
A											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	物産振興事業（連携）	市産品のPRと販売促進を図るため、物産振興に取り組む関係団体に負担金を支出し、物産展等の各種事業を展開しました。 また、むつ湾広域連携協議会の事業として、陸奥湾沿岸8市町村等が連携した物産イベントを開催しました。 【令和5年度実績】 ・道の駅よこはま「菜の花プラザ」 売上実績 273千円 ・東京都庁 売上実績 1,391千円 ・AoMoLink赤坂 売上実績（店舗全体） 526千円	4,406	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
継続	地場産業振興資金融資事業	設備投資を行う中小企業者を支援するため、必要な資金を長期・低利で融資する制度を設け、金融機関から融資を受けの際に必要な信用保証料の半額の補給を行いました。 【令和5年度実績】 ・融資 122件 820,530千円 ・信用保証料補給 20,493千円	370,493	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
継続	首都圏ビジネス交流拠点運営事業（連携）	東青地域市町村が連携し、首都圏での積極的なシティプロモーションや事業者の販路拡大等を支援するアンテナショップ（AoMoLink～赤坂～）を運営しました。 【令和5年度実績】 ・来館者数 81,015人 ・取扱品目数 748点（令和6年3月末時点） ・売上額 37,356千円 ・イベント件数 77件 うち町村関連 5件	46,291	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	青森市中小企業者等物価高騰対策応援事業	<p>市内中小企業者等に対して、事業継続に必要な経費について支援しました。</p> <p>[助成内容] ・個人事業主 1事業者あたり2万5千円 ・法人 1事業者あたり5万円</p> <p>【令和5年度実績】 ○個人事業主 ・助成件数 3,745件 ・助成金額 93,625千円 ○法人 ・助成件数 2,562件 ・助成金額 128,100千円</p>	222,354	7・1・2	経済部 経済政策課
新規	宿泊施設支援緊急対策事業	<p>市内観光事業者に対して、事業継続に必要な経費について支援しました。</p> <p>[助成内容] ・1事業者当たり上限300万円、下限50万円 (施設の床面積100㎡当たり3万円)</p> <p>【令和5年度実績】 ○1回目 ・助成宿泊施設数 35施設 ・助成金額 49,063千円 ○2回目 ・助成宿泊施設数 36施設 ・助成金額 52,064千円</p>	101,127	7・1・2	経済部 交流推進課
新規	青森市中小企業者等物価高騰対策応援事業（追加交付）	<p>市内中小企業者等に対して、事業継続に必要な経費について追加支援しました。</p> <p>[助成内容] ・個人事業主 1事業者あたり2万5千円 ・法人 1事業者あたり5万円</p> <p>【令和5年度実績】 ○個人事業主 ・助成件数 4,209件 ・助成金額 105,225千円 ○法人 ・助成件数 2,673件 ・助成金額 133,650千円</p>	240,554	7・1・2	経済部 経済政策課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第1節	産業の振興・雇用対策の推進										
施策	第3項	個性と魅力ある商店街の形成										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
商店街での新規開業件数 ◎	市の支援制度を活用して、商店街で新規に開業した件数 (2018年度からの累計)		+	H30	3	件	目標値	8	13	18	23	28
							実績値	9	13	17	29	36
達成度評価	商店街での新規開業件数は36件となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	空き店舗リノベーション支援事業	商店街の空き店舗を活用して出店する事業者に対し、店舗改装工事費の一部を助成するとともに、青森市、青森商工会議所、AOMORI STARTUP CENTER、青森県信用保証協会が連携し、出店までのサポートを強化することで、起業・創業希望者のチャレンジを促進しました。 【令和5年度実績】 ・助成件数 7件 ・助成金額 5,843千円	5,934	7・1・2	経済部 経済政策課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第1節	産業の振興・雇用対策の推進										
施策	第4項	雇用対策の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
若者等の地元就職に関する相談件数	市のUターン就活サポートデスク等における就職相談件数		+	H29	420	件	目標値	484	498	512	526	540
							実績値	313	359	255	244	209
達成度評価	若者等の地元就職に関する相談件数は209件となり、目標値を下回りました。											
D												
立地企業数	市と立地協定を締結して、本市へ新たに開設された事業所数（平成29年度からの累計）		+	H29	4	件	目標値	10	13	16	19	22
							実績値	10	13	16	20	23
達成度評価	立地企業数（平成29年度からの累計）は23件となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	あおもり新しい働き方支援事業（連携）	青森圏域の連携の下、首都圏等の企業に向けた本市の立地環境のプロモーション展開により、サテライトオフィスの立地をはじめとする企業誘致を促進するとともに、新規学卒者やUターン希望者への市内企業の情報発信や就職支援により、県外に流出した人材の還流を図り、地域経済の好循環を創出しました。 【令和5年度実績】 ・企業立地・就職支援情報の発信 ・トップセールスの開催（2/1青森市企業立地セミナー） ・Uターン就活サポートデスク等の運営 ・インターンシップ受入促進補助金の交付 1件 ・コワーキングスペース体験費用の助成 1件 ・サテライトオフィス進出支援金の交付 3件 ・青森圏域への立地企業数 3件	8,665	7・1・2	経済部 経済政策課
継続	地元企業の魅力発信事業	若者等の地元就職・定着を促進するため、高校生や大学生などに魅力ある地元企業の情報を発信するとともに、本市の未来を担う小学生に対する地元就職意識の醸成を図りました。 【令和5年度実績】 ・地元企業での小学生向け職業体験事業「ジョブキッズあおもり」への参画	300	5・1・1	経済部 経済政策課

基本政策	第1章	しごと創り							
政策	第2節	農林水産業の振興							
施策	第1項	あおもり製品の販売力の強化							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値	R1	R2	R3	R4	R5	
商談件数	商談会出展を支援した団体の商談件数	+	H30 31 件	目標値	34	37	40	43	46
				実績値	78	1	58	266	155
達成度評価	商談件数は155件となり、目標値を大幅に上回りました。								
A									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	あおもり産品販売促進事業	本市産農林水産物の域内外への販路を拡大するため、あおもり産品販売促進協議会や関係団体と連携しながら、あおもり産品キャッチフレーズ「幸たっぷりと青森市」を活用したPRやトップセールスを展開したほか、商談会や展示会等へ出店する事業者等の支援を行いました。 【令和5年度実績】 ・商談会出展を支援した団体の商談件数 155件	13,907	6・1・3	農林水産部 あおもり産品支援課
継続	特産品開発支援事業	本市農水産物の高付加価値化と農林水産事業者等の所得向上を図るため、市産品を活用した特産品の開発・改良や販路開拓及び販路拡大に意欲がある生産者等を支援しました。 【令和5年度実績】 ○ふるさと納税進呈品導入支援事業 ・補助実績（1年目支援） 1件 345千円 ・補助実績（2年目支援） 2件 205千円 ・補助実績（3年目支援） 2件 182千円	862	6・1・3	農林水産部 あおもり産品支援課
継続	ナマコの食ブランド化推進事業（連携）	ホタテやナマコをはじめとした圏域の水産物の魅力を全国の消費者へ効果的に発信するため、多人数の集客が見込める首都圏でのイベントに圏域市町村が合同で参加し、圏域の水産物のPRを行いました。 【令和5年度実績】 ・「2023なかの東北絆まつり（10/28～29）」（東京都中野区主催）に出店し、圏域市町村の地元水産物等のPRを実施	407	6・3・2	農林水産部 水産振興センター
継続	首都圏ビジネス交流拠点運営事業（連携） 【再掲】	東青地域市町村が連携し、首都圏での積極的なシティプロモーションや事業者の販路拡大等を支援するアンテナショップ（AoMoLink～赤坂～）を運営しました。 【令和5年度実績】 ・来館者数 81,015人 ・取扱品目数 748点（令和6年3月末時点） ・売上額 37,356千円 ・イベント件数 77件 うち町村関連 5件	46,291	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第2節	農林水産業の振興										
施策	第2項	農林水産業の経営体質の強化										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
認定新規就農者数◎	農業経営基盤強化促進法に基づき、新たに農業経営に取り組むために作成する「青年等就農計画」を市に提出して認定を受けた者（各年度）		+	H30	10	経営体	目標値	8	8	8	8	8
							実績値	6	9	8	6	7
達成度評価	認定新規就農者は7経営体となり、目標値を下回りました。											
B												
担い手への農地集積率	本市の耕地面積に占める担い手への農地利用集積面積（自己所有、借入地、特定農作業受託の合計面積）の割合		+	H29	42.3	%	目標値	45.5	47.1	48.7	50.3	51.9
							実績値	48.6	49.9	50.0	50.6	54.7
達成度評価	担い手への農地集積率は54.7%となり、目標値を上回りました。											
A												
地域振興作物（高収益作物）の作付面積	市内における地域振興作物（高収益作物：「青森市地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン」において設定している品目）の作付面積		+	H30	36.5	ha	目標値	38.3	40.1	41.9	43.7	45.5
							実績値	34.5	39.5	39.4	37.3	34.3
達成度評価	地域振興作物（高収益作物）の作付面積は34.3haとなり、目標値を下回りました。											
B												
漁業生産量◎	市内の漁業生産量の合計		+	H29	11,371	t	目標値	14,201	14,205	14,209	14,214	14,219
							実績値	20,458	14,542	15,540	15,231	5,931
達成度評価	漁業生産量は5,931tとなり、目標値を下回りました。											
D												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	青森市GNSS基地局整備事業	<p>農作業における省力・軽労化や人手不足解消、生産性向上等の「スマート農業機械」の導入効果を最大限に享受できるよう、RTK-GNSS（高精度測位技術）の提供が可能なGNSS基地局を市内ほ場整備済地区に整備しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○RTK-GNSS基地局整備地区 <ul style="list-style-type: none"> ・青森地区 高田エリア ・浪岡地区 女鹿沢・野沢エリア 	2,643	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	スマート農業普及対策事業（連携）	<p>農作業の省力・軽労化を進めるとともに、次世代を担う若手農業者の育成・確保を図るため、スマート農業の普及に努めました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○青森市スマート農業チャレンジ事業（補助） <ul style="list-style-type: none"> ・補助実績 8件 ・補助金額 9,851千円 ○成果報告会 <ul style="list-style-type: none"> ・発表者 4人 ・参加者 50人 ○青森圏域スマート農業フェア <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 50人 	10,008	6・1・3	農林水産部 農業政策課

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	八甲田牛ブランド化推進事業	<p>八甲田牛の生産基盤強化及びブランドの確立・価値向上のため、関係機関・団体と連携し、八甲田牛の高付加価値化・需要拡大に向けた取組を実施しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市営共同牧野への放牧搬送経費の支援（対象数50頭） ○首都圏等へのセールスプロモーション ○市立小・中学校給食、弘前大学学生食堂へ八甲田牛肉提供 ○PRリーフレット制作（①生産方法 ②肉質の特徴） ○商品開発完成報告・試食会の開催（飲食店など53名参加） ○料理講習会の開催（飲食店、販売業者など58名参加） <ul style="list-style-type: none"> ・日本短角牛の生産のプロによる講演 ・赤身肉調理のプロによる実演、試食 ○八甲田牛ホームページ・SNSによる情報発信 等 	6,200	6・1・4	農林水産部 農業振興センター
継続	あおもり農業所得向上対策事業	<p>野菜の産地が抱える課題の解消と生産振興を図るとともに、高品質の作物生産と高収益作物の生産面積拡大を促進するため、高収益作物であるトマト・ミニトマトのパイプハウスの導入を支援することにより、農業所得の向上を図りました。</p>	9	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	水田農業高度化推進事業	<p>本市の基幹産業であるコメの生産を安定的に維持し、稲作経営の安定及び持続的な発展を図るため、スマート農業を活用して更なる水稻の生産コストの低減や水稻栽培の省力化に取り組む農業者団体を支援しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマート農業を活用した航空防除面積 1,222ha 	2,962	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	農業移住・新規就農サポート事業（連携）	<p>農業従事者の減少と高齢化が進む中、今後の地域の担い手となる新規就農者の確保・育成を図るため、東青管内市町村が連携し、農業移住・新規就農の促進に向けた情報発信、東青地域内外からの就農相談、栽培指導、経営指導、農業研修等、各種支援の窓口として「あおもり就農サポートセンター」を設立し、新規就農者の支援を行いました。</p> <p>また、新規就農希望者の掘り起こしに向けた首都圏での相談会への出展や相談会を開催しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○あおもり就農サポートセンター <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 321件 ・巡回指導件数 645回 ○首都圏での移住・就農相談対応 <ul style="list-style-type: none"> ・相談会回数 3回 ・相談及び参加者人数 7人 ○農業体験等 <ul style="list-style-type: none"> ・受入人数 2人 	8,530	6・1・3	農林水産部 農業政策課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	新規就農総合支援事業	<p>国による経営開始資金、国や県による経営発展支援事業を活用し、就農初期段階の認定新規就農者に対して補助金を交付することにより、就農意欲の喚起と就農後の定着を図りました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農業次世代人材投資事業（平成30年度～令和3年度採択者） 経営の不安定な就農初期段階の認定新規就農者に対し、年間1,500千円（夫婦就農の場合は2,250千円）を交付しました。 ・交付実績 24人 29,926千円 ○経営開始資金（令和4年度以降採択者） 経営の不安定な就農初期段階の認定新規就農者に対し、年間1,500千円（夫婦就農の場合は2,250千円）を交付しました。 ・交付実績 5人 5,250千円 ○経営発展支援事業 就農初期段階の認定新規就農者に対し設備等の整備を行う経費に対して補助金を交付しました。 ・交付実績 5件 22,395千円 ○新規就農者定着化支援事業 新規就農者の青年等就農計画の達成に向け、就農初期段階のステップアップに必要な取組経費の一部を支援しました。 ・交付実績 1件 500千円 	61,176	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	地域おこし協力隊活動支援事業（就農隊員）	<p>3大都市圏等からの本市への移住・定住促進に向けた取組として、国が支援する「地域おこし協力隊」の制度を活用し、地域おこし協力隊員の本市への移住と、地域の魅力向上に向けた取組の展開により、市外からの更なる移住就農の促進を図りました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊員（就農隊員）の任用 1人 	3,663	6・1・3	農林水産部 農業振興センター
拡充	農作物鳥獣被害対策事業	<p>国の「鳥獣被害防止総合対策交付金」を活用し、ニホンザル侵入防止柵（電気柵）を3地区に設置するほか、捕獲効率の高い大型囲い罠（遠隔監視モニター）の導入により捕獲体制を強化するとともに、地域農業者等による「青森市捕獲サポート隊」を設立し、パトロール活動や追払い活動を実施することにより、被害防止対策の強化を図りました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○青森市鳥獣被害対策実施隊による活動回数 ・東部 64回、中部 84回、北部 52回、浪岡 28回 ○電気柵設置 3地区9箇所、整備長合計2,692m （新城天田内地区 4箇所、1,267m） （四ツ石地区 2箇所、571m） （田茂木野地区 3箇所、854m） ○大型囲い罠（遠隔監視モニター）設置 1基（新城天田内地区） 	9,892	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	森林経営管理事業	<p>森林の適切な経営や管理を図るため、森林経営管理法に基づき、森林所有者に対する経営管理意向調査の実施や森林の経営管理権集積計画に基づく森林管理を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営管理意向調査の実施（令和2年度から） ・経営管理権集積計画の作成（令和3年度から） ・経営管理権集積計画に基づく森林管理（令和4年度から） 	8,686	6・2・2	農林水産部 農地林務課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	転作推進事業	<p>米の生産調整、転作作物の産地化、担い手農業者の育成を一体的に推進し農業経営の継続を図るため、集団転作に係る活動経費及び水田における市奨励作物の生産経費を支援しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転作営農集団育成事業の助成実績 6集団 ・地域振興作物等産地化推進事業の助成実績 22,810a (内訳) トマト：173a、ねぎ：61a、バサラコーン：41a、そば：22,276a、たまねぎ：55a、きゅうり：53a、ピーマン：5a、小麦：146a 	2,519	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	農地利用集積事業	<p>農業従事者の高齢化や後継者不足に対応するとともに、耕作放棄地の発生を抑制するため、農地中間管理機構を通じて農地の貸付けを行った者又は地域に対し協力金を交付し、担い手への農地集積・集約に努めました。</p>	1,024	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	つくり育てる漁業推進事業	<p>ナマコ・ワカメ種苗の安定生産を進めるとともに、陸奥湾産マボヤの天然採苗の更なる効率化に向けた試験等、新たな魚種の開発を進めながら漁業経営の安定を図りました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ナマコ種苗生産 <ul style="list-style-type: none"> ・生産数量 142,200個 ○ワカメ種苗生産 <ul style="list-style-type: none"> ・配布数量 7,400m ○ホヤ種苗生産試験 <ul style="list-style-type: none"> ・採苗器1センチ(総延長5,160m)あたり6.4個の稚ボヤを採苗 	3,076	6・3・3	農林水産部 水産振興センター
新規	青森市農林水産事業者活動継続支援事業	<p>エネルギーや食料品等の物価高騰の影響を受ける農林水産業者の経営の安定化と経営意欲の維持・向上を図るため、経営活動に必要な経費を支援しました。</p> <p>[助成内容]</p> <p>市内に住所を有し、販売を行うことを目的に農業、林業または漁業を営む事業者に対して、1事業者あたり5万円を給付</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1回目実施分 <ul style="list-style-type: none"> ・交付決定者数 1,244者 ○2回目実施分 <ul style="list-style-type: none"> ・交付決定者数 1,233者 	124,264	6・1・3	農林水産部 農業政策課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	省力化栽培りんご園地環境整備事業	<p>りんご生産現場において、年々減少する担い手に対応し省力化の促進を図るため、初期経費が普通栽培に比べ負担が多いが労働時間を短縮させ生産性の向上が期待されるわい化や超高密植栽培等の省力化栽培に取り組む生産者が行う、労働力不足や災害対策、環境問題など各々りんご園地における更なる課題解決へ向けた取組に対して支援しました。</p> <p>[補助対象者] 市内在住で省力化栽培（わい化・超高密植栽培等）に取り組むりんご生産者</p> <p>[補助対象経費] ①労働環境の改善が見込める施設・省力化機械 休憩所・簡易トイレ設置、高所作業車・乗用草刈機導入など ②災害に強い園地づくりに必要な設備 防風網張替、防霜ファン改修、防霜用オイルヒーター導入など ③循環型農業を実施できる機械・設備 剪定枝裁断機（ウッドチップパー）導入など</p> <p>[補助率] 補助対象経費の3分の1以内（1経営当たり上限50万円）</p> <p>【令和5年度実績】 ・高所作業車 1台 ・乗用草刈機 6台 ・防風網張替 2件</p>	2,401	6・1・3	農林水産部 あもり産品支援課
新規	青森市ホタテガイ生産力強化支援事業	<p>令和5年夏以降の陸奥湾の海水温の上昇に伴い、ホタテガイの多くがへい死したため、本市漁業の中心であるホタテガイ生産の早期回復を目的として、翌年以降に産卵を行う母貝の確保及び自然災害等による生産額の減少に備えるための共済制度掛金等に対し助成を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・ホタテガイ母貝確保緊急対策事業（県・陸奥湾沿岸市町村等による基金造成） ・特定養殖共済掛金補助事業 ・ホタテガイ母貝確保対策事業（半成員の地まき） ・漁業団体経営支援対策事業</p>	40,431	6・3・2	農林水産部 水産振興センター

基本政策	第1章	しごと創り											
政策	第2節	農林水産業の振興											
施策	第3項	農林水産業の生産・流通基盤の維持・強化											
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5	
ほ場整備の割合	水田面積のうち、ほ場整備を実施済みの面積の割合		+	H29	75.2	%	目標値	79.2	79.2	80.0	80.0	80.0	
							実績値	79.6	79.6	80.1	80.4	80.5	
達成度評価	ほ場整備の割合は80.5%となり、目標値を上回りました。												
A													
森林整備率	市内の人工林面積のうち、森林経営計画に基づく間伐等の森林整備をした割合		+	H29	6.39	%	目標値	8.94	10.22	11.86	13.23	14.51	
							実績値	8.46	9.07	9.96	10.64	11.05	
達成度評価	森林整備率は11.05%となり、目標値を下回りました。												
B													
漁港整備率	現在整備中または今後整備が予定されている本市管内漁港の整備された割合		+	H30	0	%	目標値	25	50	75	75	75	
							実績値	0	25	50	50	50	
達成度評価	実施主体である県の漁港整備計画が変更となり、整備時期が延ばされたことにより、漁港整備率は50%となりました。												
C													
卸売市場年間取扱高	卸売市場で取扱う水産物、青果、花きの年間取扱金額		+	H29	38,289	百万円	目標値	38,289	38,289	38,289	38,289	38,289	
							実績値	32,411	31,475	30,638	31,425	31,207	
達成度評価	卸売市場年間取扱金額は31,207百万円となり、目標値を下回りました。												
B													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	ほ場等整備事業	ほ場の大区画化や農業用道路、農業用水利施設等の整備を進めながら、効率的な営農環境の確保と生産性の向上を図りました。 【令和5年度実績】 ○新規 ・西田沢大堤地区ため池整備（測量設計業務 等） ○継続 ・浪岡大堤地区ため池整備（堤体法面保護 等） ・後潟川地区頭首工機能保全（洪水吐ゲート修繕 等） ・幸畑地区、三本木・滝沢地区、銀地区ほ場整備（農道・用排水施設整備 等）ほか	43,951	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	県営野沢地区畑地帯総合整備事業	りんご等果樹園地内の農道・営農用水等を整備し、生産性の向上、農作業の効率化、流通体制の強化等を図りました。 【令和5年度実績】 ・〔整備地区〕樽沢・女鹿沢地区	9,172	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	農業基盤改良事業（道路・水路・側溝）	農地・農業用施設の多くは、老朽化が著しく、近年の水害等により被災する農地・農業用施設が多いことから、施設の保全に取り組みました。	21,924	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	森林造林事業	環境保全及び林業振興の推進を図るため、市有地・国有地・財産区有地を利用して国・部分林組合・財産区等と連携し、森林の造林・保育などの森林整備を行いました。 【令和5年度実績】 ・市有林面積 707.66ha ・部分林面積 113.27ha ・分収造林面積 499.70ha	15,054	6・2・3	農林水産部 農地林務課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	漁港整備事業	護岸・防波堤設置工事及び既存施設の機能強化工事等により、漁港の利便性と安全性向上を図ることで、水産業の生産・流通基盤の維持・強化を行いました。 【令和5年度実績】 ○整備漁港 ・後潟漁港（漁港内アスファルト敷設工事） ・奥内漁港（護岸・防波堤設置工事、耐震耐津波機能強化工事）	20,000	6・3・2	農林水産部 水産振興センター
継続	市場運営管理事業	卸売市場としての機能を維持し、消費者に安全・安心な生鮮食料品等を安定的に供給するため、中央卸売市場と地方卸売市場の管理運営及び施設の維持管理を行いました。 【令和5年度実績】 ・水産物部取扱高 18,394,703千円 ・青果部取扱高 12,103,545千円 ・花き部取扱高 709,148千円	260,622	市場 1・1・1	農林水産部 中央卸売市場管理課

基本政策	第1章	しごと創り
政策	第3節	観光の振興・誘客の推進
施策	第1項	広域観光の推進

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
観光入込客数（延べ人数）	本市を訪れた観光客数	+	H29 6,040 千人	目標値	6,094	6,121	6,148	6,175	6,202
				実績値	6,020	3,672	3,643	4,616	5,595
達成度評価	観光入込客数（延べ人数）は5,595千人となり、目標値を下回りました。								
B									
主要宿泊施設宿泊者数（延べ人数）◎	市内の主要宿泊施設における宿泊者数	+	H30 1,115,350 人泊	目標値	1,118,924	1,122,498	1,126,072	1,129,646	1,133,220
				実績値	1,153,178	682,816	739,294	986,555	1,107,887
達成度評価	主要宿泊施設宿泊者数（延べ人数）は1,107,887人泊となり、目標値を下回りました。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	東北絆まつり青森開催事業	東日本大震災の鎮魂と復興を願い、東北6県の祭りが集結し、2011年から始まった「東北六魂祭」の魂を受け継ぎ、更なる復興と東北の未来に向け「東北絆まつり」を本市で開催しました。 ・内容 6市祭りパレード、ステージイベント、グルメブース等 ・会場 青森駅前地区及び県庁・市役所周辺 ・開催日 令和5年6月17日、18日	180,760	7・1・3	経済部 観光課
新規	青森アートミュージアム5館連携アートプロジェクト	青森公立大学国際芸術センター青森をはじめ、県内美術施設5館が同時期に同テーマで行う共同企画展を中心とする「AOMORI GOKAN アートフェス 2024」の開催に合わせて、県及び関係市で構成する実行委員会を組織し、当該フェスに関する情報発信やガイドブック制作などを実施しました。 【令和5年度実績】 ・公式ウェブサイト・SNS等を活用した情報発信や5館周遊チケットの販売・ガイドブック制作による受入体制の整備を実施 〔5館〕 青森県立美術館、青森公立大学国際芸術センター青森、弘前れんが倉庫美術館、八戸市美術館、十和田市現代美術館	2,500	7・1・3	経済部 交流推進課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森市観光振興対策事業	<p>本市の観光振興を図るため、青森商工会議所や（公社）青森観光コンベンション協会等の関係機関と連携し、官民一体となった誘客活動に取り組みました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏でのプロモーション実施 ・教育旅行マイクロツーリズムの促進 ・八甲田地区の魅力造成を目的としたシャトルバス運行 ・浅虫地区魅力造成事業の実施 	14,653	7・1・3	経済部 観光課 交流推進課
継続	広域観光推進事業	<p>本市の拠点機能を生かした滞在型観光を推進するため、関係自治体等と連携し、県内観光資源と本市の観光資源を組み合わせた観光ルートの構築や商品造成に取り組むとともに、観光情報の提供やプロモーションの実施等、本市への誘客に取り組みました。また、「東北絆まつり」でつながった東北6市が連携し、WEBサイトによる情報発信、スタンプラリーの実施、首都圏での観光プロモーションなどを実施しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北6市夏祭り入込数 6,615千人 ・観光物産プロモーション実施回数 3回 ・デジタルスタンプラリー参加者数 2,414人 	11,625	7・1・3	経済部 交流推進課
拡充	外国人観光客誘客促進事業	<p>外国人観光客等の誘客促進に向け、本市の観光情報・魅力の発信、誘客プロモーション等に取り組みました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市への宿泊者が多い台湾をターゲットに、観光PR動画の作成及びSNSを活用した情報発信を実施 	4,045	7・1・3	経済部 交流推進課
継続	青森港国際化推進事業	<p>青森港の利用促進による地域振興を図るため、「青森港国際化推進協議会（事務局：青森市）」へ参画し、国内外の船社等へのポートセールスの実施、青森港の活性化に向けた物流促進、クルーズ船寄港時の催事等に取り組みました。</p> <p>【令和5年実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クルーズ船寄港回数 35回 	4,300	8・3・1	経済部 交流推進課
継続	青森空港振興・国際化事業	<p>青森空港発着の国内線及び国際線の利用促進を図るため、「青森空港振興会議（事務局：青森市）」及び「青森空港国際化促進協議会」に参画し、普及啓発活動を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国内線の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・旅行商品造成の促進 ・青森空港就航路線の需要喚起広告等 ○国際線の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・国際線維持に係る経費等の一部を支援 	7,400	2・1・4	経済部 交流推進課
継続	MICE誘致・開催支援事業	<p>県外からのコンベンション、ミーティング、インセンティブツアー（報奨旅行）等のMICE誘致を通じて誘客促進を図りました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際観光振興機構（JNTO）への負担金の支出 ・MICE開催 	300	7・1・3	経済部 交流推進課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森ねぶた派遣事業	青森ねぶたを活用した交流を通じて青森の魅力を発信し、北海道新幹線延伸等に伴う本市への観光誘客促進を図りました。 【令和5年度実績】 ・あおもり10市大祭典in平川（令和5年9月23日、24日） ・なかの東北絆まつり（令和5年10月28日、29日） ・御堂筋ランウェイ（令和5年11月3日）	100	7・1・3	経済部 観光課

基本政策	第1章	しごと創り							
政策	第3節	観光の振興・誘客の推進							
施策	第2項	観光資源の充実							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
冬季観光入込客数（延べ人数）	冬季（1-3月、11、12月）に本市を訪れた観光客数	+	H29 1,733 千人	目標値	1,783	1,808	1,833	1,858	1,883
				実績値	1,816	1,542	1,371	1,190	1,634
達成度評価	冬季観光入込客数（延べ人数）は1,634千人となり、目標値を下回りました。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	八甲田地区観光商品造成支援事業	外国人観光客等の誘客促進に向け、本市の観光情報・魅力の発信、誘客プロモーション等に取り組みました。 【令和5年度実績】 ・北秋田市、山形市と連携を図り、ウィンターアクティビティや旬の食材を楽しめるメニューを盛り込んだ日本三大樹氷周遊商品を造成・販売しました。	2,840	7・1・4	経済部 観光課
継続	青森市観光振興対策事業【再掲】	本市の観光振興を図るため、青森商工会議所や（公社）青森観光コンベンション協会等の関係機関と連携し、官民一体となった誘客活動に取り組みました。 【令和5年度実績】 ・首都圏でのプロモーション実施 ・教育旅行マイクロツーリズムの促進 ・八甲田地区の魅力造成を目的としたシャトルバス運行 ・浅虫地区魅力造成事業の実施	14,653	7・1・3	経済部 観光課 交流推進課
継続	冬季観光イベント開催事業	冬季観光を推進するため、官民一体となった推進体制を強化し、更なる交流人口の増加と地域振興を図ることを目的に組織された「雪だ！灯りだ！芸術だ！あおもり冬のワンダーランド実行委員会（事務局：青森市、青森商工会議所、（公社）青森観光コンベンション協会、NPO法人あおもりみなとクラブ）」へ事業負担金を拠出しました。 【令和5年度実績】 ・あおもり灯りと紙のページェント 令和5年12月15日～令和6年2月4日 ・あおもり雪灯りまつり 令和6年2月3日～2月5日 ・青森冬まつり 令和5年2月11日～2月12日 ・ザ・もつけ祭り&冬花火 令和6年2月3日 ・あおもり冬のワンダーランドフォトコンテスト 令和5年12月15日～令和6年2月4日	5,392	7・1・3	経済部 観光課
継続	自然公園観光地施設管理事業	八甲田地区の自然環境保全のため、刈払いや除雪、トイレの設置や清掃などの管理業務を行いました。 【令和5年度実績】 ・自然遊歩道、園地刈払等管理 7箇所 ・浄化槽清掃及び保守点検 3箇所 ・公衆便所清掃及び維持管理 7箇所	14,199	7・1・4	経済部 観光課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	文化観光交流施設運営管理事業	青森市が世界に誇る「ねぶた」を核として、市民や観光客、ねぶた関係者が集い、様々な交流を行うことによる本市の文化・観光の振興を図ることを目的とした青森市文化観光交流施設「ねぶたの家ワ・ラッセ」を指定管理者制度により運営しました。 【令和5年度実績】 ・入場者数（ねぶたミュージアム） 352,269人 ・主な事業 囃子講習会 修学旅行・校外学習向け体験学習 ねぶた師による面づくり教室 全国小・中学生ねぶた下絵コンクール 若手ねぶた制作者のミニねぶた・中型ねぶたの展示など	10,242	7・1・4	経済部 観光課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第3節	観光の振興・誘客の推進										
施策	第3項	受入態勢の強化										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
外国人観光客滞在者数（延べ人数）	屋間（10時から18時）に本市に滞在した外国人観光客数		+	H29	125,168	人	目標値	177,251	210,929	210,929	210,929	210,929
							実績値	196,274	50,800	5,361	41,961	未確定
達成度評価	実績値は未確定ですが、新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向となっているものの、外国人観光客滞在者数（延べ人数）は、目標値を下回ることが見込まれます。											
未確定												
主要宿泊施設外国人宿泊者数（延べ人数）◎	市内の主要宿泊施設における外国人宿泊者数		+	H30	86,833	人泊	目標値	98,997	111,161	123,325	135,489	147,653
							実績値	102,816	25,459	1,947	11,913	102,569
達成度評価	主要宿泊施設外国人宿泊者数（延べ人数）は102,569人泊となり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	地域活性化起業人制度活用事業	地域活性化起業人制度（総務省・企業人材派遣制度）を活用し、民間企業の社員を受け入れ、企業の有するノウハウや専門的な知識等を生かしながら、本市独自の魅力や価値の向上につなげる取組や本市職員の人材育成を推進しました。 派遣期間満了に伴い、受入れを終了しました。 【令和5年度実績】 ・地域活性化起業人 1人配置	5,600	2・1・1	総務部 人事課
拡充	公共交通円滑化促進事業	観光客等の利便性確保に向け、新青森駅と青森駅などの交通拠点や「三内丸山遺跡」・「森林博物館」等の主な観光施設を結ぶ二次交通として青森市シャトル・ルートバス「ねぶたん号」を運行しました。併せて老朽化した森林博物館の屋根等の改修に取り組みました。 ・青森駅西口駅前広場の供用開始に伴い、発着地を青森駅西口に変更するとともに、観光需要の回復を踏まえ、増便期間の延長、また、二次交通としての機能強化のため、新たに新町通りを経由しました。 【令和5年度実績】 ・通年運行 1日9便 ※令和5年4月1日～9月30日の間は1日19便運行	7,153	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	観光情報コンテンツ管理運営事業	国内外から本市を訪れる観光客の満足度・利便性の向上を図るため、観光ナビゲーションアプリ、MICEホームページや、フリーWi-Fiの運用を行いました。	4,303	7・1・3	経済部 交流推進課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	観光ガイド育成・運営事業	<p>市内の風景や歴史、食を楽しみながら街なかを散策する「あおり街てく」の運営と、おもてなし役として散策コースを案内する市民ボランティアによる観光ガイドの育成を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアガイド登録者数 20人 ・ガイド利用者数 572人 	6,767	7・1・3	経済部 交流推進課
継続	青森港国際クルーズターミナル整備事業	青森県が青森港新中央埠頭に整備した「青森港国際クルーズターミナル」の事業費の一部を負担しました。	3,073	8・3・1	経済部 交流推進課

基本政策	第2章	ひと創り										
政策	第1節	子ども・子育て支援の充実										
施策	第1項	切れ目のない子育て支援										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
産婦の訪問指導実施率	保健師等による産婦への訪問指導を実施した割合		+	H29	88.9	%	目標値	96.3	100	100	100	100
							実績値	90.5	91.2	90.2	94.6	100.1
達成度評価	産婦の訪問指導実施率は100.1%となり、目標値を上回りました。											
A												
乳幼児健康診査の受診率	4か月児・7か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査を受診した子どもの割合		+	H29	97.9	%	目標値	99	100	100	100	100
							実績値	98.8	99.5	97.2	98.9	100.4
達成度評価	乳幼児健康診査の受診率は100.4%となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森市立小・中学校給食費の無償化	<p>子育て支援の充実のため、令和4年10月1日から実施した市立小・中学校の児童生徒に提供する学校給食の全額公費負担を令和5年度も継続し、保護者負担の軽減を図りました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○保護者負担軽減額 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 639,356千円 ・中学校 399,248千円 	負担軽減額 1,038,604	歳入 22・5・6	教育委員会事務局 学校給食課
拡充	障がい児保育事業	<p>保育所等に入所している中程度の障がいのある児童に保育を行うため、受入体制の整備に係る経費の助成を行いました。</p> <p>障がい児（障がい児保育及びふれあい保育対象児童）を4人以上受入している施設に対し補助を行い、障がい児保育の推進を図りました。</p> <p>保育所等に入所している医療的ケア児に保育を行うため、受入体制の整備に係る経費の助成を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○障がい児保育事業 <ul style="list-style-type: none"> ・対象児童 36人 ・延べ月数 347か月 ○障がい児保育円滑化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・対象施設数 14箇所 ○医療的ケア児保育事業 <ul style="list-style-type: none"> ・対象児童 8人 ・延べ月数 77か月 	43,275	3・2・2	福祉部 子育て支援課
継続	妊婦健康診査事業	<p>安心して妊娠・出産ができるよう、公費負担による妊婦健康診査を実施し、母体の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図りました。</p> <p>基本的な妊婦健康診査及び超音波検査等のほか、流産危険因子である妊婦の細菌性膣症を発見するための検査を実施しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ受診件数 15,244件 	144,571	4・1・4	保健部 青森市保健所あおもり親子はぐくみプラザ
継続	産後ケア（デイサービス・訪問）事業	<p>産後1年未満の母親が安心して育児をし、子どもが健やかに成長できるよう、市内ホテル（デイサービス）や母子の自宅（訪問）において、育児相談や乳房ケアを含む授乳指導、子どもの発達の確認、沐浴、オムツ交換の指導など母子への心身のケアや育児等の支援を実施しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デイサービス型 4件、訪問型 50件、合計 54件 	1,680	4・1・4	保健部 青森市保健所あおもり親子はぐくみプラザ

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	ひとり親家庭等就業自立支援事業	ひとり親の就業を促進するため、就業に関する各種相談や自立支援プログラムの作成、各種講習会の実施、経済的自立に有効な資格取得促進のための給付金の支給等を行いました。 【令和5年度実績】 ○高等職業訓練促進給付金 ・支給件数 14件 ・支給額 17,885,000円	29,052	3・2・3	福祉部 子育て支援課
継続	産前・産後の心と体のケア事業	妊娠・出産・子育てに関する不安や悩みの軽減を図るため、助産師等が、妊産婦の心身の不調や授乳等の育児に関する相談支援を行いました。 【令和5年度実績】 ・電話 68件、来所 190件、訪問 10件、合計 268件	8,333	4・1・4	保健部 青森市保健所あおもり親子はぐくみプラザ
継続	乳幼児健康診査事業（4か月児、7か月児、1歳6か月児、3歳児）	乳幼児の健やかな成長を支え、心身の発育・発達の遅れなどの早期発見・早期治療を図るため、医師、保健師、栄養士などによる健康診査を実施しました。 【令和5年度実績】 ・乳幼児健康診査受診率 100.4%	28,982	4・1・4	保健部 青森市保健所あおもり親子はぐくみプラザ
継続	私立保育所等運営事業	私立保育所、認定こども園、幼稚園等に対し、入所児童の教育・保育の提供に必要な運営経費を支給しました。 また、令和元年10月から幼児教育・保育の無償化がスタートし、次の子どもたちの保育料が無償となりました。 ・3歳から5歳までの全ての子ども ・0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子ども ・認可外保育所の子どもの保育料は、3歳から5歳は月額3.7万円、住民税非課税世帯の0歳から2歳は月額4.2万円を上限として無償化 【令和5年度実績】 ○保育所等入所児童数（年間延べ人数） ・保育所（50箇所） 37,652人 ・認定こども園（49箇所） 1号認定子ども 11,099人 2,3号認定子ども 38,824人 ・新制度に移行した幼稚園（12箇所） 4,910人 ・小規模保育事業所（8箇所） 1,293人 合計（119箇所） 93,778人 ※青森市民で他市町村の保育所等に入所している児童を含む。ただし、他市町村からの入所児童を除く。 ・民間託児施設（認可外保育施設）保育料助成人数 5人	10,813,744	3・2・2	福祉部 子育て支援課
継続	一時預かり事業（連携）	乳幼児期の教育・保育を充実させるため、一時預かり事業を実施する保育所等及び幼稚園在園児を対象に行う幼稚園型一時預かり事業を実施する幼稚園等へ補助金を交付しました。 また、令和2年度から連携中枢都市圏（東青地区）事業として4町村（平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村）を対象に拡大し、事業を実施しました。 【令和5年度実績】 ○実施箇所数 ・一般型 51箇所 ・幼稚園型 51箇所 ○延べ利用児童数 ・一般型 3,750人 ・幼稚園型 79,064人	105,121	3・2・2	福祉部 子育て支援課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	病児一時保育事業 (連携)	保護者が就労している等の理由により、児童が病気の際に自宅での保育が困難な場合において一時的に保育する病児一時保育所の運営を委託により実施するとともに、診療情報提供書作成費用を助成しました。 また、令和2年度から連携中枢都市圏（東青地区）事業として4町村（平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村）を対象に拡大し、事業を実施しました。 【令和5年度実績】 ・実施箇所数 4箇所 ・延べ利用児童数 868人 ・補助件数 30件	40,198	3・2・1	福祉部 子育て支援課
継続	児童福祉施設整備 費補助金交付事務	児童福祉施設（保育所等）の増改築等により教育・保育環境の向上に取り組む施設に対して補助金を交付し、乳幼児期の教育・保育の充実を図りました。 【令和5年度実績】 ・つばさ保育園	120,207	3・2・1	福祉部 子育て支援課
継続	妊産婦・新生児訪問 指導事業	妊産婦の妊娠・出産・育児に関する不安の軽減や新生児の健やかな成長・発達を支援するため、保健師等による訪問指導を行いました。 【令和5年度実績】 ・新生児訪問指導の訪問指導率 101.6%	3,797	4・1・4	保健部 青森市保健 所あおもり 親子はぐく みプラザ
新規	子育て世帯生活支 援特別給付金	エネルギー・食料品価格等の物価高騰による負担増を踏まえ、特に影響を受ける低所得の子育て世帯を支援するため、国の取組として児童1人当たり5万円を助成しました。 【令和5年度実績】 ・助成対象件数 4,655件 ・助成対象児童数 7,437人	387,709	3・2・2	福祉部 子育て支援課
新規	ひとり親世帯等臨 時特別給付金支給 事業	エネルギー・食料品価格等の物価高騰による負担増を踏まえ、低所得の子育て世帯を支援するため、県独自の取組として児童1人当たり5万円を助成しました。 【令和5年度実績】 ・助成対象件数 4,611件 ・助成対象児童数 7,401人	379,859	3・2・2	福祉部 子育て支援課
新規	子ども・子育て世 帯応援金支給事業	エネルギー・食料品価格等の物価高騰による負担増を踏まえ、全ての子育て世帯を応援するため、県独自の取組として子ども1人当たり3万円を助成しました。 【令和5年度実績】 ・助成対象件数 14,005件 ・助成対象児童数 22,237人	675,157	3・2・2	福祉部 子育て支援課
新規	物価高騰対応重点 支援給付金（こども 加算）支給事業	令和5年度における住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯への給付に対する国の加算措置として、当該支給対象世帯の世帯員である18歳以下のこども1人当たり5万円を助成しました。 【令和5年度実績】 ・助成対象件数 1,896件 ・助成対象児童数 3,099人	155,211	3・2・2	福祉部 子育て支援課

基本政策	第2章	ひと創り										
政策	第1節	子ども・子育て支援の充実										
施策	第2項	子ども支援の充実										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
子どもの活動拠点の利用を希望する児童の受入率◎	放課後児童会、放課後子ども教室、児童館などの利用を希望する児童を受け入れた割合		+	H29	100	%	目標値	100	100	100	100	100
							実績値	100	100	100	100	100
達成度評価	子どもの活動拠点の利用を希望する児童の受入率は100%となり、目標値に達しました。											
A												
青森市子ども会議委員の意見表明機会の回数	青森市子ども会議委員が意見を表明する機会の回数		+	H29	3	回	目標値	4	4	4	4	4
							実績値	3	3	5	8	7
達成度評価	青森市子ども会議委員が意見を表明する機会の回数は7回となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	子ども・家庭総合相談支援事業	<p>子どもを安心して産み育て、すべての子どもが健やかに成長できるよう、相談支援体制を充実させ、ソーシャルワークを中心とした機能を生かし、関係機関と連携して支援を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 臨床心理士、社会福祉士、保育士等の専門職による相談支援 要支援児童及び要保護児童等への支援、関係機関との連絡調整等 <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 虐待相談件数 168件 個別ケース検討会議 41回 	3,930	3・2・1	保健部 青森市保健所あおもり親子はぐくみプラザ
継続	つどいの広場運営事業	<p>子育てへの負担感や育児不安の解消を図るため、つどいの広場「さんぽぽ」において、親子同士が交流する場を提供し、子育て相談や子育て情報の提供を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者数 18,180人 	6,040	3・2・5	保健部 青森市保健所あおもり親子はぐくみプラザ
継続	放課後児童対策事業	<p>保護者が就労等により日中家庭にいない小学校に就学している児童に対し、放課後に小学校の余剰教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全育成を図りました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 開設箇所 50箇所 (青森地区47箇所、浪岡地区3箇所) 運営委託 2箇所 (沖館、大野第二) 開設時間 平日 : 13:00~18:30 学校休業日 : 8:00~18:30 土曜日 : 8:00~18:00 負担金 : 月3,200円 入会児童数 : 3,131人 ※令和6年3月現在 	639,729	3・1・4	福祉部 子育て支援課
継続	青森市子ども会議運営事業	<p>まちづくりをはじめ、市政などについて子どもが意見を表明し、自ら実践・参加する場として、小学校5年生から高等学校3年生までの子ども30人程度で構成する「青森市子ども会議」を設置し、運営しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 青森市子ども会議委員数 25人 年間活動回数 25回 	106	3・2・1	福祉部 子育て支援課

基本政策	第2章	ひと創り							
政策	第2節	教育の充実							
施策	第1項	教育環境の整備							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
学校環境の整備（トイレの洋式化率）	市内公立小・中学校施設における洋便器の割合	+	H29 26.2 %	目標値	39.0	41.0	48.0	49.0	50.0
				実績値	44.3	45.6	58.0	58.4	69.1
達成度評価	学校環境の整備（トイレの洋式化率）は69.1%となり、目標値を上回りました。								
A									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	多文化共生に向けた日本語指導支援事業	青森市立小・中学校に在籍する、日本語指導が必要な外国人児童生徒へ適切な支援、指導を行いました。 【令和5年度実績】 ・支援員の派遣実績 652回	5,340	10・1・2	教育委員会 事務局 指導課
継続	GIGAスクール推進事業	Society 5.0時代に生きる子供たちの未来を見据え、児童生徒向けの1人1台学習用端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する「GIGAスクール構想」の実現に取り組みました。 【令和5年度実績】 ・改築工事を行った筒井小学校と西中学校屋内運動場の校内無線LAN整備を行いました。	20,020	10・1・2	教育委員会 事務局 総務課
拡充	小・中学校改築事業	学校施設の老朽化に対応する改築を行い、安全・安心な施設環境を確保し、教育環境の向上を図りました。 【令和5年度実績】 ・造道小学校 改築に向けて実施設計を行いました。 ・筒井小学校 校舎等の改築工事（3か年の3年目）が完了し、旧校舎の解体工事に着手しました。 ・西中学校 屋内運動場改築工事（2か年の2年目）が完了し、旧屋内運動場解体工事に着手しました。	1,538,207	10・2・3 10・3・3	教育委員会 事務局 総務課
継続	教育環境整備事業	老朽化した学校の屋上防水改修やトイレの洋式化などの改修を行い、教育環境の改善と建物の耐久性の確保を図りました。 【令和5年度実績】 ・三内小学校で屋上防水工事などを行いました。 ・沖館小学校で屋上防水工事などを行いました。 ・小学校6校でトイレの洋式化工事を行いました。 （浪打、古川、篠田、荒川、野内、沖館） ・中学校3校でトイレの洋式化工事を行いました。 （浪打、甲田、造道）	467,893	10・2・1 10・3・1	教育委員会 事務局 総務課 教育委員会 事務局 総務課
新規	泉川小学校校舎等改築事業	学校施設の老朽化に対応するため、建物の構造耐力や健全度などの調査に取り組みました。 【令和5年度実績】 ・泉川小学校の校舎と屋内運動場の耐力度調査を行いました。	10,956	10・2・3	教育委員会 事務局 総務課

基本政策	第2章	ひと創り											
政策	第2節	教育の充実											
施策	第2項	教育活動の充実											
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5	
学習指導への評価◎	市内公立小・中学校の児童生徒に対するアンケートの「学習指導」に関する項目について、「理解している」「概ね理解している」と回答した割合		+	H29	91.1	%	目標値	91.1	91.1	91.1	91.1	91.1	
							実績値	90.8	91.6	90.8	90.6	90.8	
達成度評価	学習指導への評価は90.8%となり、目標値を下回りました。												
B													
保護者・地域住民との連携への評価	市内公立小・中学校の保護者に対するアンケートの「保護者・地域住民との連携」に関する項目について、「連携している」「概ね連携している」と回答した割合		+	H29	92.5	%	目標値	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	
							実績値	93.7	93.5	92.7	92.3	93.1	
達成度評価	保護者・地域住民との連携への評価は93.1%となり、目標値を上回りました。												
A													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	コミュニティ・スクール推進体制構築事業	保護者や地域住民が学校運営に参画する「学校運営協議会（コミュニティ・スクール）」を導入し、地域の力を学校運営に生かすことにより、学校が抱える課題を地域ぐるみで解決する仕組みを構築し、地域とともにある次世代の学校づくりの実現を図りました。 【令和5年度実績】 ・実施校 12中学校区39小・中学校 ※新規実施校 4中学校区12小・中学校（浪打中学校区、佃中学校区、荒川中学校区、新城中学校区）	1,257	10・5・1	教育委員会事務局文化学習活動推進課
継続	地域学校協働活動推進事業	学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるため、また、地域と学校のパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」へ更に発展させるため、地域学校協働本部を設置し、地域住民が地域ボランティアとして教育活動の支援等を行いました。 【令和5年度実績】 ・実施校 19本部61校（全ての小・中学校） ・活動内容 学習支援、部活動指導、環境整備、登下校安全指導、学校行事支援等 ・ボランティア登録者数 2,894人 ・活動参加者数（延べ） 36,565人 ・活動日数（延べ） 9,151日	4,000	10・5・1	教育委員会事務局文化学習活動推進課
継続	外国語指導助手（ALT）活用事業	英語を母語とする外国語指導助手（ALT）を小・中学校に派遣し、授業等において、自国文化の紹介や、英語の発音、表現方法等についての指導補助を行いました。 【令和5年度実績】 ・ALTの人数 17人 ・小・中学校における外国語指導助手を活用した授業時間 9,409時間	85,402	10・1・2	教育委員会事務局指導課
継続	スイミング支援事業	学校プール未設置校や、老朽化に伴う故障等でプールを使用できなくなった学校が増えてきている中で、本事業により水泳授業を実施し児童の体力の向上を図り、水難事故防止の指導も行いました。 【令和5年度実績】 ・水泳授業実施校 小学校40校 ・着衣泳実施校 小学校31校	9,231	10・6・1	教育委員会事務局指導課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	小中一貫及び小・中連携教育課程研究開発事業	これまでの研究成果を踏まえつつ、小中一貫・連携教育の取組や他の研究指定校の成果や課題を参考に、中学校区の学校課題解決に向けた共通の取組や実践研究の成果発表を行いました。 【令和5年度実績】 ・3中学校区（浪岡、浦町、東）において、研究成果の公開発表会を開催しました。	430	10・1・2	教育委員会事務局指導課

基本政策	第2章	ひと創り
政策	第2節	教育の充実
施策	第3項	教育支援の充実

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
いじめ防止対策への評価	市内公立小・中学校の保護者に対するアンケートの「いじめ防止対策」に関する項目について、「対応している」「概ね対応している」と回答した割合	+	H29	88.4	%	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
						実績値	89.9	91.0	90.3	89.9	88.5

達成度評価	いじめ防止対策への評価は88.5%となり、目標値を下回りました。
B	

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	医療的ケア児支援事業	医療的ケア児が医療的ケア児でない児童と共に教育を受けられるよう、学校に看護師等を配置するなど、適切な支援を行うための体制を整備しました。 【令和5年度実績】 ・看護師等を配置した小学校数 1校	3,934	10・1・1	教育委員会事務局学務課
継続	特別支援教育支援員配置事業	青森市立小・中学校に在籍する教育上特別な支援を必要とする普通学級の児童生徒に対し、特別支援教育支援員を配置し、学校生活上の介助や学習活動上の支援を適切に受けることができるような体制を整備しました。 【令和5年度実績】 ○配置校及び配置人数 ・小学校 36校、48人 ・中学校 2校、2人	34,763	10・1・1	教育委員会事務局学務課
継続	青森市いじめ防止対策総合推進事業	いじめ防止対策審議会やいじめ問題対策連絡協議会の開催により、いじめ対応への見直しや関係機関等との連携が図られました。また、1人1台端末を活用した教育相談等の実施により、いじめを早期に発見できたこと、対応に苦慮している学校へ緊急支援チームを派遣する等の支援により、解消率は高い状況を維持しました。 【令和5年度実績】 ・いじめ防止対策審議会の開催 3回 ・いじめ問題対策連絡協議会の開催 3回 ・1人1台端末を活用した教育相談 278件 ・緊急支援チームの派遣 8件 ・いじめの解消率 78.5%	801	3・1・4	教育委員会事務局指導課
継続	小・中学校安全・安心対策事業（連携）	子どもたちが利用している、パソコンやタブレット、スマートフォンを介したSNSへの悪質な書き込み、個人への誹謗中傷などいじめに繋がるような書き込みを検索することにより、その利用実態を把握し、子どもたちが被害者や加害者にならないよう未然防止に取り組みました。 【令和5年度実績】 ・学校に情報提供した件数 297件	4,389	3・1・4	教育委員会事務局指導課

基本政策	第2章	ひと創り										
政策	第2節	教育の充実										
施策	第4項	社会教育の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
市民1人が1年間に図書館や市民センター等の施設を利用した回数	各年度における市民図書館、青森地区市民センター、浪岡地区公民館、細野山の家の利用者の合計を本市の人口で除した数		+	H29	4.9	回	目標値	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9
							実績値	4.8	3.0	3.1	3.7	4.1
達成度評価	市民1人が1年間に図書館や市民センター等の施設を利用した回数は4.1回となり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	図書館運営管理事業 (連携)	図書館の利用者に快適な環境を提供するため、図書の貸出やレファレンスサービス等の窓口等業務及び施設の運営管理を行いました。 【令和5年度実績】 ・年間入館者数 428,703人	133,689	10・5・3	教育委員会事務局 市民図書館
継続	生涯学習支援事業	中央市民センターをはじめとする市内各地区にある11市民センターを地域づくりの活動拠点・学習拠点施設として市民の生涯の各段階を通じた自主的な学習活動を支援するため、誰もが学習・活動・発表できる場や情報を提供しました。 【令和5年度実績】 ・市民センターで開催する教育活動の参加者数 39,491人	7,556	10・5・2	教育委員会事務局 中央市民センター

基本政策	第2章	ひと創り										
政策	第3節	スポーツの推進										
施策	第1項	スポーツ人口の拡大										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
スポーツ施設利用者数◎	市の体育施設利用者数		+	H29	877,729	人	目標値	973,560	973,760	973,960	974,160	974,360
							実績値	861,845	527,391	513,142	668,115	722,446
達成度評価	スポーツ施設利用者数は722,446人となり、目標値を下回りました。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	スポーツ振興施設運営管理事業	市民のスポーツの普及・振興を図るため、スポーツ振興施設を適切に管理運営するとともに、各施設を活用したスポーツ教室等を実施しました。 【令和5年度実績】 ○指定管理者 オカモト・角弘・青森放送・東洋建物共同企業体 ○利用者数 ・青森市民体育館 120,555人 ・青森市民室内プール 44,932人 ・青森市宮野球場 47,145人 ・青森市宮庭球場 709人 ・青森市スポーツ会館 134,544人 ・青森市屋内グラウンド 176,361人 ・青森市スポーツ広場 93,694人 ○スポーツ教室等参加者数 18,167人	324,311	10・6・2	経済部 地域スポーツ課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	浪岡体育館運営管理事業	施設の管理運営業務のほか、市民がスポーツ・レクリエーションに参加できる環境づくりを推進するため、主に青少年を対象としたスポーツ教室を開催しました。 【令和5年度実績】 ・指定管理者 浪岡青い森スポーツ協議会 ・利用者数 72,934人 ・スポーツ教室等参加者数 433人	28,220	10・6・2	浪岡振興部 地域づくり 振興課

基本政策	第2章	ひと創り
政策	第3節	スポーツの推進
施策	第2項	スポーツによる地域活性化

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
市内で開催されたスポーツ大会数（東北大会以上）	市内で開催された東北大会以上のスポーツ大会の数	+	H29	26	大会	目標値	26	27	28	30	32
						実績値	65	11	12	29	43
達成度評価	市内で開催されたスポーツ大会数（東北大会以上）は43件となり、目標値を上回りました。										
A											
市内で開催された地域のプロスポーツクラブ等の試合の観客数◎	地域のプロスポーツクラブ等である青森ワッツ、ラインメール青森FCの市内で開催された試合の観客数	+	H29	31,061	人	目標値	27,000	29,000	31,000	33,000	33,000
						実績値	12,557	13,392	10,044	22,028	31,069
達成度評価	市内で開催された地域のプロスポーツクラブ等の試合の観客数は31,069人となり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	スポーツコミッション青森推進事業	本市のスポーツ資源を活用したスポーツツーリズムの推進をはじめ、各種スポーツ大会等の開催支援や合宿・スポーツイベントの誘致等を官民一体で取り組み、スポーツを通じた交流促進等による地域活性化を図りました。 【令和5年度実績】 ○大会開催・合宿誘致 スポーツ大会と観光資源が融合した新たなスポーツツーリズムを推進するため、青森山田高等学校をはじめとする全国の中学・高校世代のトップチームが参加するサッカー大会の開催を支援しました。 [名称] 第2回青森ユース（U-15・U-18）サッカーフェスティバル [日時] ・U-15大会 令和5年7月25日～28日 ・U-18大会 令和5年8月17日～20日 [会場] ・大進建設スポーツ広場、 ・みちぎんどリームスタジアム多目的広場 等 [参加チーム] ・U-15大会 16チーム ・U-18大会 20チーム ○ダンスを生かしたスポーツ振興 2024年パリ五輪に採用される等、注目が高まっているダンスについて、全国で活躍するダンス指導者等と連携し、子ども達に対して中学校教育課程の必須科目となっているダンスの普及・スキルアップなどにより、交流人口の拡大と賑わい創出による地域活性化に取り組みました。 ・オリジナルダンスの普及・促進 ・小中学校でのダンスワークショップ ・教員への指導者講習会 ・小学生を対象としたダンスキャンプ	20,358	10・6・1	経済部 地域スポーツ課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	あおもり桜マラソン開催事業	<p>本市のスポーツ人口の拡大や、市民の体力向上及び健康増進につなげるとともに、マラソンを通じた交流促進による地域活性化を図るため、フルマラソンをメインとした「2023 あおもり桜マラソン」を開催しました。</p> <p>【令和5年度実績】 [日時] 令和5年4月16日 [会場] スタート会場 野木和公園 フィニッシュ会場 青い海公園 [参加者] 3,518人</p>	24,499	10・6・1	経済部 地域スポーツ課
拡充	第80回国民スポーツ大会開催準備事務(連携)	<p>令和8年の第80回国民スポーツ大会において、本市で開催が予定されている14競技が円滑に運営されるよう、関係競技団体及び県と連携し準備を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会第2回常任委員会、第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会第2回総会を開催 ・青森県での国民スポーツ大会の開催が正式決定されたことから、同準備委員会を改組し、青の煌めきあおもり国スポ・障スポ青森市実行委員会を設置</p>	11,523	10・6・1	経済部 国スポ・障スポ大会推進課
継続	青森市アリーナプロジェクト推進事業	<p>青森操車場跡地利用計画に基づき、市民の健康づくりとスポーツ振興、交流人口の拡大及び防災を目的とする青森市総合体育館及び操車場跡地周辺の整備を進めました。</p> <p>[アリーナの施設概要] ・メインアリーナ 2,000㎡、観客席3,500席 (コンサート等イベント開催時は観客席5,000席) ・サブアリーナ 920㎡ ・県内最大級のキッズルーム 約760㎡ 等</p>	6,578,537	10・6・2	経済部 地域スポーツ課 都市整備部 公園河川課
継続	青森操車場跡地周辺整備推進事業	<p>[青森操車場跡地周辺の整備] ・交差点改良工事、舗装工事、照明設備工事 等</p>	338,630	8・4・1	都市整備部 都市政策課 道路建設課

基本政策	第2章	ひと創り									
政策	第3節	スポーツの推進									
施策	第3項	競技力の向上									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
スポーツ賞・スポーツ奨励賞の受賞者数（個人競技）	個人競技でのスポーツ賞・スポーツ奨励賞受賞者数	+	H30	109	人	目標値	111	113	115	117	119
						実績値	75	44	67	92	133
達成度評価	スポーツ賞・スポーツ奨励賞の受賞者数（個人競技）は133人となり、目標値を上回りました。										
A											
スポーツ賞・スポーツ奨励賞の受賞団体数（団体競技）	団体競技でのスポーツ賞・スポーツ奨励賞受賞団体数	+	H30	18	団体	目標値	19	21	23	25	27
						実績値	17	14	18	24	32
達成度評価	スポーツ賞・スポーツ奨励賞の受賞団体数（団体競技）は32団体となり、目標値を上回りました。										
A											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	部活動指導員配置事業	生徒のスポーツ活動及び芸術文化等の活動に親しむ機会を充実させるとともに、これまで地域で築きあげたスポーツ活動及び芸術文化等の活動の維持・継続を図るため、中学校に部活動指導員を配置しました。 【令和5年度実績】 ・配置校 浪岡中学校（バドミントン部）、筒井中学校（陸上部） ・活動内容 部活動の顧問として指導や大会・練習試合への引率 等	629	10・6・1	教育委員会事務局指導課
継続	スポーツ賞表彰事業	スポーツ大会等で優秀な成績を収めた個人又は団体及び指導者を表彰しました。 【令和5年度実績】 ・スポーツ賞 6人 ・スポーツ奨励賞 127人、32団体 ・スポーツ指導者賞 6人	1,640	2・1・1	経済部地域スポーツ課
継続	スポーツ推進委員設置事業	「スポーツ基本法」第32条の規定に基づき、スポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに、地域、職域等においてスポーツに関する指導、助言を行うスポーツ推進委員を設置し、スポーツの振興・普及を図りました。 【令和5年度実績】 ・スポーツ推進委員 31人	1,779	10・6・1	経済部地域スポーツ課
拡充	青森市体育・スポーツ競技団体育成強化事業	市民及び市内競技団体の競技力の向上を図るため、一般財団法人青森市スポーツ協会が行う事業（市町村対抗青森県民体育大会選手派遣事業、青函対抗総合体育大会開催・選手派遣事業、国民体育大会選手派遣事業、カブ・パンビ卓球大会、小・中学校カーリング大会、スポーツ少年団本部活動事業）に対し補助金を交付しました。 【令和5年度実績】 ○市町村対抗青森県民体育大会選手派遣事業 ・参加競技 17競技 ○青函対抗総合体育大会開催・選手派遣事業 ・参加競技 10競技（夏季大会のみ） ○国民体育大会選手派遣事業 ・派遣人数 10名	13,718	10・6・1	経済部地域スポーツ課

基本政策	第2章	ひと創り
政策	第4節	文化芸術の推進
施策	第1項	文化芸術活動の推進

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
市民1人が1年間に文化施設を利用した回数	各年度における文化施設利用者の合計を本市の人口で除した数	+	H29	1.9	回	目標値	1.9	2.0	2.0	2.0	2.0
						実績値	1.7	0.4	0.6	1.1	1.3
達成度評価	市民1人が1年間に文化施設を利用した回数は1.3回となり、目標値を下回りました。										
C											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森市民美術展示館移設事業	市民の文化芸術活動の活性化や駅周辺のにぎわいの創出を図るため、老朽化が進む青森市民美術展示館を、JR東日本が整備する駅ビルに移設する取組を進めました。 【令和5年度実績】 ・移設工事	378,656	10・5・4	教育委員会事務局文化学習活動推進課
継続	青森市民文化祭開催事業	市民による文化芸術活動の成果を発表し、広く鑑賞の機会を提供することによって、文化芸術の創造と発展に寄与するとともに、豊かな市民性の高揚に資することを目的として市民文化祭を開催しました。 【令和5年度実績】 ・出演団体 163団体 ・参加者数（出演者・出品者及び来場者） 16,275人	830	10・5・1	教育委員会事務局文化学習活動推進課
拡充	小学校演劇鑑賞支援事業（連携）	劇団四季による「心の劇場」及び劇団ボブラによる演劇を鑑賞する機会を設定し、本市小学生の情操を養い、芸術に親しむ心を育てました。 【令和5年度実績】 ・演劇を鑑賞した児童数 4,031人	3,862	10・1・2	教育委員会事務局指導課
継続	文化振興施設運営管理事業	文化会館、市民ホール、市民美術展示館、合浦亭において、指定管理者により文化振興施設の適正な管理運営業務を行い、各種文化芸術事業を実施しました。 【令和5年度実績】 ・文化施設利用者数 345,516人 ・文化事業実施数及び参加者 36事業、43,585人	249,588	10・5・1 10・5・4	教育委員会事務局文化学習活動推進課
新規	ねぶたアートフェスティバル2024開催事業	ねぶた師がねぶたの技法を用いた作品NEBUCO（ねぶこ）を制作し、その「ねぶこ」を活用した展示イベントを開催することで、本市独自の新たな文化芸術の創造に向け取り組みました。 【令和5年度実績】 ・ねぶた師15人が「ねぶこ」15台制作、イベント企画	13,090	10・5・1	教育委員会事務局文化学習活動推進課

基本政策	第2章	ひと創り							
政策	第4節	文化芸術の推進							
施策	第2項	文化芸術資源の継承							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
文化芸術資源を活用した事業に子どもが参加した割合	各年度における文化芸術資源を活用した事業への市内小・中学生の参加者数の合計を本市の児童生徒数で除した数	+	H29 21.1 %	目標値	21.7	22.3	22.9	23.5	24.1
				実績値	17.1	14.1	13.1	12.4	20.1
達成度評価	文化芸術資源を活用した事業に子どもが参加した割合は20.1%となり、目標値を下回りました。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	文化芸術資源活用交流事業	文化芸術資源の技術継承・発展や子どもの体験機会の充実と教員の資質の向上などの人材育成を図るため、包括協定を締結している京都芸術大学等と連携し、交流事業を実施しました。 【令和5年度実績】 ○ワークショップ 「AI急成長の時代の私たちの学び方、暮らし方を知ろう」 ・戸山中学校 参加者 54名 ・小柳小学校 参加者 85名	511	10・5・1	教育委員会事務局 文化学習活動推進課
継続	歴史的文化資源保存・活用事業	本市の無形民俗芸能・伝統芸能の保存と地域文化の発展に寄与するため、無形民俗芸能の保存団体等における伝承活動及び後継者の育成・確保を図りました。 【令和5年度実績】 ・民俗・伝統芸能団体への支援数 11団体	1,360	10・5・1	教育委員会事務局 文化遺産課
継続	地域の歴史を将来に伝え・残す事業	平成25年度に完結した『新青森市史』を市民に提供するとともに、歴史講座等を通じて市民にその成果を還元しました。更に、本市の歴史を将来に伝え・残すため、市史編さん作業の中で収集してきた資料を適切に保存し、新資料の掘り起こしにも努め、フェイスブック等を通じて市民に紹介しました。 また「歴史トリビア・縄文遺跡ツアー」も実施しました。 【令和5年度実績】 ・「あおもり歴史トリビアを読む会」開催回数 11回 ・「歴史トリビア・縄文遺跡ツアー」開催 (10月14日)	1,387	2・1・2	教育委員会事務局 市民図書館

基本政策	第2章	ひと創り							
政策	第4節	文化芸術の推進							
施策	第3項	文化財の保存・活用							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
文化財を展示及び活用した施設の入館者数	文化財を展示及び活用した各施設の入館者数の合計	+	H29 48,377 人	目標値	48,800	49,000	49,200	49,400	49,600
				実績値	48,266	20,391	29,213	37,813	45,475
達成度評価	文化財を展示及び活用した施設の入館者数は45,475人となり、目標値を下回りました。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	高屋敷館遺跡管理事業	高屋敷館遺跡公開の保全のため、雑草木の刈払いを行うとともに、遺跡の保全状況を確認するための巡回を定期的に行いました。 【令和5年度実績】 ・管理巡回回数 8回	1,328	10・5・1	教育委員会事務局 文化遺産課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	世界遺産保存・活用事業	<p>関係自治体と連携し、本市に所在する三内丸山遺跡・小牧野遺跡を含む世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の保存・活用推進事業及び誘客・集客促進事業に取り組みました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・小牧野遺跡の来訪者 7,494人</p>	189	10・5・1	教育委員会 事務局 文化遺産課
継続	青森市小牧野遺跡保護施設企画運営事業	<p>小牧野遺跡を中心とした出土品などの保管や展示等を行い、縄文文化の価値を正しく伝えながら、遺跡の適切な利用や遺跡保護に対する理解を深めるための事業やイベント等を実施しました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・縄文の学び舎・小牧野館の来訪者数 18,999人</p>	660	10・5・1	教育委員会 事務局 文化遺産課

基本政策	第3章	まち創り
政策	第1節	地域内連携・広域連携の推進
施策	第1項	地域の個性を活かしたまちづくり

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
市民活動団体との連携事業数◎	市が市民活動団体と連携して実施した事業数	+	H29	30	件	目標値	32	33	34	35	36
						実績値	32	25	24	28	27
達成度評価	市民活動団体との連携事業数は27件となり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	福祉館改築事業	青森市ファシリティマネジメント推進基本方針に基づき、施設機能の集約化や周辺既存施設との複合化などによる公共施設の老朽化対策に取り組みました。 【令和5年度実績】 ○滝内福祉館（継続） ・改築工事 ○造道福祉館（継続） ・設計	68,629	3・1・5	福祉部 福祉政策課
継続	浪岡地域力活性化事業	浪岡地区が有する様々な資源を活用した取組を行う、まちづくり協議会「なみおか未来創造会議」などと連携しながら、浪岡地区の活性化を図りました。 【令和5年度実績】 ○歴史伝承事業 浪岡地区の誘客促進を図るため、リーフレット（浪岡北畠物語）の印刷（5,000部）及び案内板（伝北畠氏墓所（一））の改修を実施しました。 ○健康増進事業 浪岡病院と連携し、「なみおか健康フェア」を開催しました。 ・参加者数 128人 ○コミュニティビジネス創出事業 市内大学にコミュニティビジネス創出に向けた調査・研究業務を委託しました。 ・委託件数 1件 ○浪岡地域力活性化事業補助金 浪岡地区の振興を図るため、当該地区が有する様々な資源を活用して事業を行おうとする当該地区に所在する団体に対して補助金を交付しました。 ・交付件数 5件	2,208	7・1・2	浪岡振興部 地域づくり振興課
継続	町会活動支援事業	町(内)会が主体的に取り組む、地域住民が集い、共に活動できる場づくりや環境づくりを支援しました。 【令和5年度実績】 ○町会地域活動費助成金 ・補助率：補助対象経費の10分の10 ・限度額：基本額50千円＋(世帯数×100円)＋加算額30千円 ・実績：404件 41,113千円 ○地域市民館運営助成金 ・補助率：補助対象経費の3分の1以内 ・限度額：100千円 ・実績：110件 6,023千円 ○一般コミュニティ助成事業補助金 ・補助率：補助対象経費の10分の10 ・限度額：2,500千円（下限1,000千円） ・実績：8件 13,900千円 ○地域コミュニティ活性化事業補助金 ・補助率：補助対象経費の2分の1以内 ・限度額：150千円 ・実績：116件 11,950千円	73,331	2・1・1	市民部 市民協働推進課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	まちづくり寄附制度推進事業	寄附によるまちづくりへの参画が実感できる制度として「青森市ふるさと応援寄附制度」（ふるさと納税）を推進するため、2つのふるさと納税ポータルサイトを追加し（計9サイト）、本市の魅力を全国にPRしました。 【令和5年度実績】 ・寄附件数 80,789件 ・寄附金額 1,077,460,379円	1,077,460	2・1・1	市民部 市民協働推進課

基本政策	第3章	まち創り									
政策	第1節	地域内連携・広域連携の推進									
施策	第2項	広域連携の推進									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
広域連携の事業数◎	市が近隣市町村等と連携して実施した事業数	+	H30	12	件	目標値	14	16	18	20	22
						実績値	18	46	50	52	55
達成度評価	広域連携の事業数は55件となり、目標値を上回りました。										
A											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	連携中枢都市圏推進事務（連携）	人口減少・少子高齢社会においても、地域活力の維持・向上を図るため、「青森圏域連携中枢都市圏ビジョン（令和6年3月25日変更）」に記載する具体的取組の進捗管理を行いました。 【令和5年度実績】 ・令和5年11月30日 ビジョン懇談会 ・令和5年12月27日 市町村長会議	232	2・1・4	企画部 連携推進課
継続	むつ湾広域連携事業（連携）	陸奥湾沿岸8市町村と関係団体で構成する「むつ湾広域連携協議会」において、環境分野・産業分野・観光分野に関する取組を実施しました。 【令和5年度実績】 ＜環境分野＞ ・むつ湾フォーラムの開催 ・環境活動体験会の開催 ・清掃活動等の開催 ・陸奥湾沿岸漂着物調査の実施 ・むつ湾を守るポスターコンクールの開催 ＜産業分野＞ ・むつ湾広域連携物産展の開催（横浜町） ・むつ湾広域連携物産展 in TOKYOの開催（東京都庁、AoMoLink赤坂） ＜観光分野＞ ・むつONEリレーウォークの開催 ・むつ湾サイクルロゲイニングの開催	3,805	2・1・4	企画部 連携推進課 環境部 環境政策課 経済部 観光課 地域スポーツ課 新ビジネス支援課

基本政策	第3章	まち創り										
政策	第1節	地域内連携・広域連携の推進										
施策	第3項	国際・国内交流の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
国際交流事業の参加者数	市が関わっている各種国際交流事業への参加者数		+	H29	1,343	人	目標値	1,204	1,266	1,328	1,390	1,452
							実績値	2,249	1,097	998	2,445	2,772
達成度評価	国際交流事業の参加者数は2,772人となり、目標値を上回りました。											
A												
国内交流事業の参加者数	市が関わっている各種国内交流事業への参加者数		+	H29	2,053	人	目標値	2,023	2,033	2,043	2,053	2,063
							実績値	6,030	166	466	738	3,869
達成度評価	国内交流事業の参加者数は3,869人となり、目標値を上回りました。											
A												
本市への移住者数◎	県または市の移住相談窓口等を通じて本市へ移住した人数		+	H29	17	人	目標値	26	30	34	38	42
							実績値	27	25	86	124	115
達成度評価	本市への移住者数は115人となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	新しい働き方担い手誘致・東青地域移住促進事業(連携)	<p>新しい働き方の担い手となる移住希望者の誘致を主に、青森圏域(東青地域)を移住先候補として選んでいただけるよう、圏域全体の魅力をまとめた効果的な情報発信、移住相談及び移住体験など、移住に関心のあるかたや移住を検討されているかたへのアプローチを東青5市町村が連携して行い、「ワーク」×「ローカルコミュニケーション」の新たなワーケーションを展開しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> Facebookでの青森圏域の情報発信(投稿) 62件 首都圏での移住相談会等 8回(参加者135名) 移住体験の実施 37名 アオモリ・ワーケーション体験 139名 クリエイターワーケーション体験 29名 親子ワーケーション体験 60名 	12,803	2・1・4	企画部 連携推進課
継続	青森市移住促進事業(連携)	<p>東京一極集中の是正及び地方の担い手不足対策のため、本市への移住促進を図ることを目的に、移住されたかたのうち、各種要件に該当するかたに移住支援金を支給しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 移住支援金(国) 24件 新しい働き方移住支援金(市独自) 29件 リモートワーク活動支援金(市独自) 13件 	39,531	2・1・4	企画部 連携推進課
継続	地域おこし協力隊活動支援事業	<p>3大都市圏等からの本市への移住・定住促進に向けた取組として、国が支援する「地域おこし協力隊」及び「移住コーディネーター」の制度を活用し、移住者支援体制を強化するとともに、地域おこし協力隊員の本市への移住と、地域の魅力向上に向けた取組の展開により、市外からの更なる移住・定住促進の相乗効果を図りました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> リモートワーク人材誘致隊員 1名(R3~R5) クリエイター人材誘致隊員 1名(R4~R6) フリーランス人材誘致隊員 1名(R5新規、~R7) 地域おこし協力隊員の伴走支援等を行う移住コーディネーターを1名配置しました。 	17,777	2・1・4	企画部 連携推進課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	地域おこし協力隊活動支援事業(就農隊員) 【再掲】	3大都市圏等からの本市への移住・定住促進に向けた取組として、国が支援する「地域おこし協力隊」の制度を活用し、地域おこし協力隊員の本市への移住と、地域の魅力向上に向けた取組の展開により、市外からの更なる移住就農の促進を図りました。 【令和5年度実績】 ・地域おこし協力隊員(就農隊員)の任用 1人	3,663	6・1・3	農林水産部 農業振興センター
継続	浪岡地区バドミントン移住学生支援事業(補助金)	浪岡地区における移住・定住の促進並びに活性化を図り、バドミントンによるまちづくりに資することを目的として、県外から移住する意欲ある中学生等を支援するため、保護者に移住学生支援金を交付し、建設した学生寮の管理運営を行いました。 【令和5年度実績】 ○移住学生支援金 ・交付件数 7件 ・交付金額 1,036千円 ○学生寮 ・入寮者数 12人	1,037	2・1・4	浪岡振興部 地域づくり振興課
新規	浪岡地区バドミントン移住学生支援事業(学生寮管理運営)	浪岡地区バドミントン移住学生支援事業(学生寮管理運営) ・入寮者数 12人	21,118	2・1・4	浪岡振興部 地域づくり振興課
継続	部活動指導員配置事業 【再掲】	生徒のスポーツ活動及び芸術文化等の活動に親しむ機会を充実させるとともに、これまで地域で築きあげたスポーツ活動及び芸術文化等の活動の維持・継続を図るため、中学校に部活動指導員を配置しました。 【令和5年度実績】 ・配置校 浪岡中学校(バドミントン部)、筒井中学校(陸上部) ・活動内容 部活動の顧問として指導や大会・練習試合への引率 等	629	10・6・1	教育委員会 事務局 指導課
継続	国際交流推進事業	国際交流関係団体の自主的・主体的な活動を支援するとともに、関係団体と連携し、市民が気軽に国際交流活動へ参加できる環境づくりに取り組みました。 【令和5年度実績】 ・市が関わっている各種国際交流事業への参加者数 2,772人	236	2・1・4	経済部 交流推進課
継続	青函ツインシティ推進事業	青森市と函館市のツインシティ提携に伴う幅広い分野での交流事業の積極的な推進を目指し、一層の青函地域活性化と一体的な発展を図りました。 【令和5年度実績】 ・両市ホームページや広報紙等を活用したツイン提携や交流団体の活動のPR ・青函ツインシティ写真コンテスト ・ツインシティ交流活動推進事業 ・青函ツイン「北海道・北東北の縄文遺跡群」PR事業など	247	2・1・4	企画部 連携推進課
拡充	屋久島との交流推進事業	平成3年度に始まった屋久島町の中学生との交換ホームステイによる交流事業を支援し、中学生の豊かな人間性や社会性を育み将来の青森市を支える人材を育成するとともに、地域の活性化を図りました。 また、友好盟約を締結している屋久島町より屋久島太鼓を招致し、青森市と屋久島町の住民による文化交流などを通じて地域の活性化を図りました。 【令和5年度実績】 ○中学生参加者数 ・青森市 3名、屋久島町 3名 ○交流参加者数 2,567人	1,108	2・1・4	浪岡振興部 地域づくり振興課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	縄文都市交流事業	縄文の魅力や歴史的意義を広くPRし、観光面も考慮した、効果的にまちづくりに活かすため、縄文遺跡を有する都市間の情報共有化と発信及び縄文文化の活用による地域活性化策の調査・研究の推進を図りました。 【令和5年度実績】 ・縄文シティサミット参加者数 181人 (開催地：東松島市)	97	10・5・1	教育委員会 事務局文化 遺産課

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
交通安全運動参加者数	交通安全運動に参加した市民の人数及び啓発した市民の人数	+	H29 15,526 人	目標値	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000
				実績値	15,200	9,433	10,124	11,845	14,850
達成度評価	交通安全運動参加者数は14,850人となり、目標値を下回りました。								
B									
交通事故による死傷者数	交通事故による年間の死傷者数	-	H30 914 人	目標値	810	810	810	810	810
				実績値	849	723	787	710	768
達成度評価	交通事故による死傷者数は768人となり、目標値に達しました。								
A									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	交通安全施設整備事業	交通安全対策のため、車道中央線などの区画線や道路反射鏡、ガードレールなどの必要な安全施設の設置を行いました。 【令和5年度実績】 ・青森地区 ①区画線 更新48,849m ②反射鏡 新設10基 ③ガードレール 新設33.7m、更新53.0m ④横断防止柵など 新設58.0m ・浪岡地区 ①区画線 更新1,761m ②反射鏡 新設1基、更新6基	37,037	2・1・7	都市整備部 道路維持課
継続	交通安全推進補助事業	市民一人ひとりが交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践ができるよう、普及啓発活動及び交通安全教室を行ったほか、交通安全に取り組む団体に補助金等を交付することにより団体の活動を促進しました。 【令和5年度実績】 ＜補助金等交付実績＞ ・補助金交付団体数/交付金額 5団体/1,384,000円 ・負担金交付団体数/交付金額 1団体/300,000円	1,684	2・1・7	市民部 生活安心課
継続	交通安全啓発・教育推進事業	＜啓発活動等実績＞ ○交通安全啓発活動実施回数/啓発人数 90回/14,850人 ○子ども向け交通安全教室実施回数/人数 ・幼稚園、保育園、認定こども園 102回/4,578人 ・小学校、特別支援学校等 25回/3,051人 ○高齢者向け交通安全教室実施回数/人数 19回/1,897人	400	2・1・7	市民部 生活安心課

基本政策	第3章	まち創り									
政策	第2節	安全・安心な市民生活の確保									
施策	第2項	地域防犯対策の推進									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
犯罪発生件数	刑法犯の認知件数	—	H30	1,063	件	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
						実績値	909	937	781	869	1,263
達成度評価	犯罪発生件数は1,263件となり、目標値に達しませんでした。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	防犯推進事業	<p>警察・行政・市民が一体となった防犯活動を実施していくため、広報活動及び地域安全推進事業等を実施する防犯推進団体への助成等を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <p>○負担金等交付団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青森平内地区沿岸防犯協力会 180,000円 ・暴力追放青森市民会議 250,000円 ・青森県防犯協会連合会 545,000円 ・青森地区防犯協会 1,000,000円 ・青森南地区防犯協会 337,000円 	2,312	3・1・1	市民部 生活安心課
継続	防犯灯維持管理事業	<p>明るく住みよい地域社会づくりを進め、夜間の歩行者の安全を図るため、防犯灯の維持管理（ランプ切れ等の修繕）を行いました。</p> <p>平成26年度から民間資本を活用したESCO事業により、市内の蛍光灯式防犯灯をLED式へ交換するとともに維持管理を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯修繕 49灯 	132,918	2・1・1	都市整備部 道路維持課

基本政策	第3章	まち創り									
政策	第2節	安全・安心な市民生活の確保									
施策	第3項	安全・安心な消費生活の確保									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
啓発事業などへの参加者数	消費生活に関する各種啓発事業に参加した市民の人数及び啓発した市民の人数	+	H29	3,403	人	目標値	3,600	3,700	3,800	3,900	4,000
						実績値	2,897	3,734	4,658	4,222	5,011
達成度評価	啓発事業などへの参加者数は5,011人となり、目標値を上回りました。										
A											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	あおもり出会いサポートセンター共同運営事業	結婚を希望する方の出会いや結婚を応援する「あおもり出会いサポートセンター（通称：あおサポ）」の県・市町村・民間団体による共同運営に対し、負担金を拠出しました。 【令和5年度実績】 ・AIを活用したマッチングシステムの運営 ・婚活イベントのメルマガ配信	672	2・1・4	市民部生活安心課
継続	消費生活相談事業（連携）	青森市民消費生活センターにおいて、消費生活相談や多重債務相談を行いました。 また、町会長など地域に密着した活動を行う方々と構築した「相談窓口紹介ネットワーク」を活用し、悩みを抱える高齢者等に適切な相談窓口を紹介しました。 【令和5年度実績】 ・青森市民消費生活センターの相談件数 1,541件 ・青森市相談窓口紹介ネットワーク活動の活動員数 1,121人	46,515	2・1・4	市民部生活安心課
継続	消費者教育啓発活動推進事業	市民への消費生活に関する知識の普及・啓発を図るため、関係機関と連携し、消費者教育・啓発活動・情報提供を行いました。 【令和5年度実績】 ・消費生活パネル展参加者数 88人	230	2・1・4	市民部生活安心課
継続	市民相談事業	市民生活における悩み、疑問等に的確・適切な対応がなされるよう相談窓口を開設し、関係各課、国・県等関係機関、専門家等と連携しながら相談機会の確保・充実を図りました。 【令和5年度実績】 ・一般相談件数 3,034件 ・特別・専門相談件数 645件	441	2・1・2	市民部生活安心課

基本政策	第3章	まち創り								
政策	第3節	ユニバーサル社会の形成								
施策	第1項	男女共同参画の推進								
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
市の附属機関における女性委員の割合		法律または条例の定めにより設置された市の附属機関の委員に占める女性の割合	+	H30 20.03 %	目標値	22.00	30.00	30.00	30.00	30.00
					実績値	21.92	24.06	25.79	26.29	27.08
達成度評価	市の附属機関における女性委員の割合は27.08%となり、目標値を下回りました。									
B										

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	男女共同参画プラザパートナーシップ促進事業	<p>男女共同参画社会の実現を図るため、男女共同参画プラザを拠点に啓発活動や情報発信などを行い、男女共同参画に関する理解を促進しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意識啓発講座等の参加者数 10,231人 ・相談業務 562件 ・施設利用者数 48,597人 	8,812	2・1・9	市民部 人権男女共同参画課
拡充	男女共同参画社会形成促進事業（連携）	<p>男女共同参画社会の実現を図るため、「青森市男女共同参画推進条例」及び「青森市男女共同参画プラン」を踏まえ、男女共同参画に関する理解を促進しました。</p> <p>また、働く女性を支援し、女性活躍の機運醸成やキャリア形成を支える環境づくりを進めたほか、女性が抱える生活困窮等様々な問題の解決を図りました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○青森市男女共同参画推進表彰 <ul style="list-style-type: none"> ・個人及び団体の部 1者 ・事業者の部 1事業者 ○情報紙「アンジュール」の発行回数 2回 ○子ども向け啓発小冊子の配付箇所数 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校6年生版 市内42箇所 ・中学校3年生版 市内21箇所 ○働く女性支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・働く女性を対象とした相談イベントの開催回数 1回 ・事業者向け女性活躍・両立支援セミナーの開催回数 1回 ○生理用品配付 <ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮等の相談者への生理用品配付 	839	2・1・9	市民部 人権男女共同参画課

基本政策	第3章	まち創り
政策	第3節	ユニバーサル社会の形成
施策	第2項	互いを尊重し支え合う社会の形成

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
地域における交流事業開催数	障がい者の支援を行っている地域活動支援センター施設開放（交流事業）の開催数	+	H30	364	回	目標値	373	382	391	400	409
						実績値	255	246	336	342	368
達成度評価	地域における交流事業開催数は368回となり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	障がい者に対する理解を深めるための啓発事業	<p>小中学生を対象に『福祉読本』を配付するとともに、市内小・中学校、高等学校、大学へのヘルプカード周知用シールの配付や障害者週間（12月3日～9日）に合わせてパネル展示等を行うなど、広く市民へのノーマライゼーション理念の普及啓発を行いました。</p> <p>また、「青森市手話言語の普及及び多様な意思疎通の促進に関する条例」施行に伴う普及啓発のため、障がいのあるかた等による市内保育所等における体験教室の開催や、市職員向けの研修を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉読本配付冊数 9,024冊 ヘルプカード周知用シール配付数 595枚 保育所等訪問件数 17件 職員研修回数 6回 	2,387	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	DV相談支援センター運営事業	<p>青森市配偶者暴力相談支援センターを設置し、DV被害相談者からの電話相談、来所相談に応じました。</p> <p>また、相談者の立場に立ったワンストップ支援を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> DV相談件数 647件 	259	2・1・9	市民部 人権男女共同参画課
継続	地域活動支援センター事業	<p>障がいのあるかたの地域生活を支援するため、地域活動支援センターに補助金を交付し、障がいのあるかたの創作的活動又は生産活動の機会、社会との交流機会等を提供しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象事業所 6事業所（7施設） 	63,040	3・1・2	福祉部 障がい者支援課

基本政策	第3章	まち創り									
政策	第3節	ユニバーサル社会の形成									
施策	第3項	平和意識の醸成									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
平和関連事業に参加した中学校の割合	平和・防災学習に参加したことのある市立中学校の割合	+	H30	21.1	%	目標値	42.1	63.2	84.2	100	100
						実績値	42.1	42.1	42.1	68.4	100
達成度評価	平和関連事業に参加した中学生の割合は100%となり、目標値に達しました。										
A											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	平和都市関連事業	<p>7月28日に青森空襲があったという歴史的事実を継承し、「青森市平和の日条例」に込められた平和への思いを次世代に伝えていくため、各種事業を実施して市民の平和意識の醸成を図りました。</p> <p>平和祈念式典を開催したほか、先の大戦で被害を受け、また、東日本大震災で被害を受けた岩手県釜石市へ本市中学生を派遣する「平和・防災学習事業」を実施しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平和祈念式典（アウガAV多機能ホール）参加者 105人 中学生派遣人数 10人 	918	2・1・1	総務部 総務課

基本政策	第4章	やさしい街											
政策	第1節	保健医療の充実											
施策	第1項	健康寿命の延伸											
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5		
がんの標準化死亡率（男性）	全国水準（100）と比較した本市のがんの死亡率		-	H28	124.7	-	目標値	122.1	121.3	120.5	119.7	118.9	
							実績値	123.1	111.9	110.9	122.1	未確定	
達成度評価	男性のがんの標準化死亡率の実績値は、全国水準と比べ高い状況にあることから、より一層のがん予防対策の取組が必要であると考えます。												
未確定													
がんの標準化死亡率（女性）	全国水準（100）と比較した本市のがんの死亡率		-	H28	122.2	-	目標値	117.1	115.4	113.7	112.0	110.3	
							実績値	125.2	115.0	116.0	122.9	未確定	
達成度評価	女性のがんの標準化死亡率の実績値は、全国水準と比べ高い状況にあることから、より一層のがん予防対策の取組が必要であると考えます。												
未確定													
特定保健指導対象者の減少率◎	メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の減少の割合（2008年度比）		-	H29	△ 28.1	%	目標値	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0	
							実績値	△ 33.7	△ 37.5	△ 37.2	△ 33.7	未確定	
達成度評価	メタボリックシンドローム該当者及び予備群である特定保健指導対象者は、国が示す目標値マイナス25.0%以上を保っていることから、引き続き特定健康診査の受診率・特定保健指導の実施率の向上を図り、今後も生活習慣病予防に向けた取組が必要であると考えます。												
未確定													
特定健診受診者の喫煙率	特定健診受診者のうち喫煙している者の割合		-	H29	13.7	%	目標値	12.3	11.6	10.9	10.2	9.7	
							実績値	13.2	12.6	12.9	12.8	未確定	
達成度評価	特定健診受診者のうち喫煙している者の割合は、目標値の10.2%と比較して12.8%となり、目標値には達していないものの、前年度よりも改善傾向にあることから、取組の成果が出ていると考えます。												
未確定													
自殺による死亡率	人口10万人当たりの自殺者数		-	H29	16.3	-	目標値	15.8	15.5	15.3	15.0	14.8	
							実績値	14.9	15.0	23.5	20.9	未確定	
達成度評価	人口10万人当たりの自殺者数は前年度より減少しているものの、こころに不安や悩みを抱えた方の相談は、依然として増加傾向であることから、引き続き、自殺予防に向けた取組が必要であると考えます。												
未確定													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	各種がん検診事業	<p>生活習慣病予防対策の一環として、がんの早期発見と市民の健康意識を高めるため、胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がん検診を、市指定医療機関、（公財）青森県総合健診センター及び市民センター等において実施しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <p>○受診者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃がん検診(胃内視鏡検査) 1,414人 ・胃がん検診(胃部エックス線検査) 6,350人 ・ABC胃がんリスク検診 395人 ・大腸がん検診 22,887人 ・肺がん検診 9,077人 ・子宮頸がん検診 5,619人 ・乳がん検診 5,229人 	284,772	4・1・7	保健部 青森市保健 所健康づくり 推進課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクト	<p>浪岡地区における健康課題に迅速かつ適切に対応するとともに、青森市民の健康寿命延伸に寄与することを目的に、各種事業に取り組みました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <p>①IoTを活用したみまもりサービス事業 15名を対象として実施したほか、電力センサーを活用した「認知機能低下を予測する実証実験」について、59名を対象に実施しました。</p> <p>②モビリティを活用した予防サービス事業 新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、前年度の2倍以上となる45回開催し、前年度を大幅に上回る962名に参加いただきました。</p>	17,403	病院 収益的支出 2・1・1 2・1・3	市民病院 浪岡病院事務局
継続	健康寿命延伸戦略事業	<p>保健・医療の関係団体、地域関係団体、学校、企業・事業者、行政等により組織した「青森市健康寿命延伸会議」と連携し、がん予防対策、肥満・糖尿病予防対策、たばこ対策に重点的に取り組み、市民総ぐるみの健康づくり運動を推進しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場への出前健康講座実施件数 19件 ・QOL健診参加者 125名 ・あおりウォークトライアル2023参加者 517名 ・健康づくりリーダー育成ゼミ修了者 25名 ・職域健康づくりリーダー育成ゼミ修了者 25名 (22社) ・健康C&C参加者 延べ 3,979名 	4,643	4・1・7	保健部 青森市保健所健康づくり推進課
継続	特定健康診査事業	<p>メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を市の指定医療機関において通年で実施するとともに、市民センター等において集団健診を実施しました。</p> <p>【令和5年度実績】(令和6年5月31日時点速報値)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 38,563人 受診者 14,474人 受診率 37.5% 	175,387	国保 5・2・1	税務部 国保医療年金課
継続	特定保健指導事業	<p>メタボリックシンドロームのかたを対象に、改善すべき課題を明確にしながら、運動支援・栄養支援・生活支援プログラムを面接指導又は短期間で集中的に実施することにより、生活習慣の改善を促し、目標とする効果を最大限引き出せるよう支援しました。</p> <p>【令和5年度実績】(令和6年5月31日時点速報値)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導対象者の対平成20年度比減少率 △39.0% 	4,882	国保 5・2・1	税務部 国保医療年金課
継続	自殺対策事業	<p>県の「自殺対策強化事業費補助金」を活用し、自殺の予防啓発及び支援の充実を図り、地域における自殺対策力を強化しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」年間アクセス数 31,596件 ・自殺予防週間におけるパネル展示(9月10～16日) ・「こころの相談窓口」夜間電話相談(10月の金曜日と日曜日) 	482	4・1・1	保健部 青森市保健所保健予防課

基本政策	第4章	やさしい街										
政策	第1節	保健医療の充実										
施策	第2項	感染症対策の充実										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
結核罹患率	人口10万人当たりの結核発病者数		-	H29	13.1	-	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
							実績値	4.7	9.5	6.3	7.1	7.6
達成度評価	結核罹患率は7.6となり、目標値に達しました。											
A												
麻しん・風しん予防接種の接種率	第2期予防接種を受けた子どもの割合		+	H29	95.1	%	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
							実績値	95.0	95.4	94.6	91.1	92.0
達成度評価	麻しん・風しん予防接種の接種率は92.0%となり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	新型コロナウイルスワクチン接種事業	<p>新型コロナウイルスによる感染拡大及び重症化を予防し、まん延防止を図るため、新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種のために必要な接種体制の確保や市民への周知・相談等を行いました。</p> <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者に接種券等を個別通知 接種に関する市民の相談窓口（コールセンター）等での相談対応 ワクチン接種案内及び接種実施会場等でのワクチン接種の実施 予防接種の有効性や安全性、副反応等について情報提供等 <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ワクチン接種状況 <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度春開始接種 62,260人 令和5年度秋開始接種 78,379人 ○コールセンター問合せ状況（令和5年4月1日～令和6年3月31日） 20,251件 	700,215	4・1・2	保健部 青森市保健所感染症対策課
継続	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、感染予防及びまん延防止対策を行いました。</p> <p>令和5年5月8日以降、感染症法上の位置付けが5類感染症に移行となったことにより、対応については、法律に基づく特別な対応から自主的な取組をベースとした対応へ変わりました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウイルス検査事業 検査キットを活用し、自ら検査できる体制を整えるほか、各医療機関で必要に応じて抗原検査等を受けられる体制を継続しました。 ・感染拡大防止啓発事業 感染症予防対策を徹底するため、市ホームページ等を通じて周知しました。 	365,627	4・1・2	保健部 青森市保健所感染症対策課
継続	市民病院・浪岡病院における新型コロナウイルス感染症対策事業	<p>新型コロナウイルス感染症患者を優先的に受け入れる重点医療機関等として、適切なゾーニング対策を実施した入院病棟を確保するとともに、感染防止対策を徹底し、より安全な医療提供体制の構築に取り組みました。</p>	406,235	病院 収益的収入 1・2・2	市民病院 市民病院事務局総務課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	ヒトパピローマウイルス感染症予防接種事業	子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス（HPV）の感染を防ぐため、定期接種としてHPVワクチンの予防接種を実施しました。また、国の積極的な接種勧奨の差し控えにより接種機会を逃したかたに対して、公費による接種（キャッチアップ接種）を実施しました。 【令和5年度実績】 ・接種件数 3,143件	81,485	4・1・2	保健部 青森市保健所あおもり親子はぐくみプラザ
継続	特定感染症検査等事業	特定感染症（HIV・性感染症・ウイルス性肝炎・風しん）の早期発見及びまん延防止のため、検査を行いました。 【令和5年度実績】 ・エイズ等検査受診者数 161人 ・肝炎ウイルス検査受診者数 1,431人 ・風しん抗体検査受診者数 213人	10,176	4・1・2	保健部 青森市保健所感染症対策課
継続	感染症予防事業	「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、感染症の予防及びまん延の防止のため、予防啓発、感染症の発生状況の調査、分析、病原体検査等を行いました。 【令和5年度実績】 ・検体検査実施数 34件	3,015	4・1・2	保健部 青森市保健所感染症対策課
継続	結核予防事業	「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、結核の予防及びまん延の防止を図りました。 【令和5年度実績】 ・結核患者新規登録者数 20人	4,962	4・1・2	保健部 青森市保健所感染症対策課
継続	麻疹・風しん予防接種事業	乳幼児の麻疹（はしか）及び風しん（三日はしか）の感染の予防、まん延の防止を図るため、指定医療機関において、通年で麻疹・風しんの予防接種を実施しました。 【令和5年度実績】 ・接種件数 3,013件	37,082	4・1・2	保健部 青森市保健所あおもり親子はぐくみプラザ

基本政策	第4章	やさしい街										
政策	第1節	保健医療の充実										
施策	第3項	地域医療の充実										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
紹介率（市民病院）	初診患者数に占める紹介患者数の割合	+	H29	82.8	%	目標値	82.8	82.8	82.8	82.8	82.8	
						実績値	82.4	82.0	81.4	79.1	82.5	
達成度評価	紹介率（市民病院）は82.5%となり、目標値を下回りました。											
B												
逆紹介率（市民病院）	初診患者数に占める逆紹介患者数の割合	+	H29	78.3	%	目標値	78.3	78.3	78.3	78.3	78.3	
						実績値	73.3	81.5	78.5	79.3	84.3	
達成度評価	逆紹介率（市民病院）は84.3%となり、目標値を上回りました。											
A												
訪問診療件数（浪岡病院）	在宅療養支援病院として、通院が困難な患者に対し訪問診療を行った件数	+	H30	92	件	目標値	139	139	278	278	278	
						実績値	167	208	306	444	631	
達成度評価	訪問診療件数（浪岡病院）は631件となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	共同経営・統合新病院基本構想・計画策定等事業	「共同経営・統合新病院整備に係る有識者会議」や「青森市統合新病院整備場所等検討会議」において、学識経験者や医療関係者などの有識者から意見をいただきながら検討を進めました。 また、基本構想・計画の策定に向けて、有識者会議でいただいた意見を基に、「共同経営・統合新病院整備に係る基本的事項」の見直しを行いました。	10,401	病院 収益的支出 1・1・3	市民病院 市民病院事務局総務課
継続	浪岡病院利用促進事業	浪岡病院及び浪岡振興部の職員等で構成する浪岡病院利用促進委員会でのご意見を踏まえ、①浪岡病院の認知度・イメージアップ、②病院の利用促進と感染症対策の継続、③浪岡地区における健康づくりの推進に取り組みました。また、新浪岡病院建替事業が完了したことから、令和5年8月に浪岡病院グランドオープン記念・なみおか健康フェアを開催しました。 【令和5年度実績】 ・入院患者数 6,493人 ・外来患者数 29,639人（コロナワクチン接種者を含む）	144	病院 収益的支出 2・1・3	市民病院 浪岡病院事務局
継続	骨髄ドナー普及啓発助成事業	骨髄ドナー登録者の確保及び移植の促進を図るため、ドナーとなったかたが骨髄等を提供しやすい環境づくりを進めました。 【令和5年度実績】 ・助成件数 4件 ・助成金額 540千円	549	4・1・1	保健部 青森市保健所保健予防課
継続	医師確保対策特別事業	青森県における深刻な医師不足を解消するため、県内医師の最大供給源である弘前大学医学部との連携を促進し、同大学医学部への本県人材の進学誘導及び県内定着並びに地域医療の確保を図りました。 【令和5年度実績】 ・県内医療機関に勤務する制度利用者 179人 (令和5年5月1日現在)	4,747	4・1・6	保健部 青森市保健所保健予防課
継続	病院群輪番制病院事業	急病センター等からの重症患者搬送先である病院群輪番制病院において、休日・夜間における入院等を必要とする重症救急患者の医療を確保しました。 【令和5年度実績】 ・病院群輪番制病院診療日数 366日	21,775	4・1・6	保健部 青森市保健所保健予防課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	医療施設等物価高騰対策支援金給付事業	長引くエネルギー・食料品等の物価高騰等の影響を受ける医療施設等に対して、支援金を給付することにより、地域医療の確保を図りました。 【令和5年度実績】 ・医療施設等物価高騰対策支援金を給付した施設 480施設 ・医療施設等物価高騰対策支援金（追加支援）を給付した施設 520施設	104,129	4・1・1	保健部 青森市保健所保健予防課

基本政策	第4章	やさしい街							
政策	第2節	高齢者福祉の充実							
施策	第1項	地域包括ケア・生きがいづくりの推進							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
地域包括ケアのネットワークに加わった関係者数	地域ケア会議を通じて地域包括ケアのネットワークに加わった関係者の延べ人数	+	H29 2,071 人	目標値	1,961	2,078	2,250	2,501	2,867
				実績値	2,165	1,607	1,655	1,702	1,931
達成度評価	地域包括ケアのネットワークに加わった関係者数は1,931人となり、目標値を下回りました。								
C									
「つどいの場」を週1回以上開催している地区社会福祉協議会数◎	「つどいの場」を週1回（年間48回）以上開催している地区社会福祉協議会の数	+	H29 6 地区	目標値	14	20	26	32	38
				実績値	15	14	1	18	21
達成度評価	「つどいの場」を週1回以上開催している地区社会福祉協議会数は21地区となり、目標値を下回りました。								
C									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	こころの縁側づくり事業	高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持っていきいきと暮らせるよう、市社会福祉協議会と連携し、地区社会福祉協議会が開催する「地域のつどい」を支援しました。 また、高齢者が気軽に立ち寄れるスーパー等を活用し、地区に関わらず参加できる、生きがいづくり・介護予防・認知症予防等を目的として市民団体と事業所等による「まちなかいきいきサロン」の開催を支援しました。 【令和5年度実績】 ○地域のつどい ・開催地区数（箇所数） 38地区（109箇所） ・開催回数 2,325回 ・延べ参加者数 26,631人 ○まちなかいきいきサロン ・開催圏域数 5圏域 ・開催回数 113回 ・延べ参加者数 2,933人	9,863	介護 3・2・2	福祉部 高齢者支援課
継続	地域ケア会議推進事業	各地域包括支援センターにおける高齢者の個別課題や高齢者を取り巻く地域課題の解決に向けた地域ケア会議を支援するとともに、地域課題を踏まえた市全体の地域ケア会議を開催しました。 また、介護予防・重度化防止の視点から、専門職が心身機能の改善に向けたアドバイスを行う自立支援型会議を行いました。 【令和5年度実績】 ・地域ケア会議開催回数 140回 （内訳）地域ケア個別会議 122回（うち自立支援型会議4回） 日常生活圏域会議 17回 地域ケア推進会議 1回	216	介護 3・1・3	福祉部 高齢者支援課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	高齢者等見守り体制確保事業 (連携)	警察、地域包括支援センター、民生委員・児童委員などの地域関係者及び民間事業者等と連携し、高齢者等を見守る体制の充実を図りました。 また、帰宅困難高齢者等の事前登録とみまもりシールの配布を行うとともに、青森圏域連携中枢都市圏町村において行方不明者情報を市町村間で共有する取組を行いました。 【令和5年度実績】 ・見守り協力事業者数(通報件数) 57事業者(34件) ・SOSネットワーク メールマガジン配信件数 1件 ・帰宅困難高齢者等の事前登録者数 471件	55	介護 3・1・4	福祉部 高齢者支援課
継続	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	地域包括支援センターにおいて、地域の医療機関を含めた関係機関との連携を進めながら、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、在宅・施設を通じた包括的・継続的なケア体制の充実を図りました。 【令和5年度実績】 ・グループホーム等の運営連絡会議への出席数 383回	107,816	介護 3・1・3	福祉部 高齢者支援課
継続	在宅医療・介護連携推進事業 (連携)	高齢者が、自宅等の住み慣れた生活の場で自分らしい生活を続けられるよう、市医師会・市歯科医師会・市薬剤師会などの関係機関と連携し、在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築しました。 【令和5年度実績】 ・医療と介護に関する出前講座の開催 25回 ・多職種連携研修会参加者数 149人 ・在宅医療ケア知識向上研修会開催 4回(356人) ・青森市版エンディングノートの配付	170	介護 3・1・5	福祉部 高齢者支援課
継続	認知症総合支援事業	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症のかたや家族を支援するための体制づくりを進めました。 ・認知症サポーター等がチームを組んで、認知症のかたやその家族を支援するための仕組み(チームオレンジ)を構築しました。 ・認知症に関する市民の理解を深めるため「認知症フォーラム」を開催しました。 【令和5年度実績】 ・チームオレンジの構築数 7圏域8チーム ・認知症フォーラムの開催(令和5年9月16日)	494	介護 3・1・7	福祉部 高齢者支援課

基本政策	第4章	やさしい街							
政策	第2節	高齢者福祉の充実							
施策	第2項	適正な介護サービスの提供							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
地域ケア会議（ケアプラン検証会議）実施率	生活援助の訪問回数の多いケアプランの届出件数のうち、地域ケア会議（ケアプラン検証会議）で検討した件数の割合	+	H30 100 %	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	-	-	-	-
達成度評価	ケアプラン検証会議で検証するケアプラン、いわゆる通常の利用状況からかけ離れた利用回数となっているケアプランの届出はありませんでしたが、対象となるケアプランがなかったことは、利用者に対して自立支援・重度化防止に資する適正な介護サービスが提供されたものと考えます。								

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	老人福祉施設整備費補助金交付事務	<p>老人福祉施設の整備を図るため、市が必要と認める老人福祉施設の整備に係る経費の一部について、県の補助金制度を活用し、施設整備等の補助金を交付しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域密着型サービスの施設整備 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症対応型共同生活介護 2件 ・看護小規模多機能型居宅介護 1件 ○認知症対応型共同生活介護施設における防災改修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症対応型共同生活介護 1件 <p>(負担割合) 補助対象経費に対し、県10/10</p>	116,594	3・1・3	福祉部 介護保険課
継続	施設開設準備経費補助金交付事務	<p>市が必要と認める地域密着型サービス事業所等の開設に当たり、事業者に対し、開設準備に係る経費の一部について補助金を交付することにより、開設時から安定した質の高いサービスを提供するための体制整備を支援しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症対応型共同生活介護 2件 ・看護小規模多機能型居宅介護 1件 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護 1件 <p>(負担割合) 補助対象経費に対し、県10/10</p>	48,295	3・1・3	福祉部 介護保険課
継続	介護保険認定調査事業	<p>第1号被保険者（65歳以上）や、第2号被保険者（40歳から64歳までの医療保険加入者）で加齢に伴う特定疾病者を対象に、介護保険サービスを必要とするかたの要介護認定申請の受付、認定調査、主治医意見書の作成依頼、介護認定審査会への判定依頼などを行い、審査・判定の上、認定結果を申請者に通知しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請受付 17,638件 ・要介護等認定 17,016件（令和5年度申請受付分に対する認定件数） 	139,277	介護 1・3・2	福祉部 介護保険課
継続	介護サービス適正実施指導事業	<p>要介護者等が真に必要なとする過不足のないサービスが提供されるよう、多職種のアドバイザーによるケアプラン点検を実施したほか、生活援助の訪問介護回数の多いケアプラン等について地域ケア個別会議（ケアプラン検証会議）で検討を行うなど、介護給付の適正化を図りました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認定調査状況点検 11,827件 ○ケアプラン点検 16事業所 ○住宅改修等の点検 <ul style="list-style-type: none"> ・住宅改修点検 24件 ・福祉用具貸与点検 40件 ○介護給付費通知書の送付 36,620件 ○介護給付内容点検 <ul style="list-style-type: none"> ・医療情報との突合 52件 ・縦覧点検 3,378件 	3,714	介護 3・1・4	福祉部 介護保険課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	高齢者施設等物価高騰対策支援金給付事業	エネルギー・食料品価格等の物価高騰による負担増を踏まえ、影響を受けている介護サービス事業者の負担を軽減するため、支援金を支給しました。 【令和5年度実績】 ・支援金支給件数 1,162件	124,050	3・1・3	福祉部 介護保険課

基本政策	第4章	やさしい街									
政策	第3節	障がい者福祉の充実									
施策	第1項	障がいのあるかたの地域生活支援の充実									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
障がい者福祉に関する相談者数	障がいのあるかたからの相談実人数	+	H29	1,751	人	目標値	1,870	1,899	1,928	1,958	1,989
						実績値	1,516	1,611	1,651	1,636	1,648
達成度評価	障がい者福祉に関する相談者数は1,648人となり、目標値を下回りました。										
B											
生活支援のための障害福祉サービスの利用者数	訪問系サービス、日中活動系サービスにおける延べ利用者数	+	H29	33,633	人	目標値	40,104	43,104	46,248	49,620	53,196
						実績値	36,040	36,718	37,472	38,350	40,132
達成度評価	生活支援のための障害福祉サービスの利用者数は40,132人となり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	青森地域医療的ケア児支援体制検討会運営事業	医療的ケア児は、個々の特性により必要とされる支援が異なることから、保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関による、課題共有や支援体制強化を図るための会議、情報交換会を開催しました。 また、セミナーを通じ、医療的ケア児の受入可能なサービス事業所が、サービスの地域格差が生じないようにするとともに、受入可能なサービス事業所が増えるよう、事業への新規参入を呼びかけました。 【令和5年度実績】 ○「青森圏域医療的ケア児支援体制協議の場」開催数 ・全体会議 3回 ・庁内連絡会議 1回 ○「青森県小児在宅支援センター等との情報交換会」開催数 1回 ○「青森圏域医療的ケア児支援のためのセミナー」開催数 1回 ○医療的ケア児等コーディネーターの配置 ・障がい者支援課 1名 ・あおもり親子はぐくみプラザ 2名	137	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
拡充	障がい児保育事業【再掲】	保育所等に入所している中程度の障がいのある児童に保育を行うため、受入体制の整備に係る経費の助成を行いました。 障がい児（障がい児保育及びふれあい保育対象児童）を4人以上受入している施設に対し補助を行い、障がい児保育の推進を図りました。 保育所等に入所している医療的ケア児に保育を行うため、受入体制の整備に係る経費の助成を行いました。 【令和5年度実績】 ○障がい児保育事業 ・対象児童 36人 ・延べ月数 347か月 ○障がい児保育円滑化事業 ・対象施設数 14箇所 ○医療的ケア児保育事業 ・対象児童 8人 ・延べ月数 77か月	43,275	3・2・2	福祉部 子育て支援課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	医療的ケア児支援事業 【再掲】	医療的ケア児が医療的ケア児でない児童と共に教育を受けられるよう、学校に看護師等を配置するなど、適切な支援を行うための体制を整備しました。 【令和5年度実績】 ・看護師等を配置した小学校数 1校	3,934	10・1・1	教育委員会 事務局 学務課
継続	障害者相談支援事業	障がいのあるかたやその家族等からの相談に応じるため、障がい者支援課基幹相談支援チームにおける相談業務のほか、指定相談支援事業所5か所に委託し、障害福祉サービスの利用支援や情報提供、虐待防止や権利擁護のための必要な支援を行いました。 【令和5年度実績】 《委託相談支援事業所実績》 ・相談件数 延べ27,924件 ・ケース検討、勉強会、情報交換等 5圏域計60回実施 ・特定相談支援事業所への後方支援 延べ440回 (うち16回、市同行支援)	31,602	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	障がい者に対する理解を深めるための啓発事業 【再掲】	小中学生を対象に『福祉読本』を配付するとともに、市内小・中学校、高等学校、大学へのヘルプカード周知用シールの配付や障害者週間(12月3日～9日)に合わせてパネル展示等を行うなど、広く市民へのノーマライゼーション理念の普及啓発を行いました。 また、「青森市手話言語の普及及び多様な意思疎通の促進に関する条例」施行に伴う普及啓発のため、障がいのあるかた等による市内保育所等における体験教室の開催や、市職員向けの研修を行いました。 【令和5年度実績】 ・福祉読本配付冊数 9,024冊 ・ヘルプカード周知用シール配付数 595枚 ・保育所等訪問件数 17件 ・職員研修回数 6回	2,387	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	日常生活用具給付事業	障がいのあるかた等に対して介護用具等を給付し、日常生活が円滑に行われるよう支援しました。 【令和5年度実績】 ・延べ給付件数 7,787件	86,698	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	障がい福祉に関する相談事業	障がいのあるかた及びその家族に対し、 ・各種相談や障害福祉サービスの利用支援、必要な情報提供や助言等を行う障害者相談支援事業を実施しました。 ・身近で専門的な相談や支援などの療育指導を受けることができるよう、巡回相談・指導、訪問による健康診査などを行う障害児等療育支援事業を実施しました。 ・精神科医、精神保健福祉士等の専門職が、こころの不安や悩みを抱えたかたや精神障がいのあるかた及びその家族等からの相談に応じる精神保健福祉相談事業を実施しました。 【令和5年度実績】(延べ相談件数) ・障害者相談支援事業 27,924件 ・障害児等療育支援事業 494件 ・精神保健福祉相談事業 619件	34,931	3・1・2	福祉部 障がい者支援課 保健部 保健所保健予防課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	生活支援のための障がい福祉事業	<p>障がいのあるかた等に対し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅、施設、病院において日常生活の支援を行う居宅サービス、生活介護、療養介護、短期入所事業を実施しました。 ・ 身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行う自立訓練事業を実施しました。 ・ 一般就労をする上で必要な知識や能力を向上させるための訓練等を行う就労移行支援・就労継続支援・就労定着支援事業を実施しました。 <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 居宅サービス 延べ 292,094時間 ・ 就労移行支援事業 延べ 16,073日 ・ 就労継続支援事業 延べ 261,463日 ・ 就労定着支援事業 延べ 279回 ・ 短期入所 延べ 4,209日 ・ 療養介護 延べ 18,227回 ・ 生活介護 延べ 220,027日 ・ 生活訓練 延べ 18,757日 ・ 機能訓練 延べ 631日 ・ 宿泊型自立訓練 延べ 13,837日 	6,936,067	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	障害者虐待防止対策支援事業	<p>青森市障がい者虐待防止センターにおいて、障がいのあるかたへの虐待の通報等に速やかに対応したほか、障がいのあるかたを虐待から守るため、青森市ホームページでの相談通報先の周知や指定障害福祉サービス事業者等集団指導等において普及啓発を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 虐待通報等対応案件数 50件 ・ 障がい者虐待防止に係る普及啓発実施数 1回 	462	3・1・2	福祉部 障がい者支援課

基本政策	第4章	やさしい街
政策	第3節	障がい者福祉の充実
施策	第2項	障がいのあるかたの自立した生活の確保

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値	R1	R2	R3	R4	R5	
民間企業における障がい者の雇用率◎	青森公共職業安定所管内の障がい者雇用が義務付けられている民間企業における、雇用している従業員数に占める、障がいのあるかたの割合	+	H29 2.02 %	目標値	2.20	2.25	2.30	2.30	2.30
				実績値	2.18	2.11	2.17	2.27	2.37
達成度評価	民間企業における障がいのあるかたの雇用率は2.37%となり、目標値を上回りました。								
A									
社会参加のための障害福祉サービスの利用者数	行動援護、同行援護、外出介護サービス、手話通訳者派遣、要約筆記者派遣、就労移行・就労継続・就労定着支援における延べ利用者数	+	H29 16,475 人	目標値	20,168	21,869	23,618	25,451	27,344
				実績値	17,366	17,820	17,570	17,872	18,376
達成度評価	社会参加のための障害福祉サービスの利用者数は18,376人となり、目標値を下回りました。								
C									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	外出介護サービス事業	<p>外出時において困難のある障がい者等に対して、公的機関や医療機関等へ赴くため、又は公的施策によって行われる研修、講座等出席のための外出の際に、ホームヘルパーを派遣し、外出の際の支援を行いました。</p> <p>ヘルパー1人に対し1人の利用者への支援を行う「個別支援型」、利用者が同一の目的地等へ移動する際にヘルパー1人で最大3人の利用者への支援ができる「グループ支援型」により、障がいのあるかたの自立生活及び社会参加を進めました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個別支援型延べ利用人数 809人 ・ グループ支援型延べ利用人数 78人 	20,803	3・1・2	福祉部 障がい者支援課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	障がいのある方の社会参加・交流推進事業	障がいのあるかたの社会参加の推進と福祉の増進を図るため、青森市総合福祉センター2階において、障がいのあるかたが誰でも気楽に利用し、気軽に相談や親睦を深めることができるよう、障がいのあるかた向けのパソコン教室や体操教室の実施、サークル活動や研修活動等への場の提供等を行いました。 【令和5年度実績】 ・延べ利用者数 6,214人	5,899	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	手話通訳者養成研修事業（連携）	身体障がい者福祉や手話通訳者の役割等の知識と手話通訳に必要な手話語彙、手話表現技術等を習得するクラス別手話通訳者養成研修及び手話通訳者指導者向け研修を実施しました。 【令和5年度実績】 ・各養成研修修了者総数 29人	2,372	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	社会参加のための障がい者福祉事業	障がいのあるかた等の外出や社会参加を促進するため、行動援護、同行援護、外出介護サービスを実施したほか、手話通訳者・要約筆記者を派遣しました。 【令和5年度実績】 ○延べ利用回数 ・外出介護サービス 14,163回 ・手話通訳者派遣事業 1,468回 ・要約筆記者派遣事業 218回	26,535	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	障がい者雇用促進事業	障がい者雇用を促進するため、障がいのあるかたの雇用につながるよう地元企業への支援等を行いました。 【令和5年度実績】 ・障がい者雇用促進セミナー 3回開催	207	5・1・1	経済部 経済政策課

基本政策	第4章	やさしい街								
政策	第4節	暮らしを支える福祉の充実								
施策	第1項	地域福祉の充実								
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
地域福祉サポーター登録数◎		青森市ボランティアポイント制度における地域福祉サポーターの登録者数	+	H29 2,124 人	目標値	2,164	2,184	2,204	2,224	2,244
					実績値	2,271	2,065	2,052	2,002	1,943
達成度評価	地域福祉サポーター登録者数は1,943人となり、目標値を下回りました。									
B										
民生委員・児童委員充足率		民生委員・児童委員の定数に対する委嘱者数（充足率）	+	H29 93.0 %	目標値	94.2	94.7	95.1	95.7	96.3
					実績値	95.1	94.4	94.7	90.1	90.0
達成度評価	民生委員・児童委員充足率は90.0%となり、目標値を下回りました。									
B										

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	福祉館改築事業【再掲】	青森市ファシリティマネジメント推進基本方針に基づき、施設機能の集約化や周辺既存施設との複合化などによる公共施設の老朽化対策に取り組みました。 【令和5年度実績】 ○滝内福祉館（継続） ・改築工事 ○造道福祉館（継続） ・設計	68,629	3・1・5	福祉部 福祉政策課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	地域福祉計画推進事業	青森市地域福祉計画に基づき、地域住民が共に支え合い、助け合い、安心して生活できる地域づくりを推進しました。 また、地域共助ネットワーク構築のため、地域支え合い会議の定期的な開催や、地域福祉サポーターの養成に取り組みました。 【令和5年度実績】 ・地域福祉サポーター登録者数 1,943人	9,561	3・1・1	福祉部 福祉政策課
継続	民生委員児童委員活動事業	地域福祉の担い手として地域福祉活動の中心的な役割を果たしている民生委員・児童委員、主任児童委員の活動を支援するとともに、活動に必要な知識の習得や資質向上のための研修を実施しました。 【令和5年度実績】 ・民生委員・児童委員数 592人（令和6年3月31日現在） ・相談・支援件数 28,034件 ・新任委員研修会 3回 ・地区会長研修会 1回	53,660	3・1・1	福祉部 福祉政策課
継続	ほのぼのコミュニティ21推進事業	一人暮らし高齢者など地域とのつながりが必要と認められる世帯を対象に、「ほのぼの交流協力員」（地域住民ボランティア）が、3人程度でグループを構成し、週1回程度の訪問による見守り活動を行いました。 【令和5年度実績】 ・実施体制構築区数 22地区 ・ほのぼの協力員数 272人 ・訪問世帯数 275世帯	694	3・1・1	福祉部 福祉政策課
新規	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業	エネルギー・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯を支援するため、1世帯当たり30,000円を助成しました。 【令和5年度実績】 ・助成世帯数 38,758世帯	1,205,590	3・1・1	福祉部 福祉政策課
新規	青森市生活支援商品券事業	長引くコロナ禍やエネルギー・食料品等の物価高騰による市民生活の負担増を踏まえ、全ての市民の生活を支援するため、市民1人当たり3,000円の商品券の配布を行いました。 【令和5年度実績】 ・配布数 268,278セット ・利用額 784,292千円 ・登録店舗数 2,019店舗	948,094	2・1・4	福祉部 福祉政策課
新規	物価高騰対応重点支援給付金給付事業	物価高に最も切実に苦しんでいる、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯を支援するため、1世帯当たり70,000円を助成しました。 【令和5年度実績】 ・助成世帯数 39,431世帯	2,786,968	3・1・1	福祉部 福祉政策課
新規	均等割のみ課税世帯支援給付金給付事業	物価高に苦しんでいる、家計への影響が大きい住民税均等割のみ課税世帯を支援するため、1世帯当たり100,000円を助成しました。 【令和5年度実績】 ・助成世帯数 4,225世帯	423,215	3・1・1	福祉部 福祉政策課

基本政策	第4章	やさしい街									
政策	第4節	暮らしを支える福祉の充実									
施策	第2項	生活困窮者の自立支援									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
生活困窮者の就労・増収率	自立相談支援窓口を利用し、就労支援対象者となったかたのうち就労または増収したかたの割合	+	H29	72.7	%	目標値	100	100	100	100	100
						実績値	80.0	78.6	90.9	92.7	100
達成度評価	生活困窮者の就労・増収率は100%となり、目標値に達しました。										
A											
自立による生活保護廃止件数	年間の生活保護廃止件数のうち就労などによる自立件数	+	H29	191	件	目標値	192	193	194	195	196
						実績値	135	174	194	183	195
達成度評価	自立による生活保護廃止件数は195件となり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	生活困窮者自立支援事業	<p>「生活困窮者自立支援法」に基づき、生活保護に至っていない生活困窮者に対し、自立のための相談支援及び離職等により住宅を喪失した者（そのおそれのある者）に対し給付金を支給するなどの支援を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規相談受付件数 454件 新規就労支援対象者数 31人 就労・増収者数 34人 	22,029	3・1・1	福祉部 生活福祉一課
継続	生活保護対策事業	<p>「生活保護法」に基づき、その利用し得る資産、能力その他あらゆるものを活用してもなお生活に困窮するかたに対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行うとともに、その自立を助長しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活保護受給世帯数 6,578世帯 生活保護人員数 7,855人 ※令和6年3月末時点 	12,672,140	3・3・2	福祉部 生活福祉一課
継続	生活保護適正実施管理事業	<p>生活保護制度の円滑な運用と適正な実施を確保するため、訪問調査、扶養能力調査及び資産調査を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 訪問調査数 24,418件 扶養能力調査数 3,161件 収入資産調査数 7,241件 	16,239	3・3・1	福祉部 生活福祉一課

基本政策	第5章	つよい街									
政策	第1節	防災体制・雪対策の充実									
施策	第1項	市民防災の促進									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
防災訓練や研修の実施回数	自主防災組織が行う防災に係る訓練や研修の実施回数	+	H29	82	件	目標値	88	91	94	97	100
						実績値	191	258	159	173	190
達成度評価	防災訓練や研修の実施回数は190回となり、目標値を上回りました。										
A											
自主防災組織結成町(内)会数	自主防災組織を結成した町会・町内会の数	+	H30	187	町(内)会	目標値	193	199	205	211	217
						実績値	189	195	196	197	197
達成度評価	自主防災組織結成町(内)会数は197町(内)会となり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	防災対策事業	青森県が公表した新たな高潮浸水想定に基づき、令和5年度に作成した青森市高潮ハザードマップを高潮浸水想定区域内の世帯及び事業者に配布することで、住民等への高潮防災の意識啓発を図るとともに、自主防災組織や町会などが行う防災訓練等を通じて活用いただく場を広げました。 【配布対象】 高潮浸水想定区域内の世帯、事業所 【配布部数】 約46,000部 【配布時期】 令和6年1月	25,520	3・1・1	総務部 危機管理課
継続	防災拠点機能整備事業	災害の発生に備え、市内各地の防災活動拠点施設等に防災資機材その他生活必需物資を配備しました。 【令和5年度実績】 ・令和2年度から令和5年度までの4年間で約20,000人分の備蓄を行うこととし、最終年である令和5年度をもって備蓄が完了しました。	4,447	3・1・1	総務部 危機管理課
継続	消防団施設整備事業	海上工作分団機械器具置場の建替工事を行いました。 【令和5年度実績】 ○海上工作分団機械器具置場 ・建替工事、旧施設解体設計業務	47,140	広域 5・2・2	広域事務組合 消防本部警防課
継続	通信施設・設備等整備事業	全国瞬時警報システム(J-ALERT)や青森県防災情報ネットワークなど複数の通信設備により、平常時及び災害時において機能的かつ確実に情報の収集及び伝達ができる体制を確保しました。 【令和5年度実績】 ○各種システム等の保守点検を実施しました。 ・青森市防災情報システム運用・保守業務委託 ・連絡体制用防災行政無線設備保守点検業務委託 ・全国瞬時警報システム受信装置等保守点検業務委託 ・全国瞬時警報システム総合型自動起動装置保守点検業務委託	16,665	3・1・1	総務部 危機管理課
継続	自主防災活動促進事業(連携)	地域の防災活動を効果的に行うことができるよう、町(内)会を母体とした地域コミュニティ活動を活かした自主防災組織の結成・育成を推進しました。 【令和5年度実績】 ○自主防災組織を結成している町(内)会が行う防災資機材の整備や防災訓練、人材育成事業に対して補助金を交付しました。 ・補助金交付件数 22件 ・補助金額 743,000円	1,304	3・1・1	総務部 危機管理課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	防災訓練事業	<p>市や防災関係機関と市民が相互に連携した実践的な総合防災訓練を実施し、災害時において市民一人一人及び町（内）会が組織的に防災活動を実施できるよう、市民に対し防災意識の啓発及び防災知識の普及を図りました。</p> <p>【令和5年度実績】 ○令和5年度青森市総合防災訓練 [青森地区] ・実施日 9月30日（土） ・実施場所 北小学校</p> <p>[浪岡地区] ・実施日 10月14日（土） ・実施場所 浪岡中央公民館</p>	341	3・1・1	総務部 危機管理課

基本政策	第5章	つよい街									
政策	第1節	防災体制・雪対策の充実									
施策	第2項	災害防止対策の推進									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
河川改修の進捗率	市が現在整備を進めている貴船川河川改修の進捗率	+	H29	38.0	%	目標値	39.9	41.7	43.9	45.6	47.4
						実績値	39.9	41.1	42.1	43.0	43.6
達成度評価	河川改修の進捗率は43.6%となり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	民間建築物耐震診断・普及啓発事業（ブロック塀等安全対策事業）	<p>地震等の災害時におけるブロック塀等の倒壊による被害を防止するため、安全対策等の普及・啓発活動を行いました。また、地震の発生時等に倒壊のおそれがある通学路等に面したブロック塀等について、安全対策のため耐震改修等を実施する場合、その費用の一部を補助しました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・補助件数 6件</p>	686	8・1・2	都市整備部 建築指導課
継続	水路浚渫事業	<p>台風等による河川氾濫等の大規模な浸水被害を未然に防止するため、市が管理している河川について緊急的かつ集中的に浚渫（土砂等の撤去・処分、樹木伐採等）を実施しました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・貴船（きふね）川（浚渫延長：約270m） ・天田内（あまだない）川（浚渫延長：約140m） ・郷ヶ沢（ごうがさわ）川（浚渫延長：約400m）</p>	18,207	8・2・4	都市整備部 公園河川課
継続	水防事業	台風や大雨による洪水等の水災を警戒し、水防器具や資材を備蓄して水防活動に備えました。	462	8・2・4	都市整備部 公園河川課
継続	宅地耐震化推進事業	<p>東日本大震災、熊本地震、北海道胆振東部地震等による大規模盛土造成地の滑動崩落の発生を踏まえ、宅地の安全性の「見える化」や事前対策を図りました。 令和4年度に実施した大規模盛土造成地の優先度評価に基づき、優先度の高い箇所から第二次スクリーニング調査を実施しました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・第二次スクリーニング調査（機械ボーリング、水位観測孔設置）</p>	1,606	8・4・1	都市整備部 建築指導課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	公共下水道雨水対策施設整備事業	市街地における浸水被害の軽減を図るため、公共下水道の機能確保に努めました。 【令和5年度実績】 ・雨水出水浸水想定区域の指定に向け、浸水想定シミュレーション手法の検討を行いました。	24,970	下水道 資本的支出 1・1・1 1・1・2	水道部 下水道整備課
継続	貴船川河川改修事業	二級河川貴船川において、洪水等の災害発生防止を図るとともに、河川環境の整備及び保全を図るため、河川改修を行いました。 【令和5年度実績】 ・4号橋護岸修正設計業務委託等 2件 ・3号排水樋門工事 1件 ・支障物移転補償 1件	40,363	8・2・4	都市整備部 公園河川課
継続	急傾斜地崩壊防止対策事業	急傾斜地崩壊防止対策事業に負担金を支出し、急傾斜地崩壊危険箇所（高低差5m以上、傾斜角30度以上）の崩壊防止工事を行いました。 【令和5年度実績】 ・野沢字川部地区 ・野内字浦島地区	8,600	8・1・1	都市整備部 公園河川課

基本政策	第5章	つよい街
政策	第1節	防災体制・雪対策の充実
施策	第3項	克雪体制の整備

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値	目標値	R1	R2	R3	R4	R5
雪捨て場設置箇所数	道路除排雪作業を行う際に除排雪事業者が利用する雪捨て場の設置箇所数	+	H29 33 箇所	目標値	33	34	34	34	35
				実績値	33	33	33	35	35
達成度評価	除排雪事業者が利用する雪捨て場設置箇所数は35箇所となり、目標値に達しました。								
A									
除雪ボランティア登録者数◎	青森市ボランティアポイント制度における地域福祉サポーターの登録者のうち「雪対策支援」分野の活動を希望する者の数	+	H29 508 人	目標値	518	523	528	533	538
				実績値	810	777	839	809	827
達成度評価	除雪ボランティア登録者数は827人となり、目標値を上回りました。								
A									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	除排雪対策事業	冬期間における道路交通の確保のため、除排雪事業実施計画に基づき、国、県、除排雪事業者及び町（内）会等との連携のもと、効果的・効率的な除排雪作業を実施しました。 【令和5年度実績】 ①青森地区除排雪延長 ○幹線・補助幹線・郊外幹線 331.00km ○工区 864.54km ○狭隘 35.96km ○その他 ・歩道 192.25km ・山間部 21.50km ②浪岡地区除排雪延長 ○通常除雪 136.20km ○狭隘 2.62km ○その他 ・歩道 8.41km ・公共施設等 90.39km	3,052,079	8・2・2	都市整備部 道路維持課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	豪雪地帯安全確保緊急対策事業	除排雪の更なる効率化と安全確保を図るため、除排雪情報を管理する総合管理システムを整備するとともに、地域の共助による除排雪活動を支援しました。 【令和5年度実績】 ・ライブカメラによる道路状況把握や除排雪作業指令のデジタル化など除排雪業務に関する情報を一元化する青森市除排雪業務総合管理システムの運用開始 ・除雪ボランティア団体の活動支援の一環として貸出している小型除雪機6台及び安全带・命綱等の安全用具5セットの購入	28,756	8・2・2	都市整備部 道路維持課
継続	流雪溝整備事業	市民による雪の自主的処理を支援するため、河川水を利用した融流雪溝整備を整備しました。 【令和5年度実績】 ①佃地区 ・融流雪溝整備 L=784m ・送水管設置 L=469m ②篠田地区 ・融流雪溝整備 L=597m ・送水管設置 L=327m ③北中野地区 ・融流雪溝整備 L=247m	278,709	8・2・3	都市整備部 道路建設課

基本政策	第5章	つよい街
政策	第1節	防災体制・雪対策の充実
施策	第4項	空家等対策の推進

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
空家バンク登録数	通常では不動産市場に流通しにくい中古住宅や空地等を空家バンク制度により流通物件化した数	+	H30	0	件	目標値	100	100	100	100	100
						実績値	2	8	11	20	28
達成度評価	空家バンク登録数は28件となり、目標値を下回りました。										
D											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	放置危険空き家対策事業	市民の安全で安心な生活環境を保全するために、近隣住民等から管理不全な危険空き家等に関する情報を受けた場合、関係部署と連携しながら現地調査を行うとともに、所有者調査を行い、当該所有者に対し適切な管理を指導し、管理不全な空き家等の解消を図りました。 【令和5年度実績】 ・空き家に関する情報提供件数 270件（うち、対応した件数270件）	301	3・1・1	都市整備部 住宅まちづくり課
継続	青森市空き家・空き地バンク事業	空き家・空き地の利活用を通じて、健全な居住環境を維持することを目的とし、不動産市場に流通しにくい老朽化した空き家や空き地等についての情報を広く公開しました。 【令和5年度実績】 ・バンク登録物件数 8件（空き家3件、空き地5件）	163	8・5・1	都市整備部 住宅まちづくり課

基本政策	第5章	つよい街										
政策	第2節	土地利用・都市景観の形成										
施策	第1項	効率的で計画的な土地利用の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
居住誘導区域内の居住人口密度◎	居住誘導区域内の1ha当たりの居住人口密度		+	H30	52.1	人/ha	目標値	51.8	51.4	51.1	50.7	50.4
							実績値	51.8	51.3	50.8	50.2	49.4
達成度評価	居住誘導区域内の居住人口密度は49.4人/haとなり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森操車場跡地周辺整備推進事業【再掲】	青森操車場跡地利用計画に基づき、操車場跡地周辺の整備を進めました。 【令和5年度実績】 ・交差点改良工事 ・舗装工事 ・照明設備工事 等	338,630	8・4・1	都市整備部 都市政策課 道路建設課
継続	中新町山手地区第一種市街地再開発事業	老朽化した中小小売店舗や飲食店舗、事務所等を共同化・集約化し、土地利用の高度化を図ることにより、魅力的な商業空間の形成と事務所やホテル、集合住宅を整備する事業を支援しました。 [施設概要] ・センター棟 1・2F 店舗、3～18F マンション82戸 ・ウエスト棟 1F 店舗、2・3F オフィス、4～13F ホテル195室 [事業期間] ・令和元年度～令和5年度（社会資本整備総合交付金を活用） 【令和5年度実績】 ・令和6年2月 工事完了	1,470,700	8・4・1	都市整備部 住宅まちづくり課

基本政策	第5章	つよい街										
政策	第2節	土地利用・都市景観の形成										
施策	第2項	自然環境と調和した都市景観の形成										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
緑化活動団体数	自主的に緑化活動を行っている年間の団体数		+	H30	76	団体	目標値	76	76	76	76	76
							実績値	79	79	81	78	77
達成度評価	緑化活動団体数は77団体となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	パートナーシップ 花いっぱい事業 (連携)	<p>市民・事業者・行政が一体となった緑化運動である緑と花のまちづくりを推進するため、市民の緑化意識の啓発及び緑化活動への支援を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <p>○地域花いっぱいまちづくり事業 ・参加数：春58団体（青森市50団体、連携町村8団体） ：秋28団体（青森市27団体、連携町村1団体）</p> <p>○緑と花の市開催事業 ・春、秋 2回実施</p> <p>○花だんの写真展開催事業 ・参加数：61団体・個人</p> <p>○青森市緑と花のまちづくり推進市民協議会事業 (緑と花をテーマとしたコンクール) ・応募数：図画・ポスターの部 228点 標語の部 283点</p>	2,245	8・6・1	都市整備部 公園河川課
継続	景観形成推進事業	<p>市が行う大規模な公共事業等について景観審議会で審議するとともに、景観形成に関する普及啓発を行うなど、自然環境と調和した良好な都市景観の形成に取り組みました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <p>・青森市景観審議会開催 1回</p>	86	2・1・4	都市整備部 都市政策課
継続	屋外広告物関係事業	<p>「屋外広告物法」及び「青森市屋外広告物条例」に基づき、屋外広告物許可関係業務、屋外広告業登録・届出関係業務及び屋外広告物講習会を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <p>・屋外広告物許可件数 511件 ・屋外広告業登録件数 2件 ・屋外広告業特例届出件数 38件 ・違反広告物の簡易除却件数 130件 ・屋外広告物講習会開催地 八戸市</p>	247	2・1・4	都市整備部 建築営繕課

基本政策	第5章	つよい街									
政策	第2節	土地利用・都市景観の形成									
施策	第3項	安全で快適な住まいの確保									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
居住誘導区域内の居住人口密度◎【再掲】	居住誘導区域内の1ha当たりの居住人口密度	+	H30	52.1	人/ha	目標値	51.8	51.4	51.1	50.7	50.4
						実績値	51.8	51.3	50.8	50.2	49.4
達成度評価	居住誘導区域内の居住人口密度は49.4人/haとなり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	建築指導・相談事務	「建築基準法」に基づき建築物を建築する前に確認申請又は許可申請等を建築主事又は特定行政庁に行い、確認・届出・許可や認定等を受けてから着工する必要があります。この申請が建築基準関係規定に適合しているかを審査・指導しました。 【令和5年度実績】 ・青森市への確認申請等件数 694件	969	8・1・2	都市整備部 建築指導課
継続	屋根雪処理施設設置支援事業	市民等による自主的な雪処理を支援するため、既存の建物の屋根に融雪装置を設置する際や、勾配屋根を無落雪屋根に改修する際の資金を金融機関から借り入れた場合に、その利子を市が負担しました。 【令和5年度実績】 ・利子補給件数 12件	45	8・1・2	都市整備部 建築指導課

基本政策	第5章	つよい街									
政策	第3節	交通インフラの充実									
施策	第1項	広域交通の充実									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
新幹線駅の1日当たりの乗車人数	新青森駅における1日当たりの新幹線乗車人数	+	H29	4,122	人	目標値	4,240	4,360	4,480	4,600	4,720
						実績値	4,111	1,754	2,109	3,349	4,636
達成度評価	新幹線駅の1日当たりの乗車人数は4,636人となり、目標値を下回りました。										
B											
青森空港の年間旅客数	青森空港における国内外路線の年間の旅客数	+	H29	1,185,222	人	目標値	1,230,000	1,250,000	1,270,000	1,300,000	1,320,000
						実績値	1,195,470	334,387	498,430	981,174	1,160,836
達成度評価	青森空港の年間旅客数は1,160,836人となり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青い森鉄道線活用推進事業	青い森鉄道株式会社や県、沿線市町と連携し、青い森鉄道線の利活用の推進を図りました。	169	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	青森空港振興・国際化事業【再掲】	青森空港発着の国内線及び国際線の利用促進を図るため、「青森空港振興会議（事務局：青森市）」及び「青森空港国際化促進協議会」に参画し、普及啓発活動を行いました。 【令和5年度実績】 ○国内線の利用促進 ・旅行商品造成の促進 ・青森空港就航路線の需要喚起広告等 ○国際線の利用促進 ・国際線維持に係る経費等の一部を支援	7,400	2・1・4	経済部 交流推進課
継続	青森港国際クルーズターミナル整備事業【再掲】	青森県が青森港新中央埠頭に整備した「青森港国際クルーズターミナル」の事業費の一部を負担しました。	3,073	8・3・1	経済部 交流推進課

基本政策	第5章	つよい街										
政策	第3節	交通インフラの充実										
施策	第2項	域内交通の充実										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
公営路線バスの年間乗車人数◎	市営バス、市バス、浪岡地区コミュニティバス、シャトル・ルートバスの年間利用者数		+	H29	7,772,641	人	目標値	7,772,641	7,772,641	7,772,641	7,772,641	7,772,641
							実績値	7,414,399	6,034,586	5,951,332	6,222,914	6,704,853
達成度評価	公営路線バスの年間乗車人数は6,704,853人となり、目標値を下回りました。											
B												
市内鉄道駅の1日当たりの乗車人数◎	東日本旅客鉄道(株)・青い森鉄道(株)の1日当たりの乗車人数		+	H29	15,537	人	目標値	15,634	15,731	15,828	15,925	16,022
							実績値	15,295	11,273	11,959	13,405	15,609
達成度評価	市内鉄道駅の1日当たりの乗車人数は15,609人となり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森駅周辺整備推進事業	青森駅周辺整備の推進を図るため、JR東日本等の関係機関と連携しながら、駅ビル内自由通路の整備を進め、令和6年3月30日に供用開始しました。 【令和5年度実績】 ○駅ビル内自由通路の整備 ・幅員 約10m ・延長 約30m	93,029	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	浅虫温泉駅バリアフリー整備事業	浅虫地域の住民はもとより、浅虫温泉を訪れる高齢者や観光客など、誰もが安心して駅を利用できる環境を整備しました。 【令和5年度実績】 ・駅施設におけるバリアフリー設備（エレベーター）の設置について、施設を所有する青森県と連携し、継続して工事を実施し、令和6年3月に供用開始しました。	140,455	8・4・1	都市整備部 都市政策課
拡充	公共交通円滑化促進事業 【再掲】	観光客等の利便性確保に向け、新青森駅と青森駅などの交通拠点や「三内丸山遺跡」・「森林博物館」等の主な観光施設を結ぶ二次交通として青森市シャトル・ルートバス「ねぶたん号」を運行しました。併せて老朽化した森林博物館の屋根等の改修に取り組みました。 ・青森駅西口駅前広場の供用開始に伴い、発着地を青森駅西口に変更するとともに、観光需要の回復を踏まえ、増便期間の延長、また、二次交通としての機能強化のため、新たに新町通りを経由しました。 【令和5年度実績】 ・通年運行 1日9便 ※4/1～9/30の間は1日19便運行	7,153	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	青い森鉄道線活用推進事業 【再掲】	青い森鉄道株式会社や県、沿線市町と連携し、青い森鉄道線の利活用の推進を図りました。	169	8・4・1	都市整備部 都市政策課
新規	地域公共交通案内情報充実事業	令和4年度末に交通部が導入したバスロケーションシステムと一体的なシステムを市バス・ねぶたん号にも導入しました。 [運用開始] 令和6年3月25日	1,358	8・4・1	都市整備部 都市政策課

基本政策	第5章	つよい街
政策	第3節	交通インフラの充実
施策	第3項	快適な道路交通環境の確保

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
都市計画道路整備率	都市計画道路が整備されている割合	+	H29	67.3	%	目標値	67.4	67.5	67.6	67.7	67.8
						実績値	67.3	67.3	67.3	69.1	69.1

達成度評価	都市計画道路整備率は69.1%となり、目標値を上回りました。
A	

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	道路整備事業	道路の舗装や側溝の改修・新設などにより、道路環境の保全を図りました。 【令和5年度実績】 ○青森地区 ・側溝 新設 222m 機能回復 1,850m ・舗装 新設 106㎡ 打換 6,146㎡ ○浪岡地区 ・側溝 新設 10m 機能回復 84m ・舗装 打換 903㎡	174,308	8・2・3	都市整備部 道路維持課

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	都市計画道路整備に関する事業	<p>交通の円滑化を図るため、都市計画道路を整備しました。</p> <p>○3・2・2号内環状線（浜田）街路整備 浜田小学校付近において、都市内交通の円滑化を図り、歩行者・自転車の交通安全を確保するとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、当該路線を整備しました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・用地測量業務委託 ・用地補償 4件</p> <p>○油川新城線（3・4・16）道路整備 青森港方面から国道7号方面への交通の分散化を図るとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、当該路線を整備しました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・道路改良 L=96m</p> <p>○桑原29号線（3・2・2）道路整備 自由ヶ丘、浜館地区の交通アクセス向上を図るとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、当該路線を整備しました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・橋梁踏掛版 1式</p> <p>○3・5・4号堤町通り浜田線（奥野）街路整備 奥野三丁目付近から奥野四丁目付近までの交通円滑化を図り、歩行者・自転車の交通安全を確保するとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、県が整備する当該路線について、事業費の一部を負担しました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・県事業負担金 1式</p> <p>○3・4・2号西滝新城線街路整備 新青森駅周辺の交通の円滑化を図り、歩行者・自転車の交通安全を確保するとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、県が整備する当該路線について、事業費の一部を負担しました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・県事業負担金 1式</p>	149,906	8・2・3 8・4・2	都市整備部 道路建設課
継続	道路ストック修繕事業	<p>道路ストック総点検の結果等を基に、道路舗装などの修繕工事を計画的に実施しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <p>○青森地区補修工事 ・舗装 710m (4,317㎡) ・道路照明灯 3基 ・旭町地下道補修</p> <p>○浪岡地区補修工事 ・舗装 195m (1,509㎡)</p>	52,740	8・2・2	都市整備部 道路維持課
継続	道路施設等維持管理事業	<p>道路施設等に設置された融雪設備及び排水施設等の機能を維持し、道路環境の保全を図りました。</p>	352,065	8・2・2	都市整備部 道路維持課

基本政策	第6章	かがやく街										
政策	第1節	豊かな自然環境の保全										
施策	第1項	陸奥湾資源の保全										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
陸奥湾の環境基準達成率 ◎	陸奥湾の水質調査（3地点）における環境基準の達成率		+	H29	94.1	%	目標値	100	100	100	100	100
							実績値	94.1	93.1	93.1	87.1	100
達成度評価	陸奥湾の環境基準達成率は100%となり、目標値に達しました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	むつ湾広域連携事業 (連携) 【再掲】	陸奥湾沿岸8市町村と関係団体で構成する「むつ湾広域連携協議会」において、環境分野・産業分野・観光分野に関する取組を実施しました。 【令和5年度実績】 ＜環境分野＞ ・むつ湾フォーラムの開催 ・環境活動体験会の開催 ・清掃活動等の開催 ・陸奥湾沿岸漂着物調査の実施 ・むつ湾を守るポスターコンクールの開催 ＜産業分野＞ ・むつ湾広域連携物産展の開催（横浜町） ・むつ湾広域連携物産展 in TOKYOの開催（東京都庁、AoMoLink赤坂） ＜観光分野＞ ・むつONEリレーウォークの開催 ・むつ湾サイクルロゴゲイニングの開催	3,805	2・1・4	企画部 連携推進課 環境部 環境政策課 経済部 観光課 地域スポーツ課 新ビジネス支援課
継続	漁場環境保全事業	閉鎖水域である陸奥湾及び沿岸部の自然環境の維持・保全を図るため、海岸漂着物の回収・処理を行いました。 【令和5年度実績】 ・委託先 青森市漁協、後潟漁協 ・実施区域 青森市沿岸の県管理海岸 ・回収実績 33.19t	6,711	6・3・2	農林水産部 水産振興センター
継続	むつ湾環境保全活動促進事業 (連携)	美しい陸奥湾を守るため、6/1～21を「むつ湾週間」とし、清掃活動を行うことで環境保全意識を高めるとともに、陸奥湾沿岸市町村や関係団体と連携し、陸奥湾の水質保全に関する理解を深め、環境保全活動を実施しました。 【令和5年度実績】 ・「むつ湾週間」に清掃活動を行った16団体へ軍手等の支給やのぼり旗の貸出による支援を実施 ・浅虫及び油川地区の海岸漂着物調査を実施	212	4・1・3	環境部 環境政策課

基本政策	第6章	かがやく街
政策	第1節	豊かな自然環境の保全
施策	第2項	豊かな森林の保護

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
自然保護活動参加者数◎	清掃活動や植樹活動などの自然保護活動への参加者数	+	H29	3,991	人	目標値	4,172	4,263	4,354	4,445	4,535
						実績値	4,757	1,420	2,049	2,383	2,828
達成度評価	自然保護活動参加者数は2,828人となり、目標値を下回りました。										
C											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	農作物鳥獣被害対策事業【再掲】	<p>国の「鳥獣被害防止総合対策交付金」を活用し、ニホンザル侵入防止柵（電気柵）を3地区に設置するほか、捕獲効率の高い大型囲い罠（遠隔監視モニター）の導入により捕獲体制を強化するとともに、地域農業者等による「青森市捕獲サポート隊」を設立し、パトロール活動や追払い活動を実施することにより、被害防止対策の強化を図りました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○青森市鳥獣被害対策実施隊による活動回数 <ul style="list-style-type: none"> ・東部 64回、中部 84回、北部 52回、浪岡 28回 ○電気柵設置 3地区9箇所、整備長合計2,692m <ul style="list-style-type: none"> （新城天田内地区 4箇所、1,267m） （四ツ石地区 2箇所、571m） （田茂木野地区 3箇所、854m） ○大型囲い罠（遠隔監視モニター）設置 1基（新城天田内地区） 	9,892	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	森林経営管理事業【再掲】	<p>森林の適切な経営や管理を図るため、森林経営管理法に基づき、森林所有者に対する経営管理意向調査の実施や森林の経営管理権集積計画に基づく森林管理を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営管理意向調査の実施(令和2年度から) ・経営管理権集積計画の作成(令和3年度から) ・経営管理権集積計画に基づく森林管理(令和4年度から) 	8,686	6・2・2	農林水産部 農地林務課
継続	八甲田地区自然環境保全事業	<p>国、県、関係市町村及び八甲田地域の事業者等が一般社団法人十和田湖国立公園協会へ負担金を拠出し、国立公園内の各園地の散乱ごみや事業系ごみの収集を行いました。</p>	2,027	7・1・4	経済部 観光課
継続	森と湖に親しむ集い事業（連携）	<p>小学生を対象に、森林の水源涵養やダム湖の貯水機能といった「森と湖」が担う役割について、さまざまな体験を通じて学習する機会を提供しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「森と湖に親しむ集い」参加者数 88人（金沢小学校4年生） 	182	8・1・1	都市整備部 公園河川課
継続	眺望山・梵珠山自然休養林保護管理事業	<p>眺望山・梵珠山自然休養林の利用促進を図るため、普及啓発活動や環境美化活動等を行っている眺望山・梵珠山自然休養林保護管理協議会を支援し、自然環境の保全及び利用環境の向上を図りました。</p>	74	6・2・2	農林水産部 農地林務課

基本政策	第6章	かがやく街
政策	第1節	豊かな自然環境の保全
施策	第3項	再生可能エネルギーの導入・省エネ活動の促進

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
温室効果ガス排出量◎	市域における温室効果ガスの総排出量	-	H27 261.1 万t-CO ₂	目標値	242.4	237.8	233.1	228.4	223.8
				実績値	253.0	241.2	未算定	未確定	未確定
達成度評価	温室効果ガス排出量は、令和3年度からの算定方法を見直したため、基準値との比較ができないものですが、令和2年度においては基準値と比較して減少しており、一定の成果が出ていると考えます。								
未確定									
環境啓発関連イベントなどへの参加者数	市が主催する環境啓発関連イベントや講座などへの市民の参加者数	+	H29 2,121 人	目標値	2,431	2,586	2,741	2,896	3,051
				実績値	2,738	1,626	1,096	1,871	1,584
達成度評価	環境啓発関連イベントなどへの参加者数は1,584人となり、目標値を下回りました。								
C									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	協働による環境教育・環境学習推進事業(連携)	市民を対象とした地球温暖化に関する学習機会の提供、地球温暖化への意識醸成に関する業務や地球温暖化防止活動推進員(エコサポーター)の研修を行うとともに、CO ₂ 排出削減行動を推進する業務をNP0などの市民団体と連携して実施しました。 また、青森圏域連携中枢都市圏事業として、東青地域の5市町村で連携して作成した共通の環境教育ツール「むつわんかるた」を活用して保育園や幼稚園において幼児向け環境教育を実施しました。 【令和5年度実績】 ・青森市環境フェアの開催(令和5年12月10日(日)) ・地球温暖化対策に関する出前講座、セミナー等実施回数 36回 ・東青地域の保育園等の園児を対象とした「むつわんかるた出前授業」実施回数 20回	4,302	4・1・3	環境部 環境政策課
継続	CO ₂ 削減行動推進事業	省エネ等のCO ₂ 削減行動に継続的に取り組んでいる市内の4団体を表彰し、その活動を広く市民にPRしました。 また、元気都市あおもり応援基金を活用し、市民向けにCO ₂ 削減行動を促すため、市営バス広告を活用し、「デコ活」の環境啓発活動を行いました。	502	4・1・3	環境部 環境政策課

基本政策	第6章	かがやく街
政策	第2節	快適な生活環境の確保
施策	第1項	適正な污水排除・処理の確保

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
水洗化率	公共下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽で污水を処理している年度末現在の人口の割合	+	H29 76.3 %	目標値	77.1	77.5	77.9	78.2	78.6
				実績値	77.3	77.7	78.2	78.9	79.1
達成度評価	水洗化率は79.1%となり、目標値を上回りました。								
A									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	上水道施設整備事業	安全・安心な水を安定的に供給するため、老朽化した浄水場の設備及び配水管等の更新を計画的に進めました。 【令和5年度実績】 ・堤川浄水場取水ゲート設備更新事業 ・配水管整備事業 ほか	2,108,158	水道 資本的支出 1・1・1 1・1・2 1・1・3	水道部 上水道整備課 堤川浄水課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	公共下水道汚水処理施設整備事業	<p>「快適な生活環境の確保」、陸奥湾などの「公共用水域の水質保全」等を目的として、公共下水道の整備を計画的に進めるとともに、既存処理施設を更新しました。</p> <p>【令和5年度実績】 下水道未整備地区において、管布設工事（928m）、老朽化対策として、管更生工事（195m）、汚水ポンプなどの汚水処理設備において、改築工事・長寿命化工事（52基）等を実施しました。 ○汚水管渠整備 ・八重田処理区 1.25ha ・新田処理区 5.40ha ・浪岡処理分区 0.19ha ○終末処理場（浄化センター）整備 ・八重田浄化センターNo.2自家発電設備改築工事 ほか ○汚水ポンプ場整備 ・蜷貝ポンプ場汚水沈砂池設備改築工事 ほか</p>	1,292,752	下水道 資本的支出 1・1・1 1・1・2 1・1・3	水道部 下水道整備課 上下水道課
継続	合併処理浄化槽設置促進事業	<p>下水道などが整備されていない地域においても快適な生活ができるよう、一定の条件のもと、合併処理浄化槽設置費用の一部を補助し、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に努めました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・補助基数 10基</p>	4,458	4・1・3	環境部 廃棄物対策課
継続	未水洗化家屋啓発事業（公共下水道）	<p>水洗化促進のため、下水道整備区域内の未水洗化家屋に対し、チラシ配布、個別訪問など水洗化についての啓発を行ったほか、あおりウォーターフェア開催時には、下水道に関する相談受付をし、水洗化のPR活動を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・戸別訪問（チラシ配布件数） 1,097件</p>	14	下水道 収益的支出 1・1・4	水道部 営業課

基本政策	第6章	かがやく街
政策	第2節	快適な生活環境の確保
施策	第2項	公害対策の推進

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
環境基準達成率（大気・水質・騒音など）	大気・水質・騒音などの各監視項目に係る環境基準の達成率	+	H29 95.1 %	目標値	95.4	95.6	95.7	95.9	96.1
				実績値	93.7	93.2	94.2	96.5	95.6
達成度評価	環境基準達成率（大気・水質・騒音など）は95.6%となり、目標値を下回りました。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	騒音・振動・水質調査等公害監視事業	<p>環境基本法等に基づく環境基準に照らし、調査、監視を行いました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・環境騒音、道路交通騒音、航空機騒音等の調査 ・河川、海域、水浴場、地下水の水質調査 ・大気環境の常時監視 ・ダイオキシン類常時監視 ・大気汚染防止法、水質汚濁防止法、ダイオキシン類対策特別措置法に基づく事業場等への立入調査</p>	47,354	4・1・5	環境部 環境政策課
継続	公害苦情処理事業	<p>市民から寄せられた公害苦情相談を受け、現地調査や関係機関との連絡調整などを実施し、原因者に対して改善に向けた指導等を行いました。</p>	190	4・1・5	環境部 環境政策課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	地盤沈下防止対策事業	昭和48年度に地盤沈下が発生するおそれのある地域を指定地域として定め、地下水採取を規制することで地盤沈下の防止に努めました。 【令和5年度実績】 ・揚水機設置の審査及び設置の立会 ・地下水の消雪利用監視パトロールの実施 ・地下水採取量の報告書の徴取	46	4・1・5	環境部 環境政策課

基本政策	第6章	かがやく街									
政策	第2節	快適な生活環境の確保									
施策	第3項	衛生的な生活環境の確保									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
食中毒事件発生件数	原因となる食品や、施設が特定された食中毒の発生件数	—	H29	1	件	目標値	0	0	0	0	0
						実績値	2	1	1	0	0
達成度評価	食中毒事件発生件数は0件となり、目標値に達しました。										
A											
犬・猫引取り数	飼い主がやむを得ない理由で飼えなくなった犬・猫や、所有者不明の犬・猫の引取りを拾得者から求められた場合に引取りをした頭数	—	H30	192	頭	目標値	173	155	135	117	98
						実績値	106	154	120	81	98
達成度評価	犬・猫引取り数は98頭となり、目標値に達しました。										
A											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森市斎場建替事業	老朽化した青森市斎場の建て替えに向け、施設整備と運営を一体で発注する事業方式により事業者を決定し、契約締結などの関連議案の議決後、施設整備の設計業務を進めました。	13,774	4・3・1	市民部 生活安心課
継続	霊園・墓園管理運営事業	三内霊園、月見野霊園、八甲田霊園、浪岡墓園の適切な管理運営を図り、利用環境の維持に努めました。	61,103	4・4・1	市民部 生活安心課
継続	食品衛生管理事業	市民や食品関係事業者等に対する講習会などを通じて、食品に関する衛生知識の普及・向上を図るとともに、食品関係事業者の自主的な衛生知識普及活動を支援しました。 【令和5年度実績】 ・食品衛生関係講習会実施団体数（延べ） 16団体	267	4・1・1	保健部 青森市保健所生活衛生課
継続	食品関係衛生監視事業	市内食品関係事業者等に対して、定期的に施設への立入調査を実施するなどし、衛生状態の確認・指導を行いました。 【令和5年度実績】 ・食中毒発生件数 0件	215	4・1・1	保健部 青森市保健所生活衛生課
継続	犬・猫等引取收容事業	犬・猫の引取りを飼い主から求められた際に、必要な指導のもと、やむを得ない場合に限り引取りを行ったほか、所有者不明の犬・猫の引取りを拾得者等から求められた場合にも引取りを行いました。 また、市民から負傷動物（けがや疾病で身動きがとれない動物等）の情報が寄せられた場合、その動物の收容を行いました。 さらに、市独自に引取り・收容した動物の譲渡を行いました。 【令和5年度実績】 ・犬・猫の引取り数 98頭 ・犬・猫等の負傷收容数 16頭 ・犬猫等の譲渡数 38頭	15,127	4・1・2	保健部 青森市保健所生活衛生課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	狂犬病予防対策事業	<p>犬の登録と狂犬病予防注射接種の徹底を図るため、春と秋に飼い主へ啓発ハガキを送付するとともに、市民センターなど市内各所において、犬の登録と狂犬病予防集合注射を実施しました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・狂犬病予防注射接種率 86.1%</p>	3,475	4・1・2	保健部 青森市保健 所生活衛生課

基本政策	第6章	かがやく街							
政策	第3節	廃棄物対策の推進							
施策	第1項	ごみの減量化・リサイクルの強化							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
市民1人1日当たりのごみ排出量	ごみの排出量を市民1人1日当りに換算した量	-	H29 1,041 g	目標値	1,019	1,009	998	987	976
				実績値	1,038	1,018	1,023	1,022	985*1
達成度評価	市民1人1日当たりのごみ排出量は985gとなり、目標値に達しませんでした。								
B	*1 速報値								
リサイクル率	一般廃棄物の総排出量に占める資源化量の割合	+	H29 16.4 %	目標値	17.4	18.0	18.5	19.1	19.6
				実績値	14.7	14.3	14.4	13.8	13.7*2
達成度評価	リサイクル率は13.7%となり、目標値を下回りました。								
C	*2 速報値								

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	分別収集推進事業	<p>循環型社会の構築を図るため、資源ごみを分別収集し、リサイクルするための中間処理を行いました。回収された資源物は、売却あるいは再商品化事業者へ引き渡し、限りある資源を有効に活用しました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・資源ごみの収集量 6,745t ・資源ごみの再資源化量 6,482t</p>	411,477	4・2・1	環境部 清掃管理課
継続	有価資源回収団体活動奨励事業	<p>資源の再利用等を促進する市民運動を育成するとともに、ごみの減量を推進することを目的に、市に届け出ている団体が集団回収を実施した場合、回収量に応じて奨励金を交付しました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・集団回収による資源ごみ収集量 3,522t</p>	14,086	4・2・1	環境部 清掃管理課
継続	ごみ問題対策・市民啓発事業	<p>ごみ出しマナーの向上を図るとともに、ごみの減量化・リサイクルを進めるため、各家庭へ「清掃ごよみ」の配付のほか、小学4年生を対象とした「ジュニア版ハンドブック」を作成し、ごみの減量化・資源化に係る意識啓発を図りました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・清掃ごよみ配付数 114,695枚 ・ジュニア版ハンドブック配付数 2,350部</p>	12,807	4・2・1	環境部 清掃管理課
継続	生ごみリサイクル推進事業	<p>家庭から排出される生ごみを減量・堆肥化する処理機等を購入するあたりに対し、購入費の一部を助成することにより、処理機の普及を促し、生ごみの排出量の減量化を図りました。</p> <p>また、助成対象者に対するアンケート調査を行い、結果を公表することで市民の生ごみ処理機購入のきっかけを作り、生ごみ減量に対する意識高揚を図りました。</p> <p>【令和5年度実績】 ・生ごみ処理機等購入助成金申請件数 25件</p>	175	4・2・1	環境部 清掃管理課

基本政策	第6章	かがやく街										
政策	第3節	廃棄物対策の推進										
施策	第2項	適正な廃棄物処理の確保										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
産業廃棄物処理施設などの適合率	立入検査において、適正処理を確認できた産業廃棄物処理業者や事業用施設の割合		+	H29	95.7	%	目標値	90.0	92.0	94.0	95.0	96.0
							実績値	89.0	85.6	89.6	90.1	91.9
達成度評価	産業廃棄物処理施設などの適合率は91.9%となり、目標値を下回りました。											
B												
不法投棄などの発生（確認）件数	一般廃棄物及び産業廃棄物などについて、新たな不法投棄や野焼きなどの不適正処理が確認された件数		-	H29	140	件	目標値	128	122	115	109	104
							実績値	116	156	75	65	89
達成度評価	不法投棄などの発生（確認）件数は89件となり、目標値に達しました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	不法投棄防止対策事業（一般廃棄物）	不法投棄等の防止対策として、市職員による山間部等の監視パトロール、監視カメラや警告看板の設置などを行いました。 また、投棄者が判明した場合には投棄者に対して撤去指導を行い、不明な場合は投棄現場の土地管理者に撤去を要請し、生活環境への支障の除去等を図り、再発の防止に努めました。 【令和5年度実績】 ○一般廃棄物不法投棄等 ・発生(確認)件数 89件	2,093	4・2・1	環境部 廃棄物対策課
継続	清掃工場運営管理事業（施設運営）	一般廃棄物を処理するため、青森市清掃工場の効率的な運営・維持管理を行いました。	887,267	4・2・1	環境部 清掃管理課
継続	産業廃棄物適正処理指導事業	廃棄物の適正な処理を確保するため、処理業者や排出事業者のほか、最終処分場や焼却施設などに対して、廃棄物処理法に基づく立入検査を実施しました。 【令和5年度実績】 ・処理業者 56件 ・処理施設 0件(廃掃法第15条の2の2による定期検査) ・排出事業所 18件	3,036	4・2・1	環境部 廃棄物対策課
継続	不法投棄防止対策事業（産業廃棄物）	産業廃棄物の不適正処理現場の原状回復に向けた適切な対応を通じて、生活環境への支障の除去等を図り、再発の防止に努めました。 【令和5年度実績】 ○産業廃棄物不法投棄等 ・発生(確認)件数 0件	1,489	4・2・1	環境部 廃棄物対策課

推進体制

- 1 行財政改革の推進
- 2 人材育成の推進
- 3 持続可能な財政運営
- 4 市民ニーズの把握と分かりやすい情報提供

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
1 行財政改革の推進					
拡充	自治体DX推進事業	<p>令和7年度末までに国の標準仕様に準拠した情報システムへ移行するための準備として、標準仕様に応じた業務フロー作成支援サービスを利用したBPRの推進を図りました。</p> <p>また、市民サービスの向上や業務の効率化を図るため、令和4年度に構築した申請管理システムを活用し、子育て・介護関係等の一部手続のオンライン化を実施したことに加え、青森県が構築した電子申請サービスの共同利用を継続し、行政手続のオンライン化の推進を図りました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイナポータルや県の電子申請システムを活用した手続数の増加を図り、行政手続のオンライン化を推進しました。 ・令和7年度での情報システム更新に向け、業務フロー作成支援サービスを活用し、標準仕様書と現行システムの仕様、現行の業務フローとの差分について調査しました。 ・問合せ対応や利用者に合わせた情報配信を可能にする「青森市LINE公式アカウント」及び子育て支援アプリ「AOMOTTO（あおもっと）」の運用を令和6年1月4日に開始しました。 	1,828	2・1・1	総務部 情報政策課
継続	テレワークシステム運営事業	<p>感染症の予防対策や「新しい生活様式」等への対応として、市職員がテレワーク（在宅勤務、モバイルワーク）を実施しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレワーク実施日数 3,195日 	23,108	2・1・1	総務部 人事課
継続	会計事務	<p>各種業務にRPA（ロボティック プロセス オートメーション：ソフトウェアによる業務自動化）を導入することで、職員の負担を軽減し、業務改善を図りました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <p>[会計事務]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○導入業務 <ul style="list-style-type: none"> ・決算書作成支援業務 ・資金管理計画支援業務（拡充） ・支払遅延防止リマインド業務（拡充） ○削減時間（導入前年度比） <ul style="list-style-type: none"> ・259時間（85%減） 	21,827	2・1・1	会計課
継続	市税課税事務	<p>[市税課税事務]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○導入業務 <ul style="list-style-type: none"> ・軽自動車税賦課に係る台帳登録入力業務 ○処理件数 12,620枚 ○削減時間数 162時間（導入前の令和2年度比） ※廃車に係る入力業務にRPAを導入 	84,751	2・2・1	税務部 市民税課
継続	高額療養費支給関係事務	<p>[高額療養費支給関係事務]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○導入業務 <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険の高額療養費申請書出力業務 ○処理件数 19,078枚 ○削減時間数 320時間（導入前の令和2年度比） 	4,047	国保 1・1・1	税務部 国保医療年金課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	コンビニ交付システム運用管理事務	<p>全国のコンビニ等でマイナンバーカードを使用して市役所の窓口営業時間外にも住民票等の各種証明書を取得できるコンビニ交付サービスを提供しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <p>○サービス対象証明書及び発行件数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民票の写し 26,678件 ・印鑑登録証明書 20,215件 ・各種税証明書(所得、課税、所得・課税証明書) 5,652件 ・戸籍証明書(全部、個人事項証明書) 7,866件 ・戸籍の附票の写し 814件 	31,037	2・1・1 2・3・1	総務部 情報政策課 市民部 市民課
2 人材育成の推進					
継続	地域活性化起業人制度活用事業【再掲】	<p>地域活性化起業人制度(総務省・企業人材派遣制度)を活用し、民間企業の社員を受け入れ、企業の有するノウハウや専門的な知識等を生かしながら、本市独自の魅力や価値の向上につなげる取組や本市職員の人材育成を推進しました。派遣期間満了に伴い、受入れを終了しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化起業人 1人配置 	5,600	2・1・1	総務部 人事課
継続	職員採用試験に係る事務	<p>必要な人材を確保するため、職員採用試験を実施しました。また、首都圏からのU・Iターンによる人材のさらなる確保等を目指し、第一次試験を東京都内でも実施しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採用試験 6回実施(うち東京会場 1回実施) 	2,155	2・1・1	総務部 人事課
継続	職員表彰事務	<p>主体的かつ積極的に挑戦する人材の育成と褒める組織風土を醸成するため、「チャレンジスピリット表彰」を実施しました。その結果、多くの職員のやる気を引き出し、職員がより意欲的に仕事に取り組むきっかけとなりました。その中でも、業務上特別顕著な功績があった職員を表彰しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員表彰者数 上半期4人、下半期6人 ※令和5年度からオレンジカードのみ選考対象 	44	2・1・1	総務部 人事課
拡充	必修研修に関する事務	<p>職務遂行に必要な知識、技能を職員に習得させるため、職員の能力開発に資する集合研修を実施しました。令和5年度は、職員のモチベーションや政策立案能力の向上と、職員同士のコミュニケーションの活性化を図ることを目的に、中堅職員を対象とした、庁内ワークショップを実施しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必修研修受講者数 延べ1,425人 	10,588	2・1・1	総務部 人事課

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
3 持続可能な財政運営					
継続	納付促進対策事業	<p>全国のコンビニエンスストア（以下、「コンビニ」と記載）等で、休日や夜間を問わずコンビニの営業時間なら、いつでも市税を納めることができるコンビニ納付のほか、スマートフォンを利用した市税納付ができるサービスを提供し、納付しやすい環境づくりに取り組みました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <p>○市税</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンビニによる 納付件数：256,808件 ・スマートフォンを利用したインターネットバンキングによる 納付件数：747件 ・スマートフォンを利用したクレジットカードによる 納付件数：2,397件 ・スマートフォンを利用した電子マネーによる 納付件数：5,996件 <p>○水道料金等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンビニによる 納付件数：196,104件 ・スマートフォンを利用した電子マネーによる 納付件数：27,250件 	30,572	2・2・2 国保 1・2・1 水道 収益的 支出 1・1・7	税務部 納税支援課 国保医療年 金課 水道部 営業課
継続	まちづくり寄附制度推進事業【再掲】	<p>寄附によるまちづくりへの参画が実感できる制度として「青森市ふるさと応援寄附制度」（ふるさと納税）を推進するため、2つのふるさと納税ポータルサイトを追加し（計9サイト）、本市の魅力を全国にPRしました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄附件数 80,789件 ・寄附金額 1,077,460,379円 	1,077,460	2・1・1	市民部 市民協働推 進課
4 市民ニーズの把握と分かりやすい情報提供					
継続	広報あおもり発行事業	<p>市政に関する情報やイベント・講座等の情報等を「広報あおもり」（A4判 基本20ページ）にまとめ、配布業者への委託により、市内全世帯へ配布しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行回数 24回 	99,063	2・1・2	企画部 広報広聴課
継続	SNS等情報発信事業	<p>若い世代に本市の魅力を知ってもらい、興味を抱いてもらうための広報プロモーションを実施しました。 YouTubeやInstagramを積極的に活用し、市政に関する情報や市内でのイベントなど、本市ならではの魅力を発信しました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <p>○市公式YouTubeチャンネル登録者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R5.3.31時点 2,627人 ・R6.3.31時点 6,232人 <p>○市公式Instagramフォロワー数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R5.3.31時点 4,450人 ・R6.3.31時点 5,574人 	3,622	2・1・2	企画部 広報広聴課
新規	あおもり未来ミーティング事業	<p>市民ニーズや地域の課題を把握し、市政運営の参考とするとともに、みんなで未来を育てるまちに向けてみんな対話を深めることを目的に、ワークショップ形式による「あおもり未来ミーティング」を開催しました。</p> <p>令和5年度は、青森市総合計画策定に当たり、テーマを「10年後の青森市の未来」とし、10年後のありたい姿について、市民の様々な視点から意見やアイデアをいただきました。</p> <p>【令和5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 1回 ・参加者数 82名（高校生、大学生、移住者、起業家、働く女性、町会関係者、市若手職員） 	73	2・1・2	企画部 広報広聴課